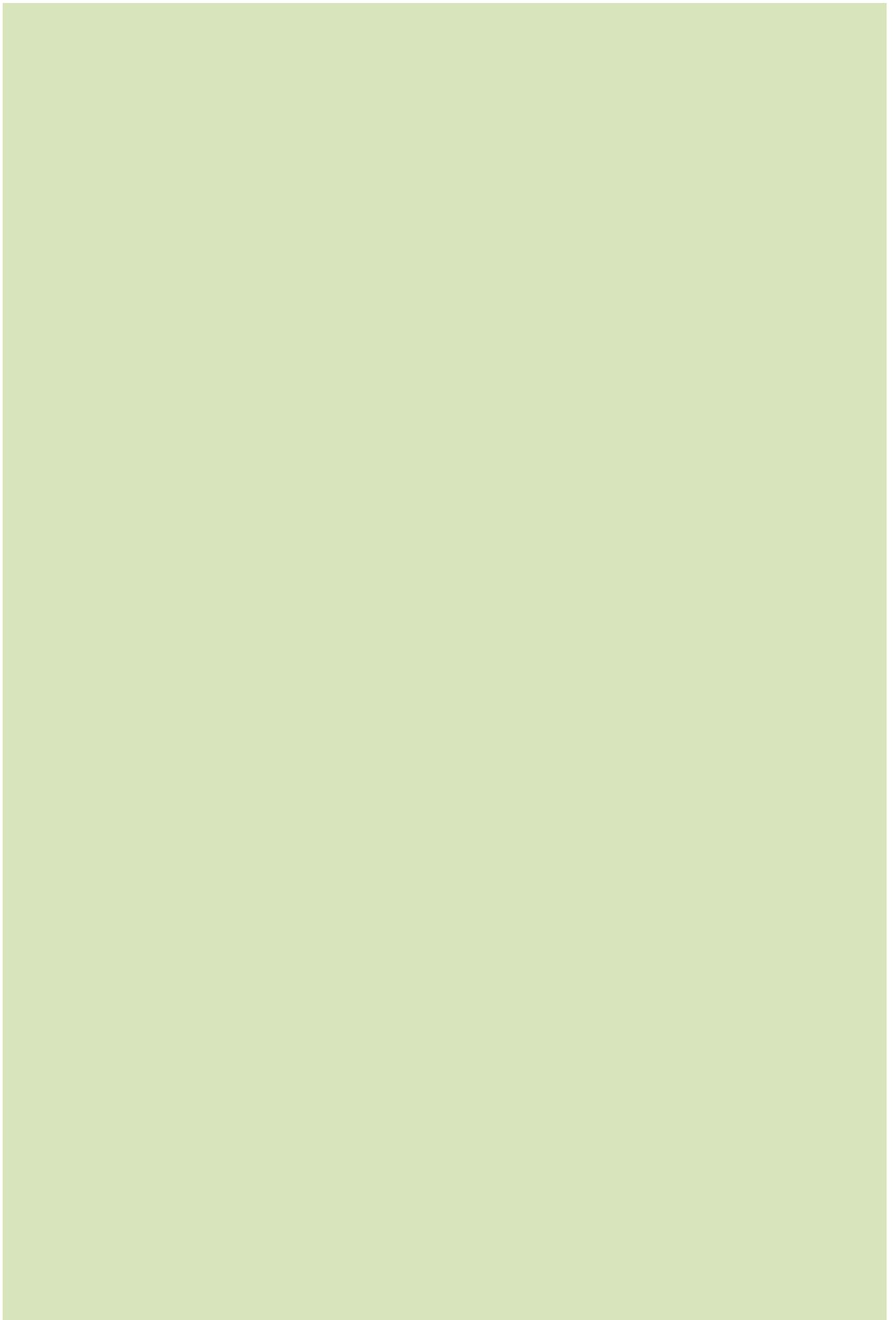


令和6年度

# 水道事業年報

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

岩国市水道局



# 目 次

## 水 道 事 業

### (I) 概 要

1	水道事業の沿革	・・・	1
2	水道事業の歩み	・・・	2
3	拡張事業の推移	・・・	7
4	令和6年度事業概況	・・・	7
5	写真で見る概要	・・・	8

### (II) 施 設

1	給水区域図	・・・	11
2	施設位置図・主要配水管ルート図	・・・	12
3	各施設フロー図	・・・	20
4	各施設詳細	・・・	46
5	配水管	・・・	60
6	施設写真	・・・	62

### (III) 業 務

1	給水普及状況	・・・	67
2	電気使用量	・・・	68
3	配水量	・・・	70
4	給水状況	・・・	73
5	メーター設置状況	・・・	73
6	給水収益	・・・	74
7	水道料金早見表	・・・	76
8	加入金	・・・	76
9	職員構成	・・・	77
10	建設改良工事等	・・・	78

### (IV) 財 政

1	令和6年度財政概況	・・・	83
2	決算報告書	・・・	84
3	年度別収益費用明細書比較	・・・	98
4	年度別貸借対照表比較	・・・	100
5	経営分析	・・・	104

# 目 次

## 工業用水道事業

### (I) 概 要

1	工業用水道事業の沿革	・・・	109
2	工業用水道事業の歩み	・・・	110
3	令和6年度事業概況	・・・	112
4	写真で見る概要	・・・	112
5	施設概要	・・・	112

### (II) 施 設

1	各施設及び給水先事業所位置図	・・・	113
2	工業用水道ポンプ所	・・・	114
3	工業用水道管路施設	・・・	114
4	施設写真	・・・	114

### (III) 業 務

1	給水普及状況	・・・	115
2	配水量	・・・	116
3	基本使用（契約）水量	・・・	117
4	工業用水道料金	・・・	118
5	職員構成	・・・	118
6	建設改良工事等	・・・	119

### (IV) 財 政

1	令和6年度財政概況	・・・	121
2	決算報告書	・・・	122
3	年度別収益費用明細書比較	・・・	132
4	年度別貸借対照表比較	・・・	134
5	経営分析	・・・	138

## そ の 他

1	水道局の機構	・・・	143
2	職員構成	・・・	144
3	事務分掌	・・・	146
4	防災関係	・・・	153

# 水 道 事 業

(I) 概 要

(II) 施 設

(III) 業 務

(IV) 財 政



## (I) 概 要

1	水道事業の沿革	・・・	1
2	水道事業の歩み	・・・	2
3	拡張事業の推移	・・・	7
4	令和6年度事業概況	・・・	7
5	写真で見る概要	・・・	8



## 1 水道事業の沿革

大正末期、麻里布町は徐々に発展し、町民の保健衛生、消防の観点からも上水道整備の必要性が求められ、1939（昭和14）年4月に施設能力3,200m<sup>3</sup>とする玖珂郡麻里布町上水道が新設された。

その後、国から旧陸軍燃料廠水道施設の無償譲渡を受け、1948（昭和23）年11月から1949（昭和24）年4月にかけて、計画給水人口26,000人、計画1日最大給水量5,200m<sup>3</sup>とする第一次拡張事業を行い、西岩国地区全域、川下地区及び和木村（現和木町）の一部に給水区域を拡大した。

1950（昭和25）年3月から1961（昭和36）年12月にかけて、第二次拡張事業として牛野谷水源地と錦見浄水場の拡張工事を行い、1959（昭和34）年6月には大蔵省（現財務省）から駐留軍専用水道であった川下水源地（日量2,800m<sup>3</sup>）、第2牛野谷水源地（日量2,800m<sup>3</sup>）の無償貸付（昭和38年無償譲渡）を受け、計画給水人口49,000人、計画1日最大給水量33,000m<sup>3</sup>とし、川下地区・門前川以南地区を給水区域に加えた。

さらに、1966（昭和41）年から1973（昭和48）年にかけて計画給水人口115,000人、計画1日最大給水量63,000m<sup>3</sup>とする第三次拡張事業を行い、市内全域にわたる配水系統の整備拡充強化を図り、新たに平田地区の一部を給水区域とした。

しかし、1974（昭和49）年以降、海岸部一帯の地下水の塩水化現象が進行したため、牛野谷系統（川下、牛野谷第1、牛野谷第2）における地下水の取水を廃止した。そして、水源を錦川の表流水のみとし、1978（昭和53）年から1983（昭和58）年にかけて、計画給水人口112,000人、計画1日最大給水量95,000m<sup>3</sup>とした第四次拡張事業を行った。

その後、社会的に節水意識が高まり、水需要が漸減傾向にあったことから、水需要予測の見直しを行い、さらに1998（平成10）年6月に1日最大取水量79,640m<sup>3</sup>とする水利権の許可を受けたことから、給水区域拡大事業として通津地区、藤河・御庄地区への給水を計画することとなり、2001（平成13）年9月に計画給水人口110,000人、計画1日最大給水量73,000m<sup>3</sup>とする事業変更認可を受けた。通津地区においては2005（平成17）年度に給水区域拡大を完了し、藤河・御庄地区においては2009（平成21）年度から事業を開始し、2013（平成25）年度に完了した。

2006（平成18）年3月20日には市町村合併に伴い、旧岩国市、旧由宇町（計画給水人口8,800人、計画1日最大給水量5,600m<sup>3</sup>）、旧玖珂町（計画給水人口11,000人、計画1日最大給水量4,280m<sup>3</sup>）の上水道事業を統合し、その後、2011（平成23）年3月には、簡易水道事業統合計画を主とする第二次給水区域拡大の事業変更認可を受け、計画給水人口122,200人、計画1日最大給水量65,300m<sup>3</sup>となった。この簡易水道事業統合計画に従って、2011（平成23）年4月から2016（平成28）年4月までに離島（柱島、端島、黒島）を除く15地域全ての簡易水道を年次的に上水道へ統合し完了した。さらに、第二次給水区域拡大事業の給水区域などの変更や基幹施設である錦見浄水場導水トンネルの老朽化に伴い、現行の取水隧道を予備として位置づけ、二条化を図るため、2018（平成30）年10月に第二次給水区域拡大事業第1次変更の認可を受け、現在は計画給水人口117,500人、計画1日最大給水量64,300m<sup>3</sup>となった。

水道局通水開始80周年を迎えた2019（令和元）年度には、2007（平成19）年より12年の歳月を費やした由宇地区給水事業が完成し、錦川の水を由宇町へ届けることとなり、災害に対する備えとして新山手庁舎の建設と飲料水兼用耐震性貯水槽を設置した。また同年錦見取水施設耐震化導水管推進工事に着手し、2020（令和2）年度には、錦見浄水場中央監視制御電算機更新工事を行った。

2023（令和5）年3月には、岩国市水道ビジョン（2015（平成27）年3月策定）の中間見直し及び、岩国市水道事業経営戦略の改定を行い、同年7月に水道料金改定を行った。

2024（令和6）年4月、水道事業の整備・管理行政の所管が厚生労働省から国土交通省と環境省に移管されたことに伴い、上下水道を一体の社会インフラとして管理しつつ、老朽化対策、水循環及び環境保全を重視した、持続可能な水道事業運営の基盤強化をしていく。

## 2 水道事業の歩み

年	月	事 項
S11年	1月	麻里布町議会上水道計画案について審議
	3月	麻里布町議会上水道予算案調査費可決
	8月	麻里布町議会上水道設置可決
	8月	麻里布町水道認可申請・国庫補助申請・県費補助申請
S12年	3月	起債認可
	5月	麻里布町水道課新設
	6月	水道工事実施設計申請
	7月	水道工事実施設計認可
	7月	麻里布町上水道起工式
	9月	麻里布町上水道起工
S13年	6月	水道使用条例制定
	9月	起債変更許可申請
S14年	1月	麻里布町水道課事務所建設が決定（今津1168番地）
	3月	竣工期限延期申請
	4月	麻里布町上水道通水式挙行
	5月	水道料金設定申請
	6月	水道料金設定許可
	7月	錦川分水問題について関係町村長山口県知事に反対陳情
	8月	麻里布町水道課事務所が完成し移転（今津1168番地）
	9月	麻里布町上水道完成
	S15年	3月
4月		岩国市制施行
7月		岩国海軍航空隊開設通水
8月		陸軍燃料廠給水開始
S16年	3月	向道ダム完成
	4月	陸軍燃料廠岩国工廠水源地（現錦見浄水場）起工
S17年	3月	和木村（現和木町）陸軍燃料廠宿舎へ給水のため、区域外給水を提案可決
	3月	区域外給水認可申請
S20年	8月	岩国駅を中心に付近一帯被爆し配水管の被害を受ける
	11月	料金改定
S21年	1月	旧陸軍燃料廠水道施設（現錦見浄水場）譲渡申請
	4月	料金改定
	7月	料金改定
S22年	3月	料金改定
	7月	旧陸軍燃料廠水道施設一時使用申請
	8月	料金改定
	9月	市議会協議会に第1次拡張計画を説明
S23年	6月	料金改定
	7月	第一次拡張計画可決
	7月	第一次拡張事業認可申請
	9月	第一次拡張事業認可
	10月	料金改定
	11月	第一次拡張事業起工
S24年	2月	第一次拡張事業起工式
	3月	旧陸軍燃料廠水道施設譲渡許可
	4月	第一次拡張事業完成
	5月	第二次拡張計画可決
	5月	第二次拡張事業認可申請
	8月	料金改定
	12月	第二次拡張事業認可

年	月	事 項
S25年	9月	キジヤ台風により錦帯橋流出
S27年	8月	地方公営企業法施行
S28年	1月	錦帯橋再建完成渡り初め
S29年	2月	公営企業組織条例制定
	2月	指定工事店5店を指定
	4月	公営企業局発足（岩国市公営企業局水道課となる）
	4月	第二次拡張事業第1回設計変更工事認可申請
	6月	第二次拡張事業第1回設計変更工事申請認可
S30年	4月	周辺7か村と合併
	8月	公営企業局庁舎移転（錦見136番地）
	9月	料金改定
S31年	9月	第二次拡張事業第2回設計変更工事認可申請
	10月	米軍岩国基地給水開始
	12月	第二次拡張事業第2回設計変更工事申請認可
S32年	6月	水道法制定
	8月	第二次拡張事業第3回設計変更工事認可申請
	9月	水道局発足
	10月	第二次拡張事業第3回設計変更工事申請認可
S34年	6月	基地給水施設（第2牛野谷水源地、川下水源地）貸し付けを受ける
	7月	市庁舎完成
	8月	水道局庁舎移転（市庁舎西隣）
S35年	4月	水道局庁舎移転（今津町六丁目2番23号）
	11月	岩日線（現錦川鉄道）開通
	12月	和木村（現和木町）拡張工事完成
S36年	6月	和木町内水道料金徴収事務委託
	12月	第二次拡張事業完成
S37年	4月	水道料金計算事務加算機付きタイプライター導入
	6月	菅野ダム建設に関する協定締結
S38年	6月	第2牛野谷水源地、川下水源地の譲渡を受ける
S41年	1月	第三次拡張事業認可申請
	2月	第三次拡張事業認可
	3月	菅野ダム完成
	12月	第三次拡張事業起工
S42年	4月	料金改定
S45年	10月	水道料金徴収事務電子作表計算機導入
S46年	3月	第1、第2牛野谷水源地を統合
	4月	隔月検針の実施
S47年	3月	錦見浄水場管理棟完成
	10月	水道料金徴収口座制導入
S48年	4月	料金改定
	6月	水道局旧山手庁舎完成（山手町四丁目4番14号）
S49年	3月	第三次拡張事業完成、今津浄水場及び前川原水源地廃止
	10月	川下水源地取水中止
S50年	2月	初めて配水管更生工事施工
	7月	水道料金集金制廃止
S51年	2月	料金改定
	4月	水道料金予納金制度廃止
	12月	今津浄水場水利権を錦見浄水場に変更
S52年	6月	配水管整備事業起工（昭和52～57年度）
	12月	第四次拡張事業認可申請

年	月	事 項
S53年	2月	年次計画による漏水調査開始
	3月	第四次拡張事業認可
	4月	第四次拡張事業起工
	6月	水道料金徴収事務コンピューター導入
S54年	3月	愛宕水管橋完成
S56年	2月	料金改定
S58年	10月	牛野谷水源地取水中止
S59年	3月	第四次拡張事業完成
	3月	生見川ダム完成
S60年	4月	料金改定
S63年	4月	和木町内の検針業務委託（和木町へ委託）
H元年	4月	料金改定（消費税導入分、0→3%）
H2年	4月	既設高台団地検針業務委託
	4月	料金改定（大口径対象）
	11月	高度処理実験プラント完成
H4年	12月	大竹市と水道用水緊急応援協定書を締結
H5年	4月	中高層建築物への直結給水開始
	12月	新水質検査項目の追加（46項目）
H6年	7月	浄水施設整備事業開始（平成6～11年度）
	8月	既設高台団地（30団地）の給水施設引き取り覚書締結
H7年	3月	既設高台団地（2団地）の引き取り完了
H8年	2月	牛野谷加圧設備（電気計装）更新工事完成
	3月	平田第1ブロック配水池完成（緊急遮断弁設置）
	4月	電算端末機及び検針業務のハンディーターミナル導入
H9年	4月	料金改定（消費税増税分、3→5%）
H10年	6月	水利権変更許可申請（79,640m <sup>3</sup> ）山口県より許可
H11年	4月	和木町検針業務にハンディーターミナル導入
	10月	第2次浄水施設整備事業設計委託
H12年	2月	第1次浄水施設整備事業完成
H13年	1月	水道料金業務システム更新
	3月	水道事業変更認可申請書厚生労働大臣より認可
H14年	4月	検針業務委託開始
	8月	和木町滞納閉栓業務実施
H15年	2月	第一次給水区域拡大認可・通津地区給水区域拡大事業着手
	10月	情報処理システム（IT化）導入
H16年	2月	原水ポンプ設備更新工事完成
	12月	監視設備等整備事業完成
H17年	3月	2号ろ過池電気機械設備更新工事完成
	3月	パック注入設備更新工事完成
	3月	水道局L GWAN接続
	10月	通津地区給水区域拡大事業完成
H18年	3月	市町村合併に伴い旧岩国市、旧由宇町、旧玖珂町水道事業統合
	5月	由宇地区水道料金を岩国地区水道料金に統一
	9月	ペットボトル水（大吟浄の水）製作（災害時の緊急飲料水・PR用）
H19年	2月	給水車（2トン）購入
	3月	和木町内の検針業務委託廃止（和木町への委託を廃止）
	4月	水道料金業務システム更新
	4月	玖西営業所開設
	8月	由宇地区給水事業着手
H20年	3月	第3次浄水施設整備事業開始

年	月	事 項
H20年	4月	玖珂地区水道料金を岩国地区水道料金に統一
	6月	岩国管工事協同組合・岩国市水道管工事協会と災害時における水道施設復旧援助に関する協定書を締結
	7月	山手ブロック配水池工事着工
	12月	岩国市地域水道ビジョン策定
H21年	4月	梅が丘団地専用水道統合
	4月	藤河御庄地区給水区域拡大事業着手
	5月	耐震化事業開始（錦見浄水場より）
	12月	水道料金コンビニ収納開始
H22年	3月	山手ブロック施設完成（高台団地広域監視システム設置）
	4月	黒磯団地引き取り
	8月	上北浄水場、マンガン除去装置設置
H23年	3月	水道事業変更認可申請書（第二次給水区域拡大）厚生労働大臣より認可
	4月	小瀬・阿品簡易水道統合（簡易水道統合開始）
	12月	情報処理システム更新（岩国市情報システムに統合）
H24年	2月	水道事業基本計画（上水道）策定
	3月	愛宕加圧設備完成
	4月	高森南簡易水道統合
	4月	玖西営業所名称変更（玖西事業所へ）
	4月	水道施設耐震化10ヵ年計画策定
	9月	給水車（2トン）購入（三井化学㈱より寄贈）
	11月	玖珂・高森南地区、広域監視システム設置（以後統合簡易水道に順次設置）
H25年	2月	水道事業基本計画（簡易水道）策定
	3月	料金お客さまセンター受注者フジ地中情報㈱と災害時における応援協力に関する協定書を締結
	3月	錦見浄水場1号ろ過池更新工事完成（着工はH22年12月）
	4月	由西・美和・秋掛簡易水道統合
	4月	玖北事業所開設
	4月	水道料金等徴収業務委託を開始（受注者：フジ地中情報㈱）
	4月	料金お客さまセンター開設（山手庁舎1F）
	5月	料金改定（平均14.6%）
	7月	ペットボトル水（大吟浄の水）一般販売開始
H26年	2月	水道施設耐震化10ヵ年計画を一部改定
	3月	藤河御庄地区給水区域拡大事業完成
	4月	料金改定（消費税増税分、5→8%）
	4月	本郷・波野原・波野中簡易水道統合
	4月	玖西事業所移転（高森南浄水場内へ）
	6月	水道局オリジナルキャラクター「いーすい」くん発表
	7月	錦見原水中のジェオスミン量が増加したため、粉末活性炭投入で対応
	9月	小学校水飲み場整備事業開始（麻里布小、愛宕小、灘小に設置）
H27年	3月	岩国市水道ビジョン策定
	3月	玖北事業所移転（美川コミュニティセンター内へ）
	4月	河山・南桑簡易水道統合
	9月	錦見浄水場に粉末活性炭投入装置を設置
	9月	小学校水飲み場整備事業（川下小、通津小、御庄小に設置）
H28年	4月	広瀬・宇佐郷・向峠簡易水道統合（簡易水道統合完了）
	9月	小学校水飲み場整備事業（岩国小、平田小、由宇小に設置）
H29年	1月	水安全計画策定
	9月	小学校水飲み場整備事業完了（中洋小、藤河小に設置）
	10月	金山配水池築造工事完成



### 3 拡張事業の推移

事業名	工期	給水人口 1日最大給水量	水源	給水区域
創設事業	昭和12年8月 ～ 昭和14年4月	20,000人 3,200m <sup>3</sup>	伏流水（錦川）	旧麻里布町一円
第一次 拡張事業	昭和23年11月 ～ 昭和24年4月	26,000人 5,200m <sup>3</sup>	表流水（錦川）	旧岩国全域及び川下地区と和木町の一部に拡大
第二次 拡張事業	昭和25年3月 ～ 昭和36年12月	49,000人 33,000m <sup>3</sup>	表流水（錦川） 伏流水（錦川） 地下水	川下地区・門前川以南地区に拡大
第三次 拡張事業	昭和41年12月 ～ 昭和49年3月	115,000人 63,000m <sup>3</sup>	表流水（錦川） 伏流水（錦川） 地下水	平田地区の一部に拡大
第四次 拡張事業	昭和52年4月 ～ 昭和59年3月	112,000人 95,000m <sup>3</sup>	表流水（錦川）	第三次拡張事業と同じ
第一次 給水区域 拡大	平成15年2月 ～ 平成25年3月	110,000人 73,000m <sup>3</sup>	表流水（錦川）	通津地区、長野地区の一部、藤河・御庄地区に拡大
市町村合併	平成18年3月	120,200人 (129,800人) 69,300m <sup>3</sup> (82,677m <sup>3</sup> )	表流水（錦川） 伏流水（由宇川） 地下水（4カ所） 受水（周東町）	旧由宇町、旧玖珂町給水区域を統合
第二次 給水区域 拡大	平成23年4月 ～ 平成39年3月 (令和9年3月)	117,500人 64,300m <sup>3</sup>	表流水（12カ所） 伏流水（1カ所） 地下水（11カ所） 受水（1カ所）	簡易水道統合ほか

### 4 令和6年度事業概況

令和6年度末現在における給水人口は10万6,736人、給水戸数は5万8,833戸であり、年間総配水量は1,474万641m<sup>3</sup>、有収水量は1,312万8,200m<sup>3</sup>で、有収率は89.1%となりました。

今年度の建設改良事業の主なものは、浄水施設整備事業として8,972万8,365円で東光寺統合施設ポンプ所更新工事等を施工しました。水道施設耐震化事業では4億5,251万885円で昨年度か引き続き錦見取水施設耐震化導水管推進工事（その2）等を施工し、耐震管整備事業では8億4,628万4,633円で老朽化した配水管の布設替等を施工しました。庁舎等整備事業では1,555万円で資材倉庫の新築工事設計業務委託等を実施しました。また、改良費として3,468万57円でパーシアンドラップガスクロマトグラフ質量分析計、車両等を購入しました。

## 5 写真で見る概要

### (1) 給水区域



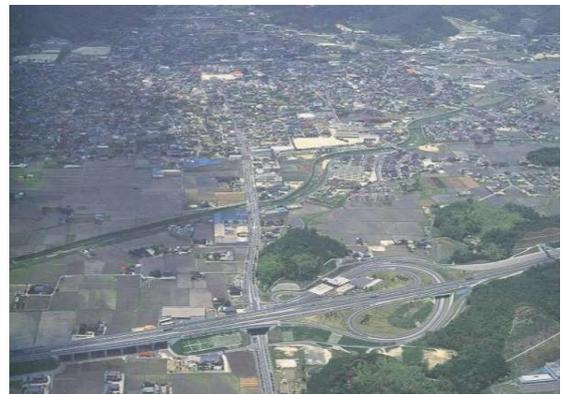
岩国地区



西岩国地区



由宇地区



玖珂地区

### (2) 水源



錦川

### (3) 水道局庁舎等



旧水道局庁舎（今津町6-2-23）  
〈昭和35年～昭和48年〉



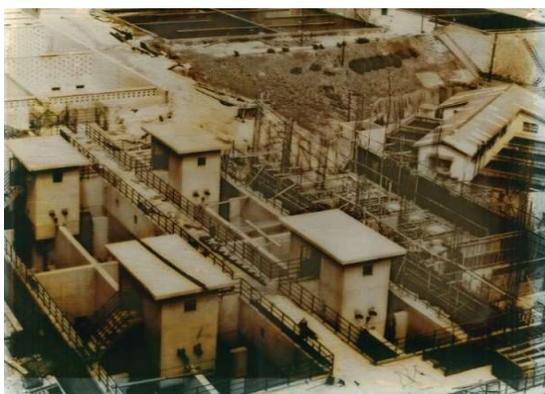
旧水道局山手庁舎（山手町4-4-14）  
〈昭和48年～平成31年4月〉



水道局山手庁舎（山手町4-4-14）  
〈令和元年5月供用開始〉



飲料水兼用耐震性貯水槽（山手庁舎内）  
〈令和元年12月設置〉



錦見浄水場管理棟（昭和46年工事中）



現錦見浄水場管理棟 ※耐震補強済み  
（岩国4-10-1）



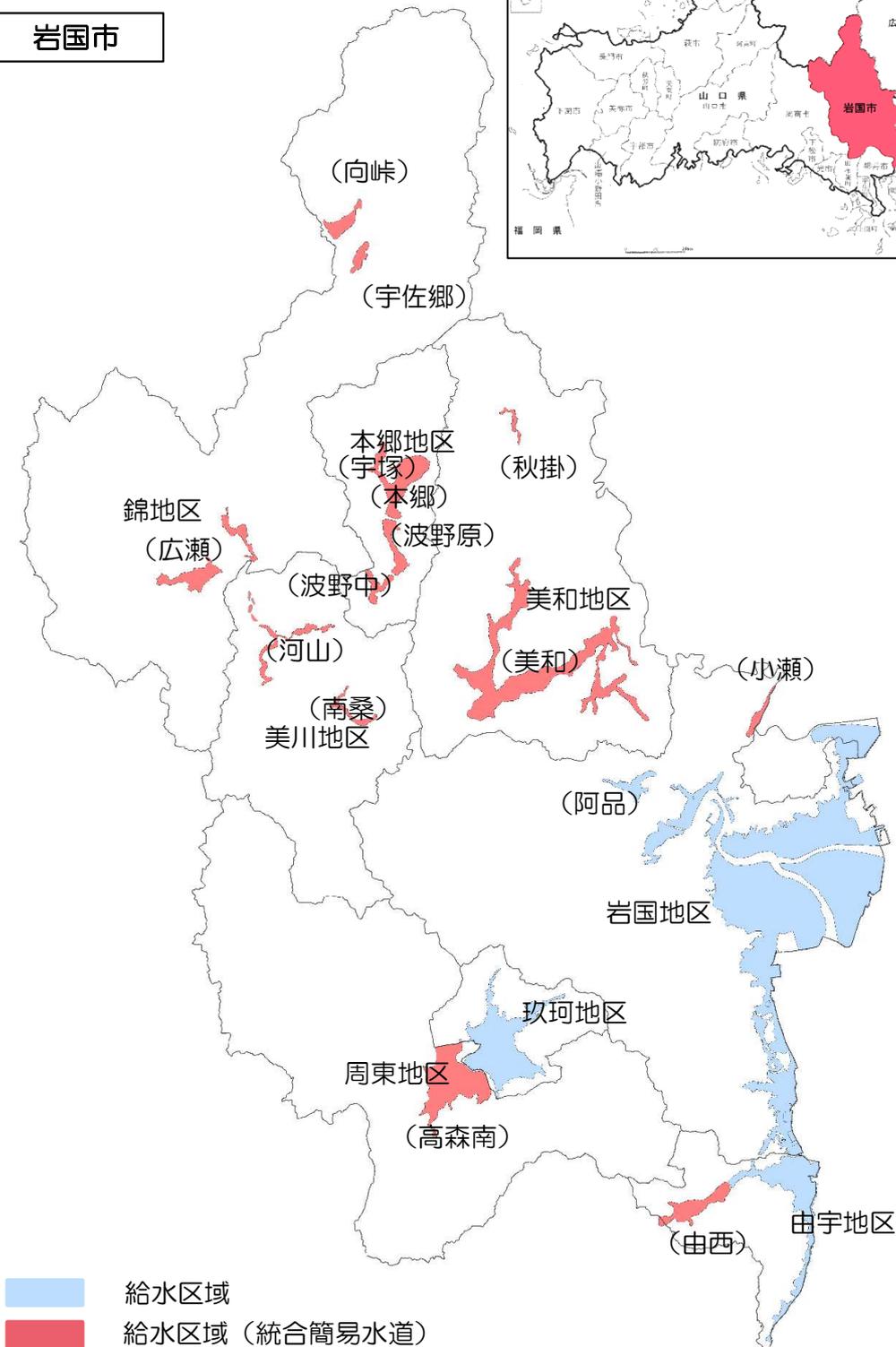
## (Ⅱ) 施 設

1	給水区域図	・・・	11
2	施設位置図・主要配水管ルート図	・・・	12
3	各施設フロー図	・・・	20
4	各施設詳細	・・・	46
5	配水管	・・・	60
6	施設写真	・・・	62

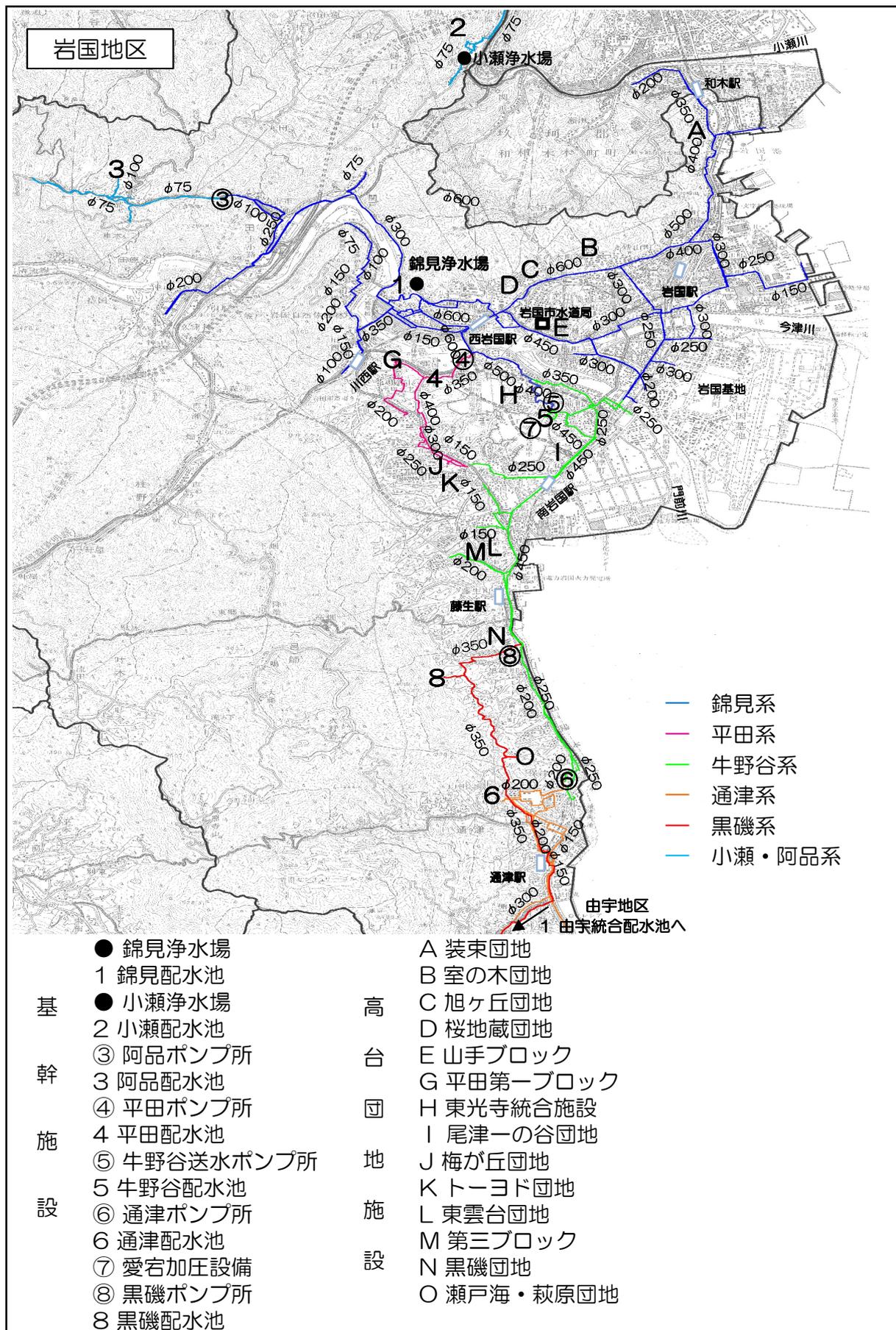


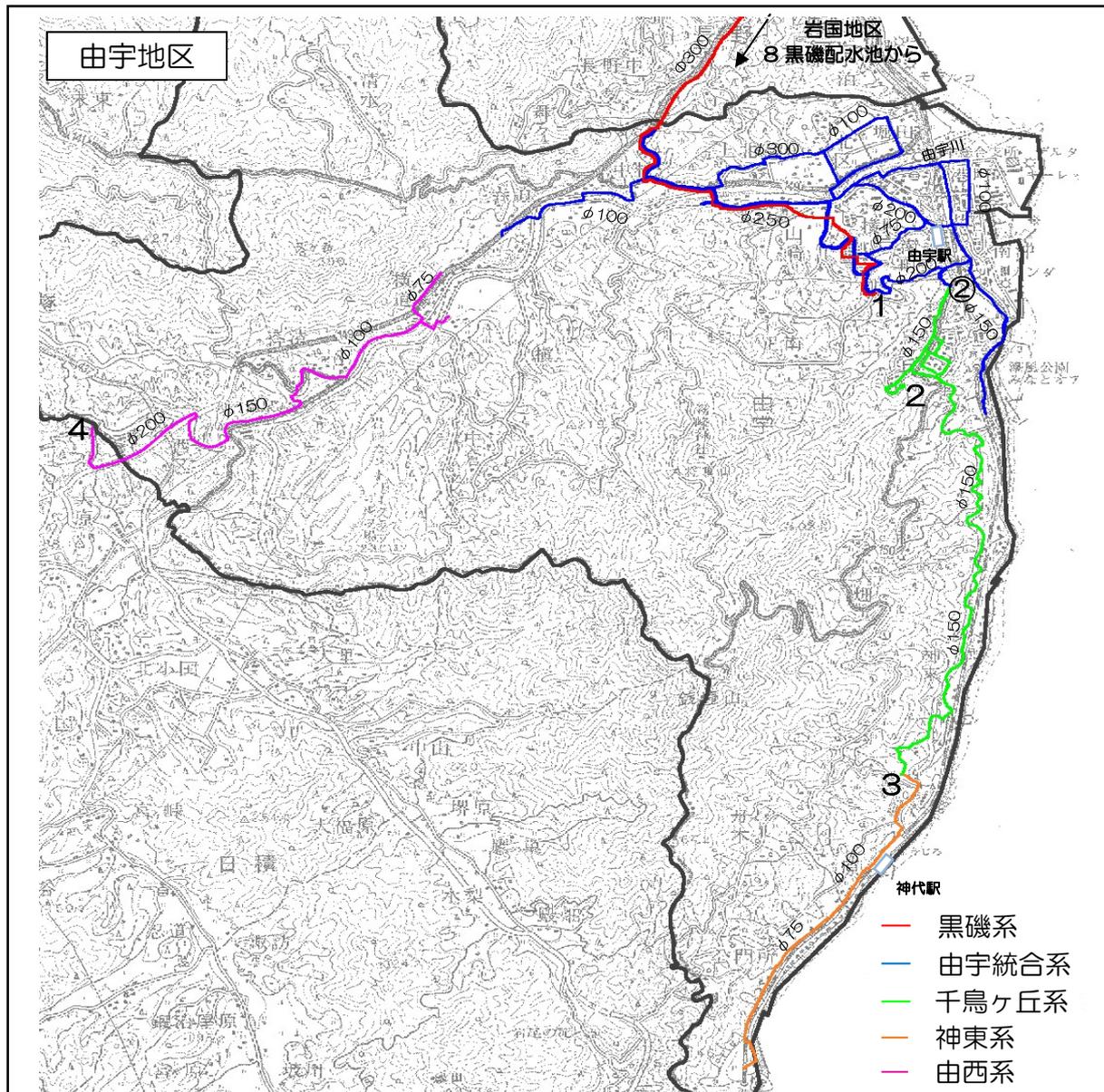
# 1 給水区域図

岩国市



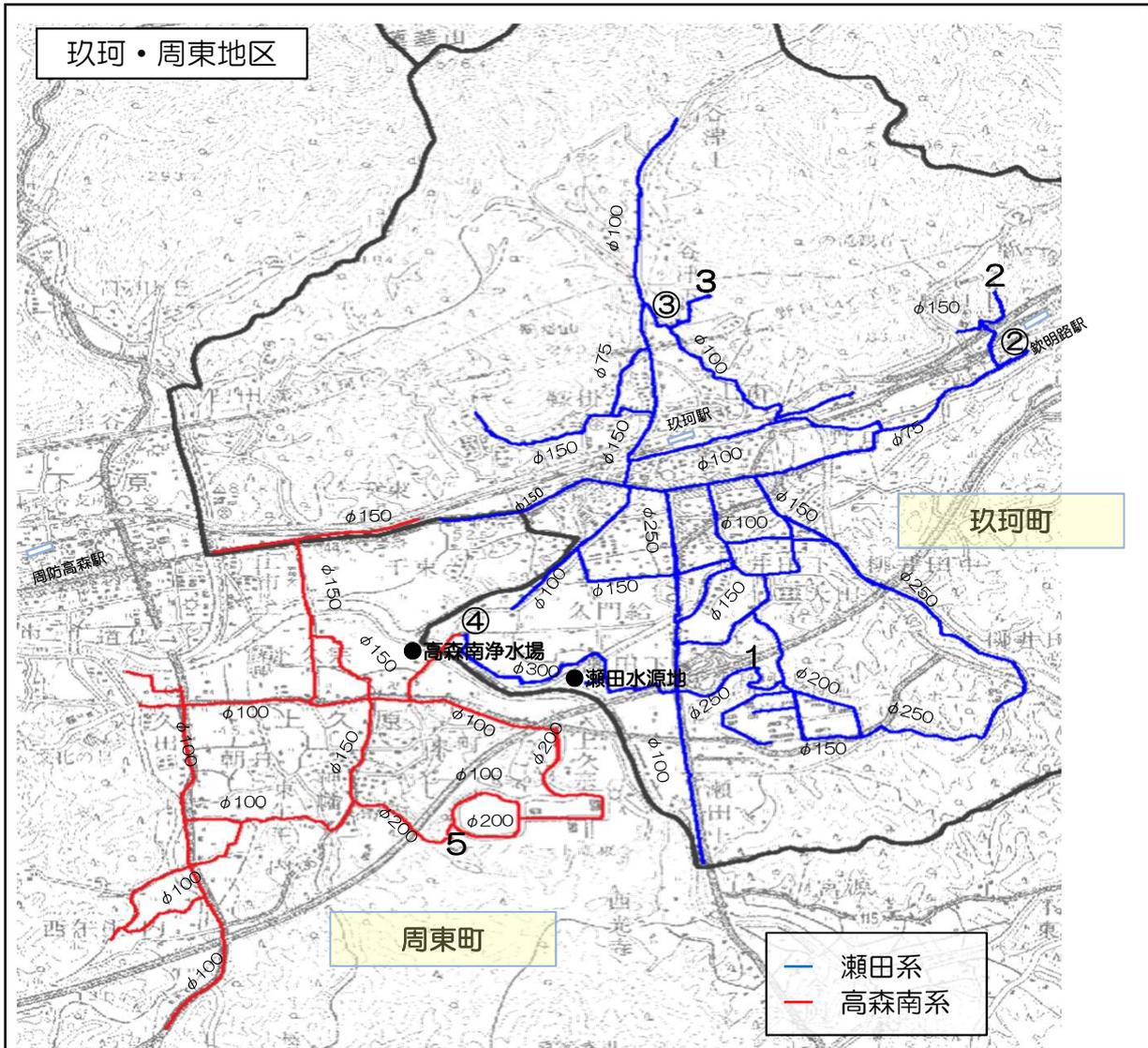
## 2 施設位置図・主要配水管ルート図





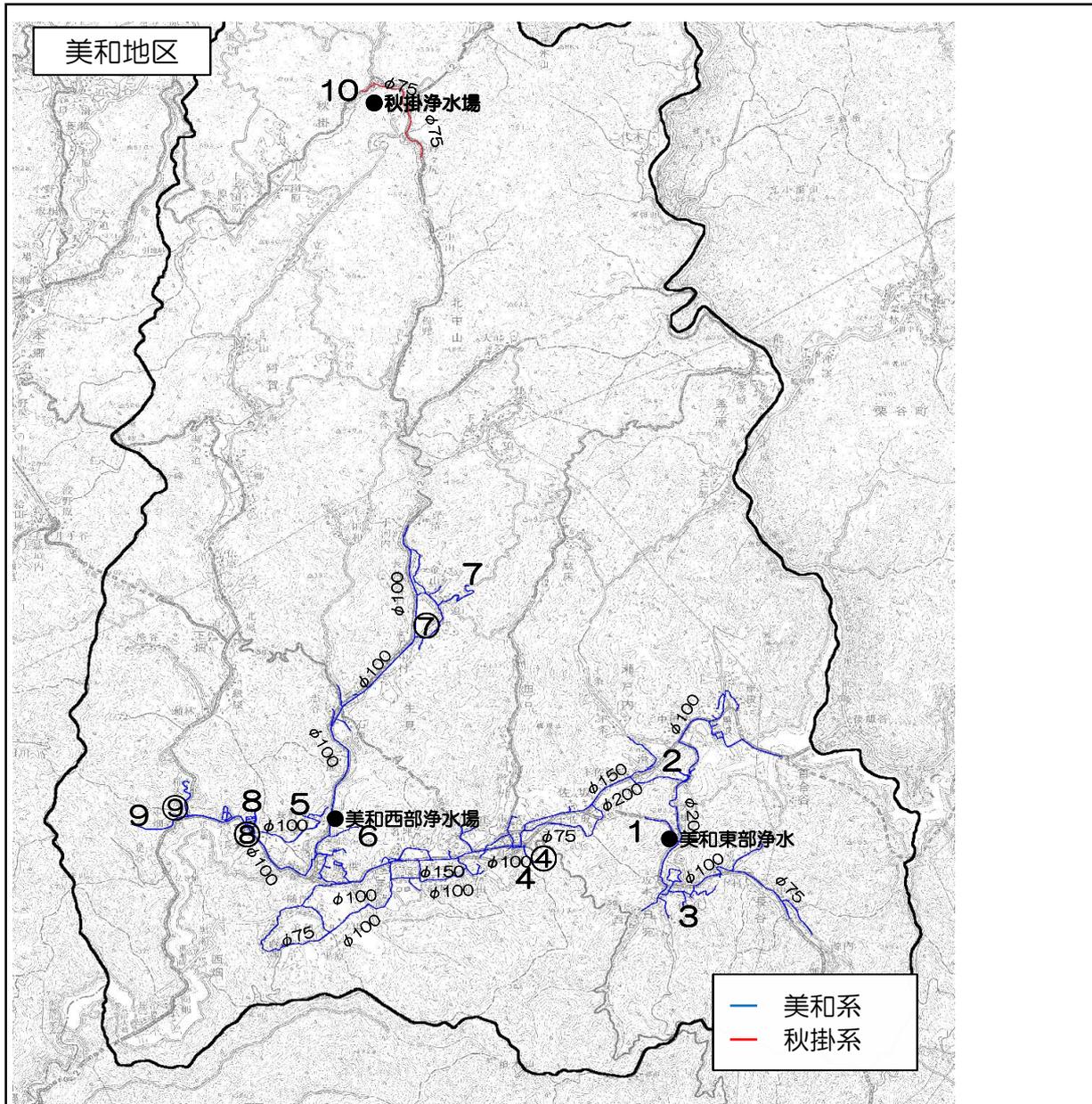
由宇統合系  
 1 由宇統合配水池  
 ② 千鳥ヶ丘ポンプ所  
 2 千鳥ヶ丘配水池  
 3 神東配水池

由西配水池系  
 4 由西配水池

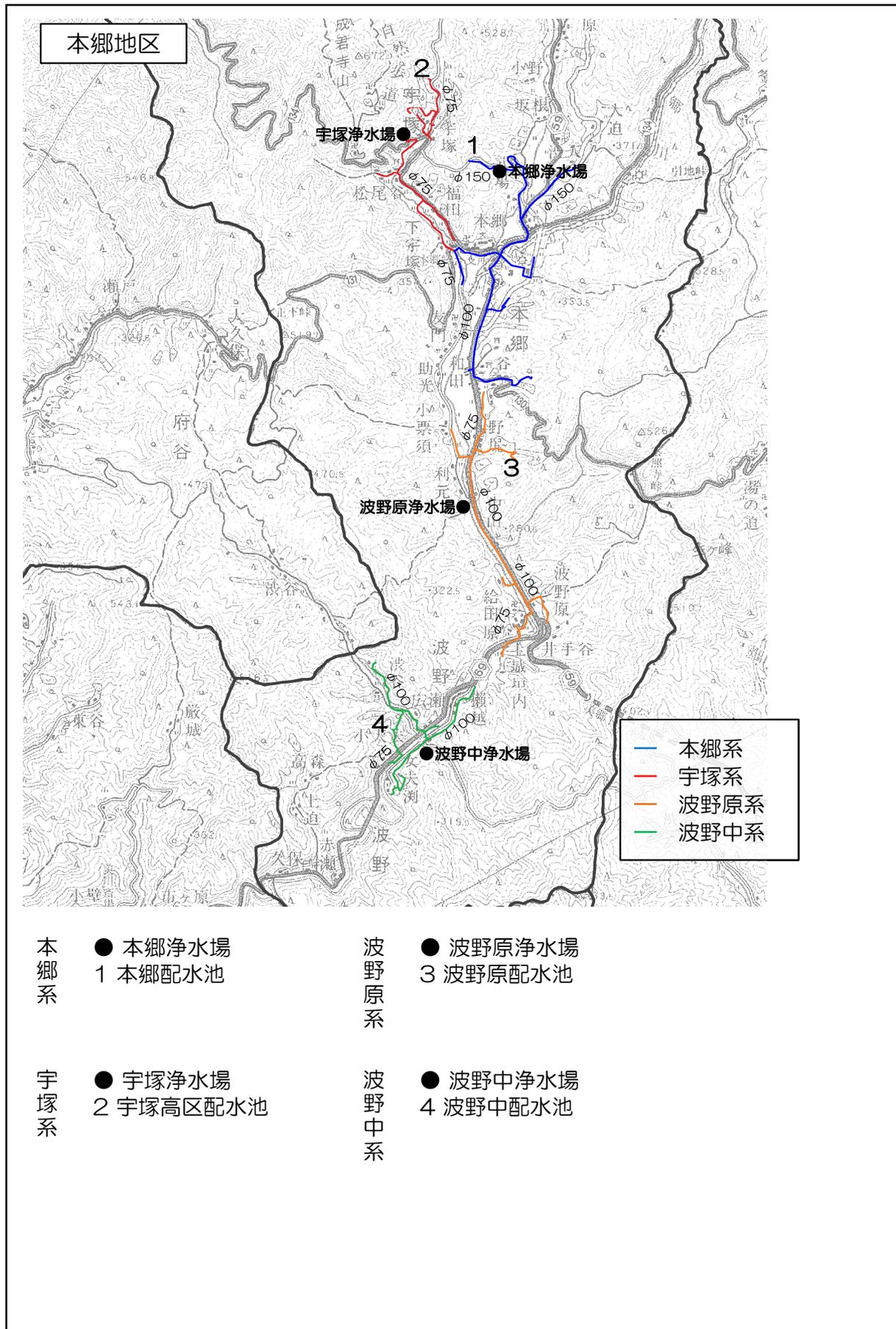


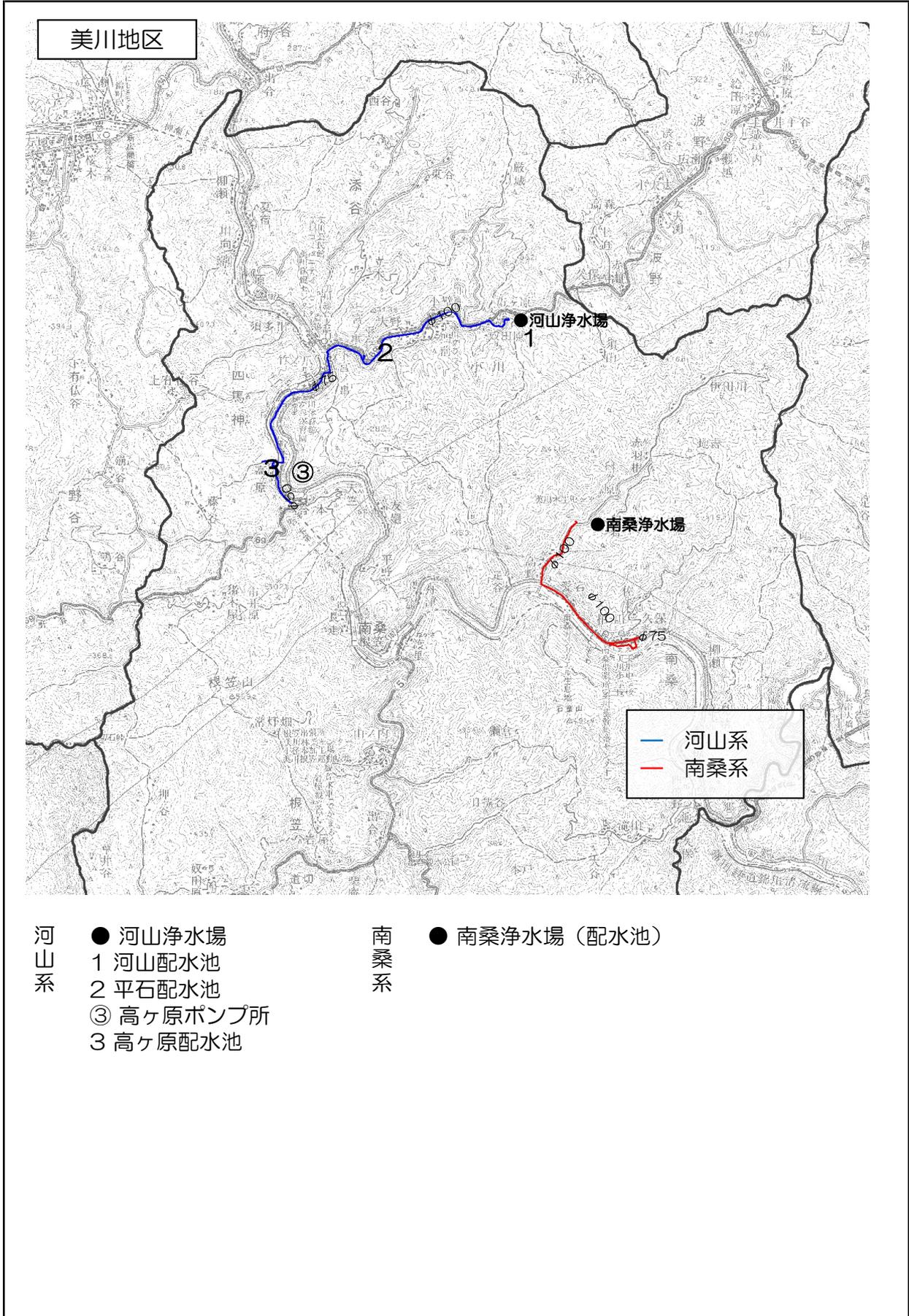
- 瀬田系
- 瀬田水源地
  - 1 瀬田配水池
  - ② 野口ポンプ所
  - 2 野口配水池
  - ③ 谷津ポンプ所
  - 3 谷津配水池
  - ④ 有延ポンプ所

- 高森南系
- 高森南浄水場
  - 5 高森南配水池



- |            |            |          |
|------------|------------|----------|
| ● 美和東部浄水場  | ⑦ 金山ポンプ所   | ● 秋掛浄水場  |
| 1 佐坂配水池    | 7 金山配水池    | 10 秋掛配水池 |
| 美 2 滑配水池   | ⑧ 陽の出ポンプ所  | 秋        |
| 和 3 長谷配水池  | 8 陽の出配水池   | 掛        |
| 系 ④ 坂上ポンプ所 | ⑨ 柿ノ木原ポンプ所 | 系        |
| 4 坂上配水池    | 9 柿ノ木原配水池  |          |
| ● 美和西部浄水場  |            |          |
| 5 長野配水池    |            |          |
| 6 生見配水池    |            |          |





美川地区

— 河山系  
— 南桑系

河  
山  
系

- 河山浄水場
- 1 河山配水池
- 2 平石配水池
- ③ 高ヶ原ポンプ所
- 3 高ヶ原配水池

南  
桑  
系

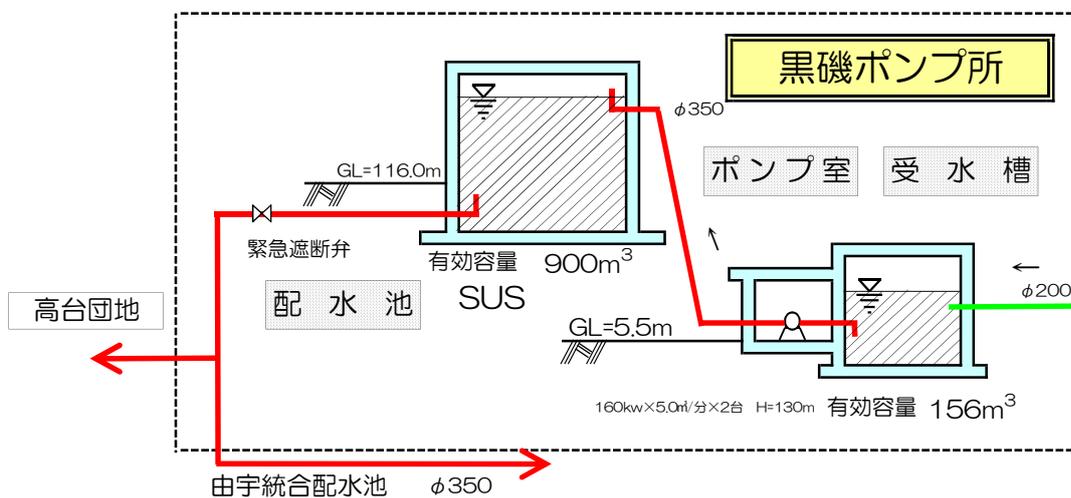
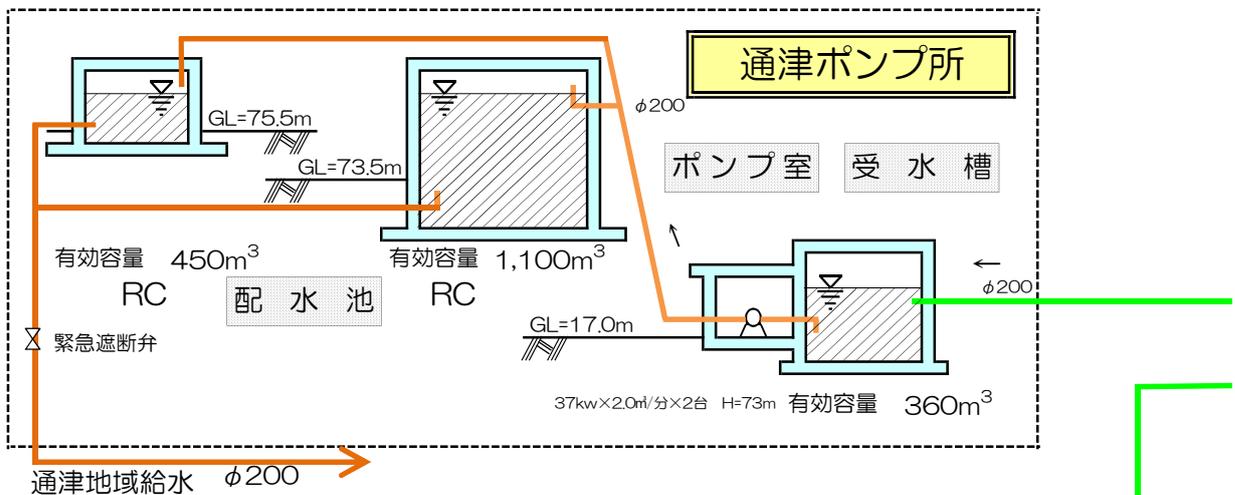
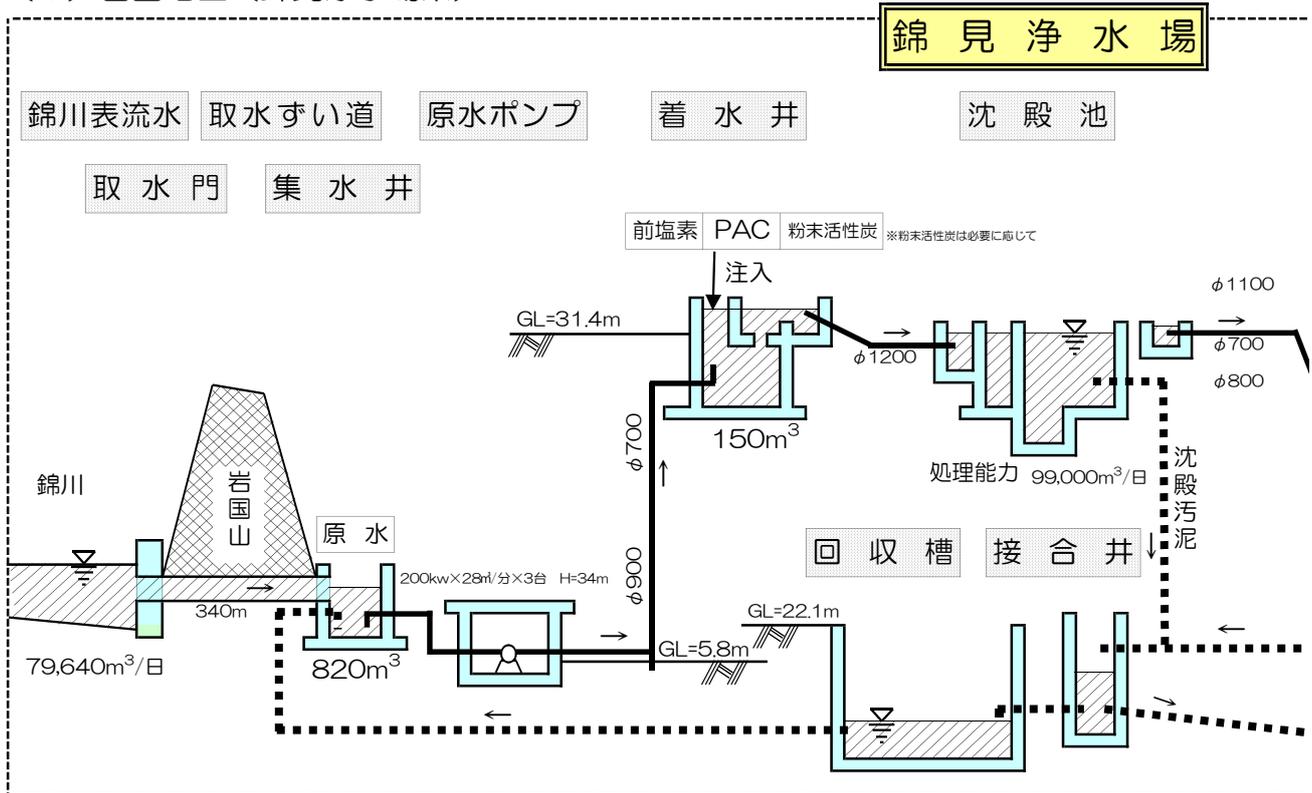
- 南桑浄水場 (配水池)

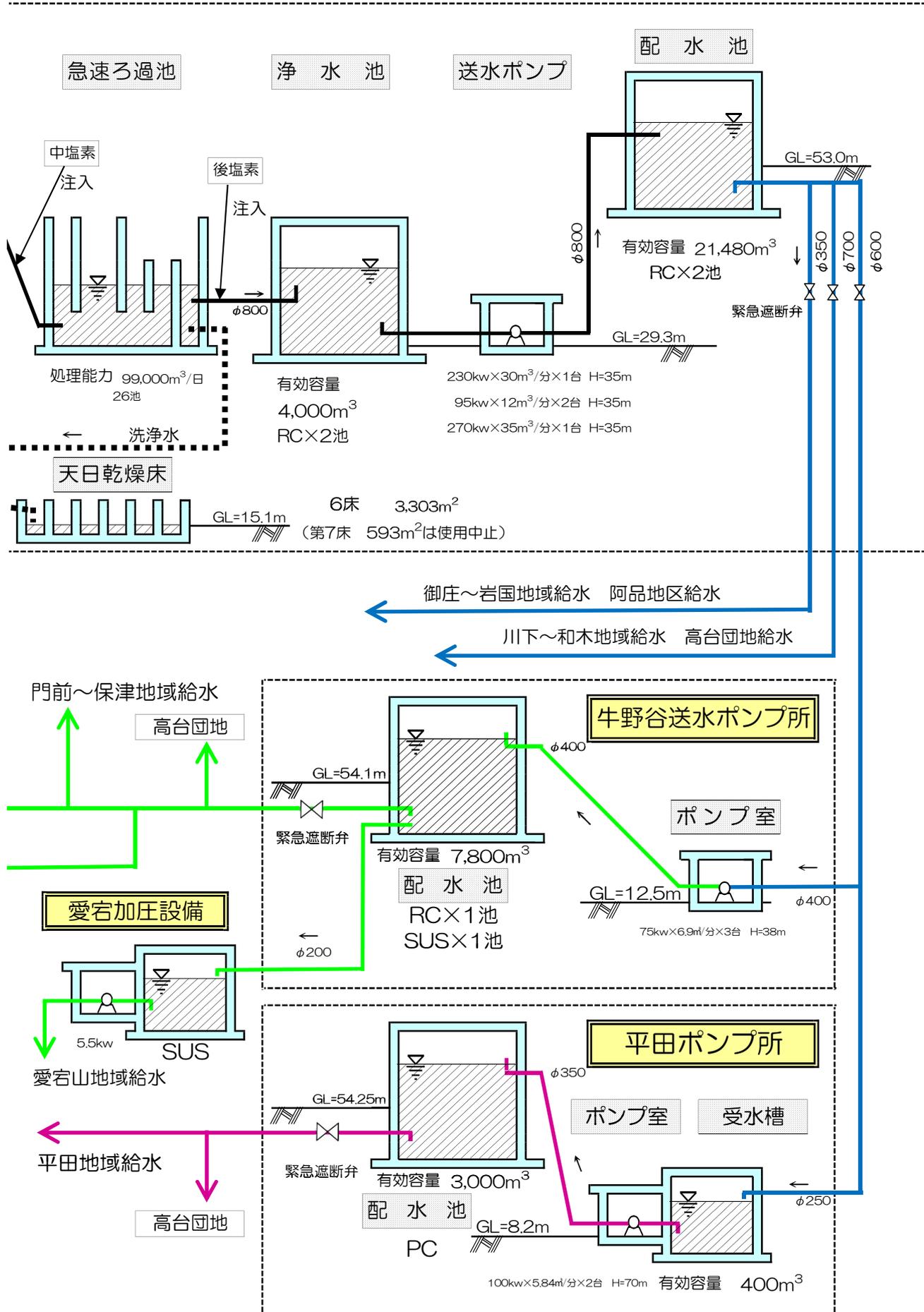




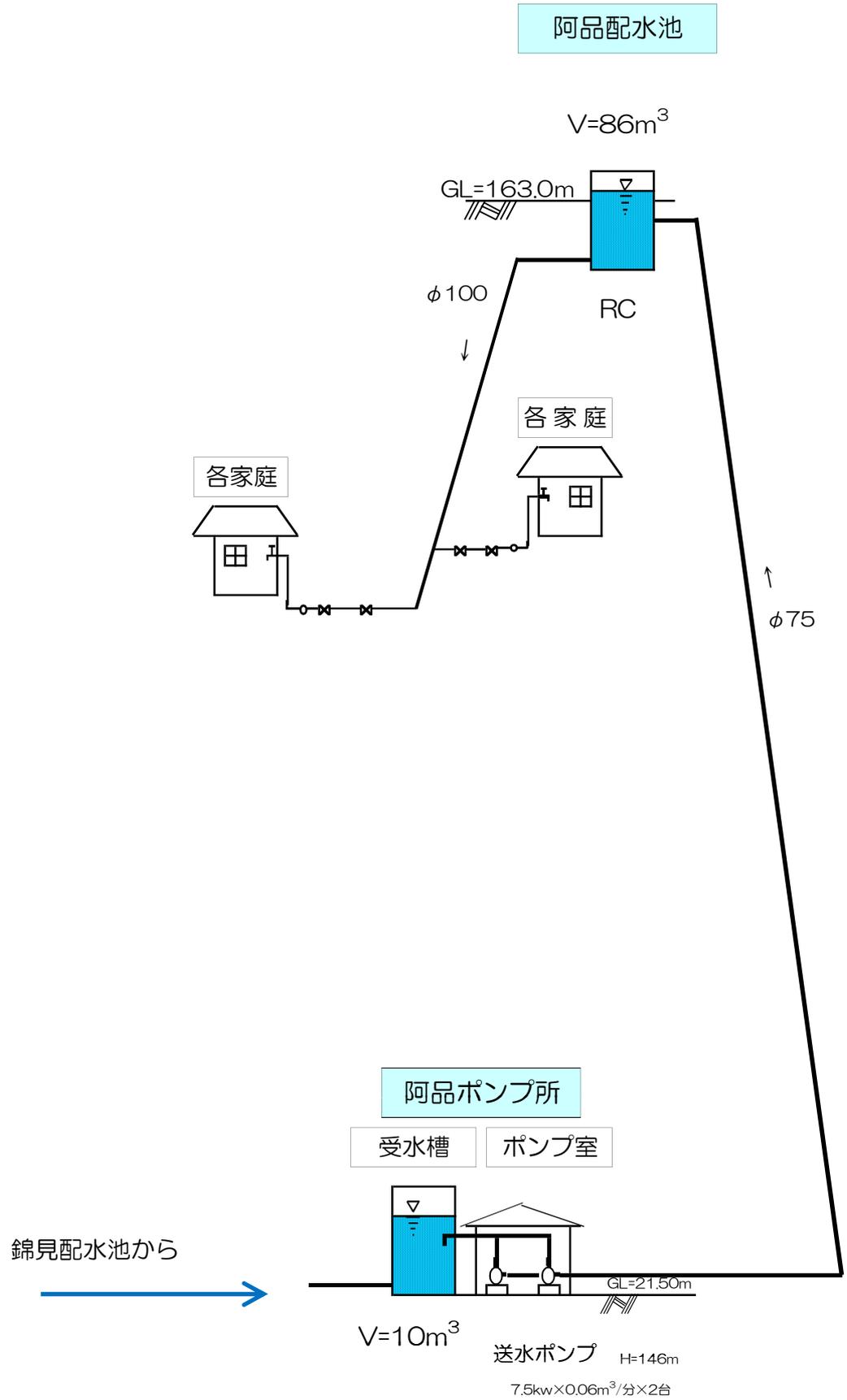
### 3 各施設フロー図

#### (1) 岩国地区（錦見浄水場系）

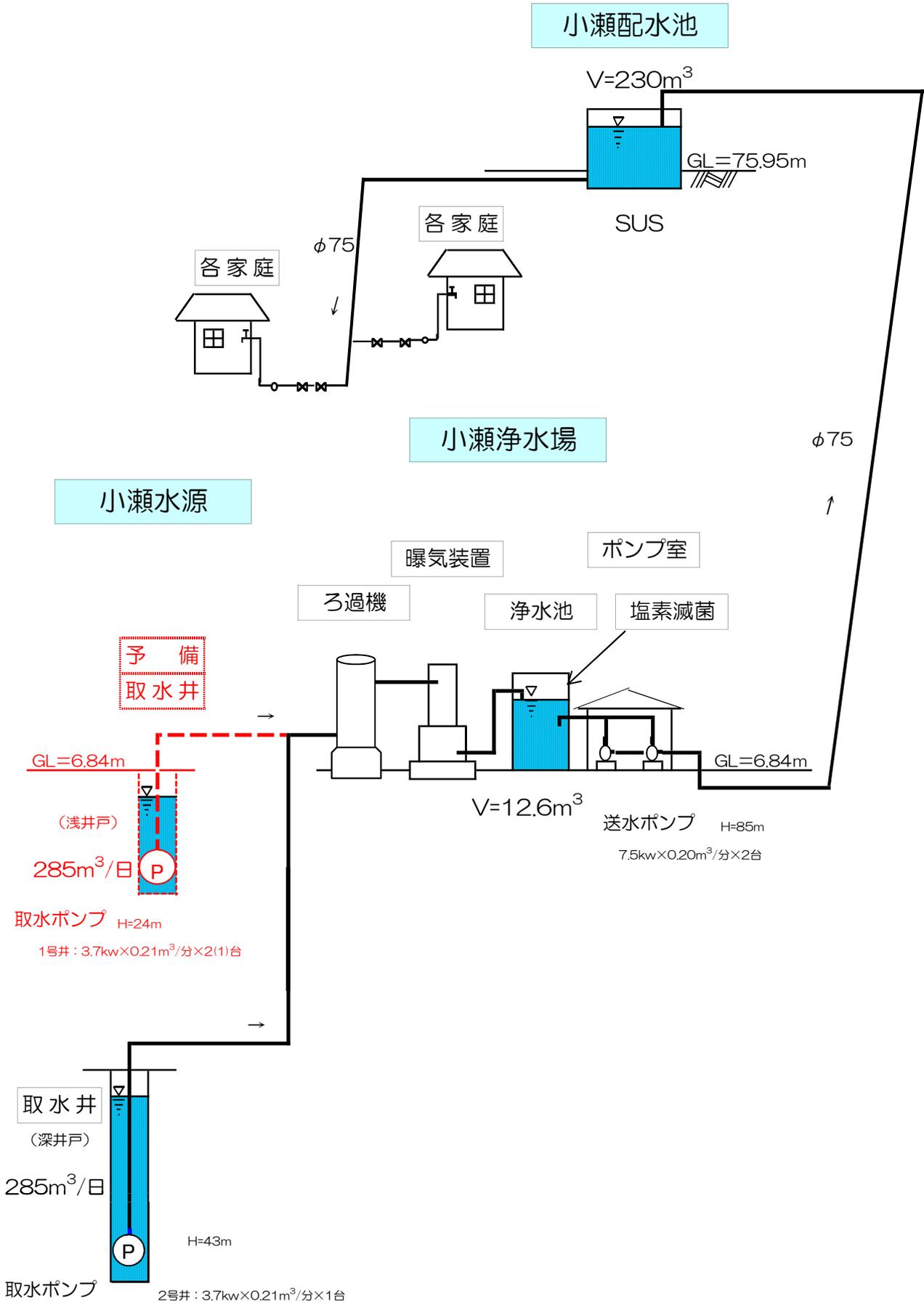




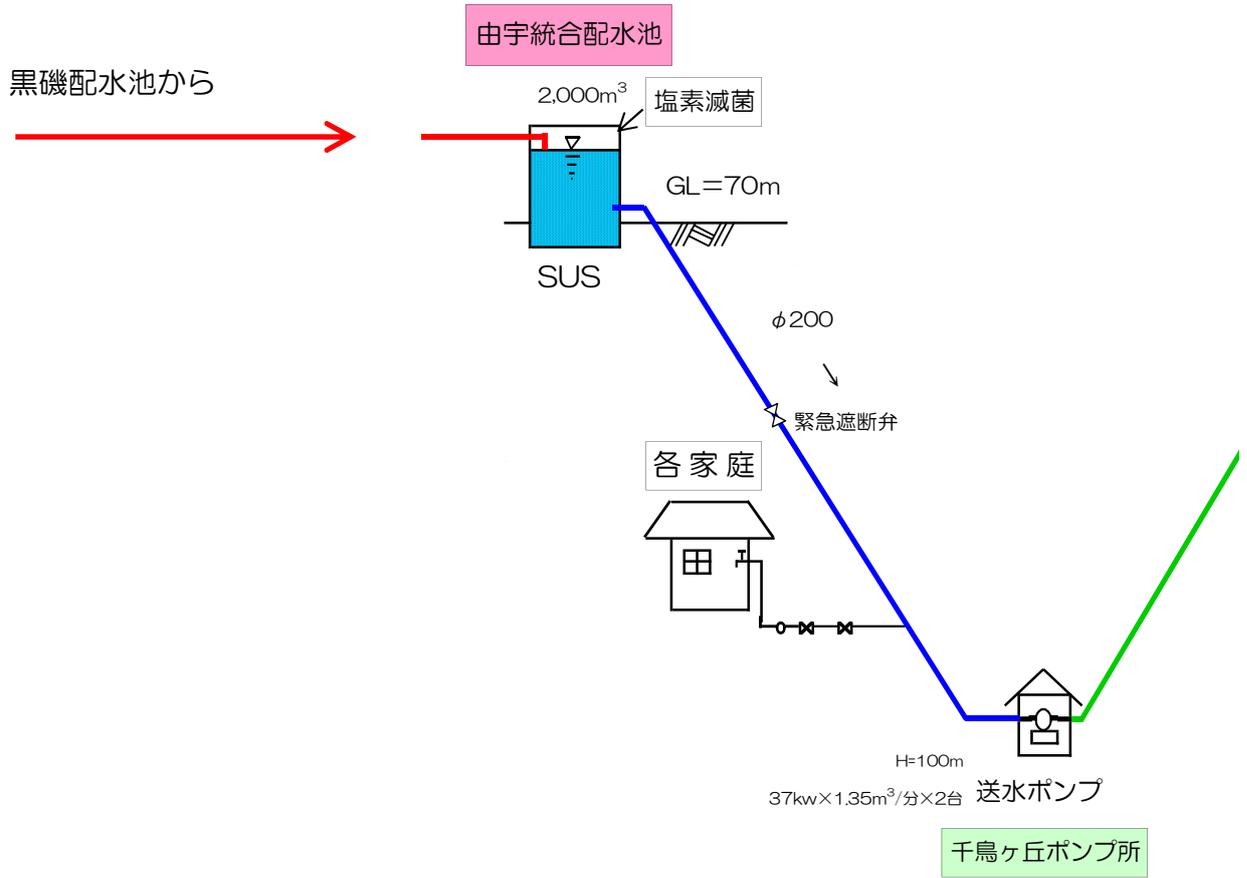
(阿品地区給水)



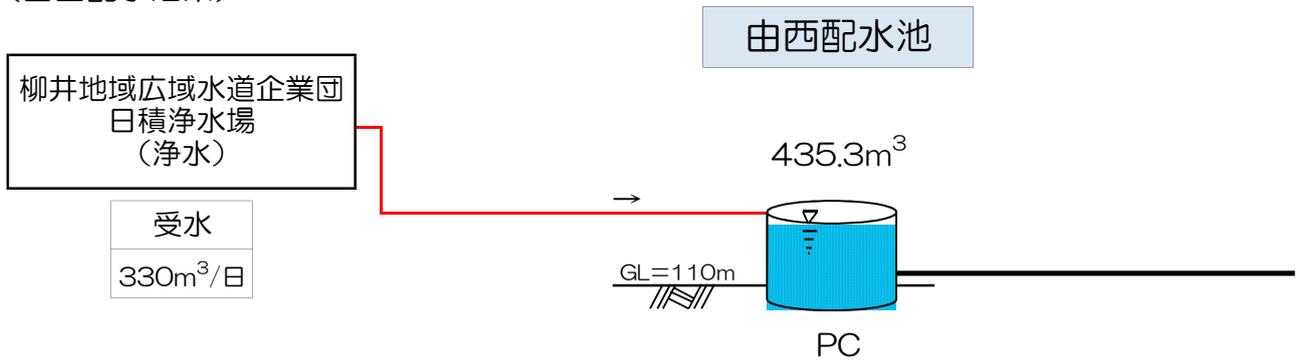
(小瀬浄水場系)

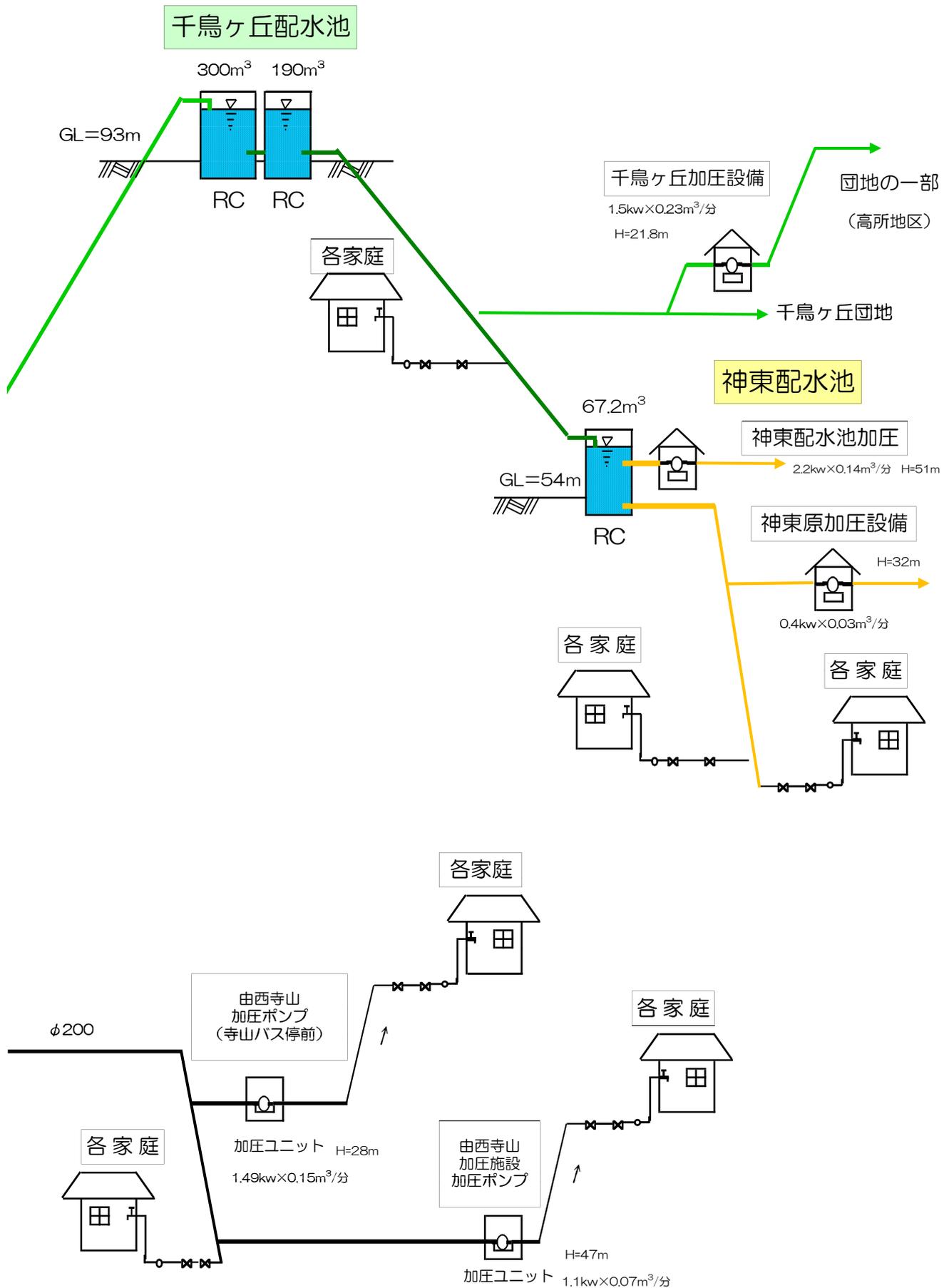


(2) 由宇地区

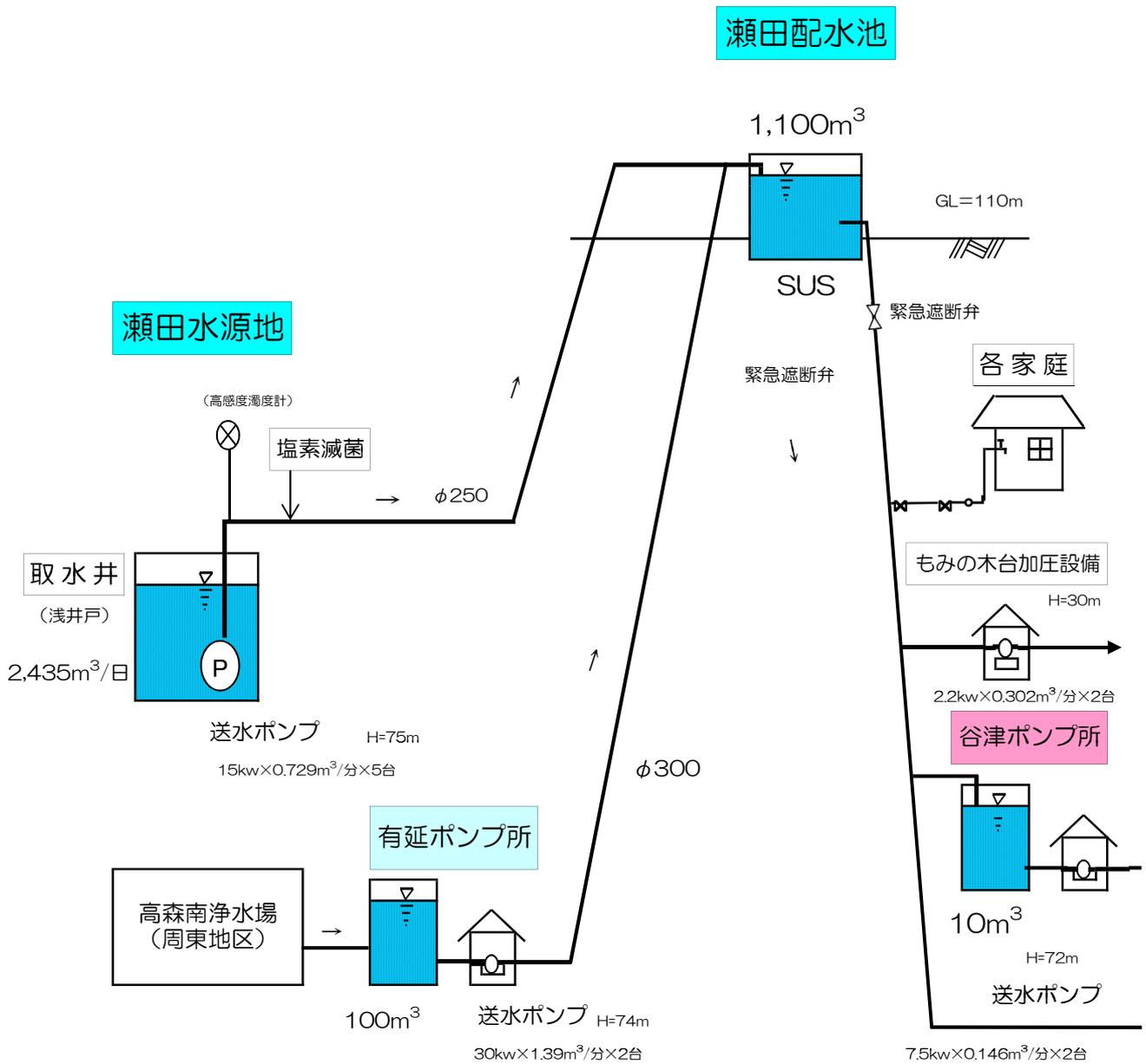


(由西配水池系)



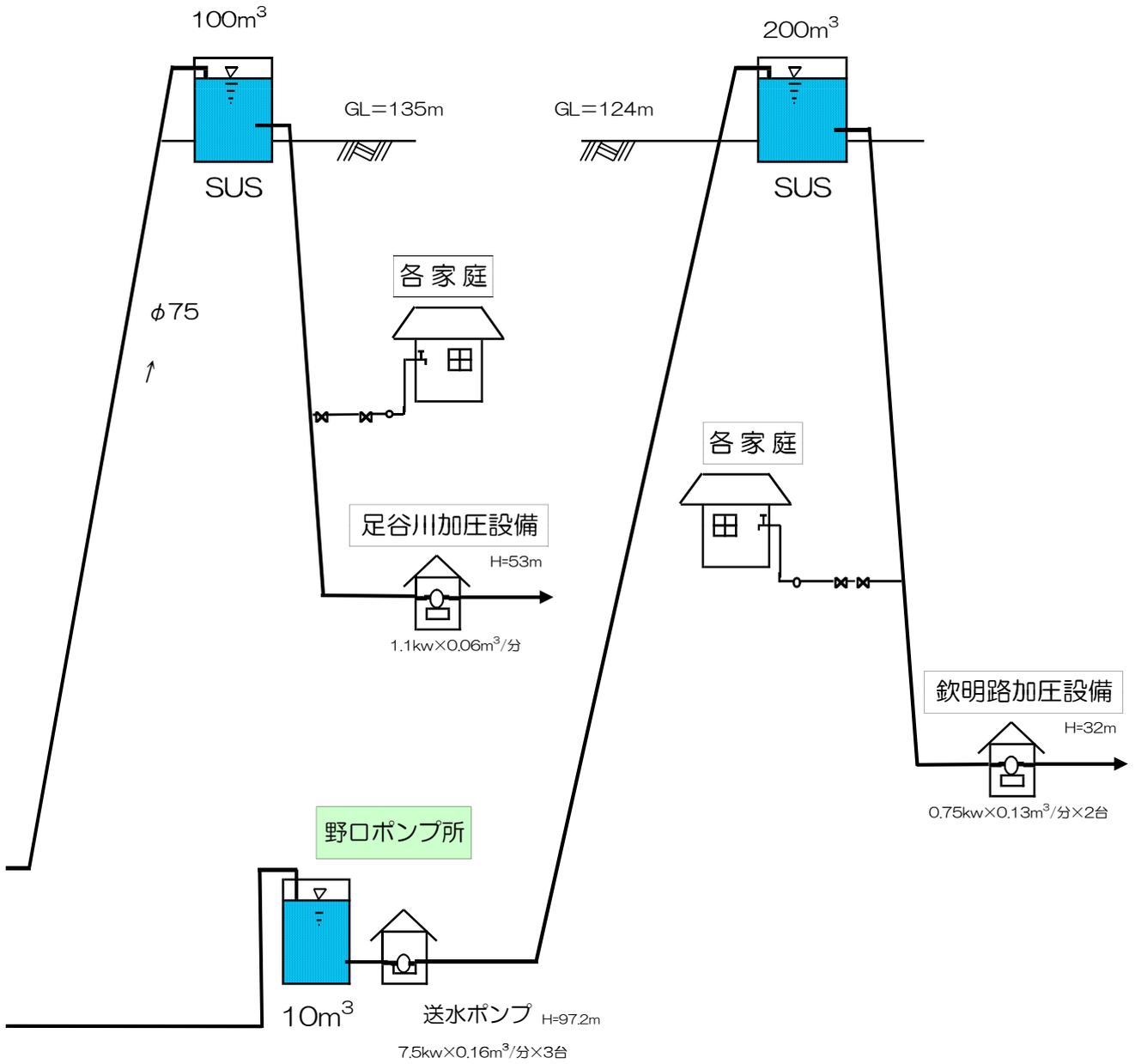


(3) 玖珂地区



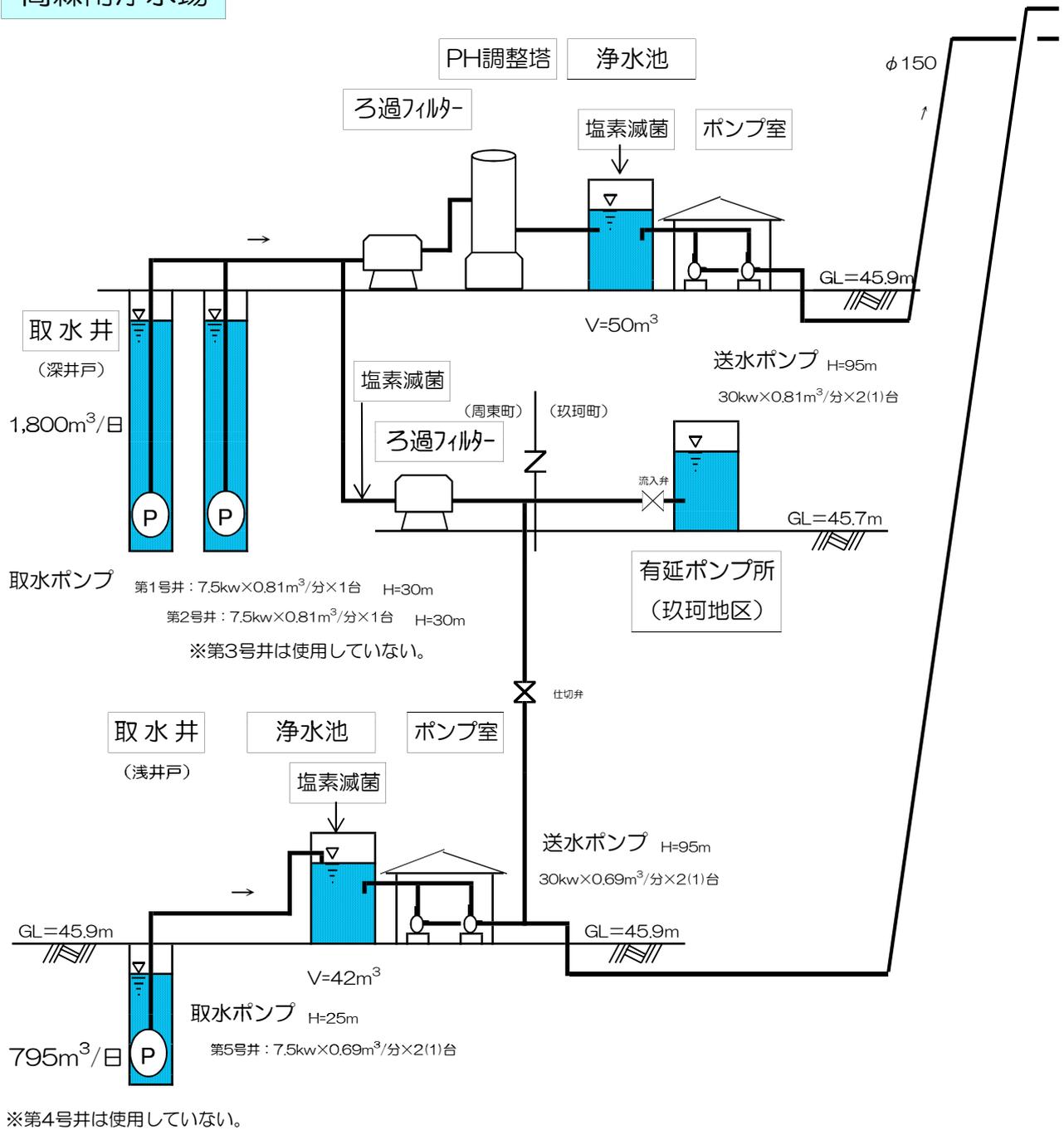
### 谷津配水池

### 野口配水池

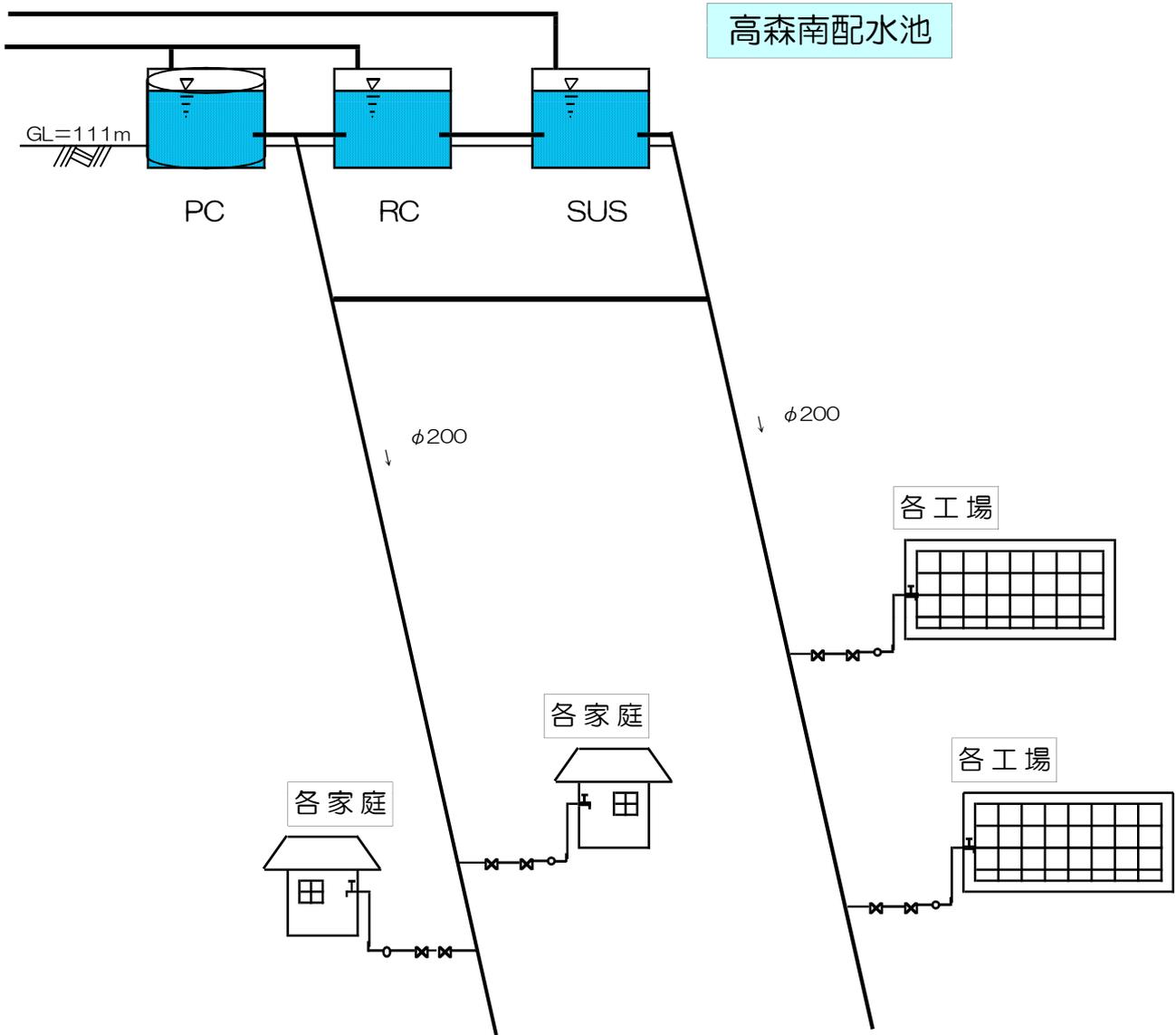


(4) 周東地区

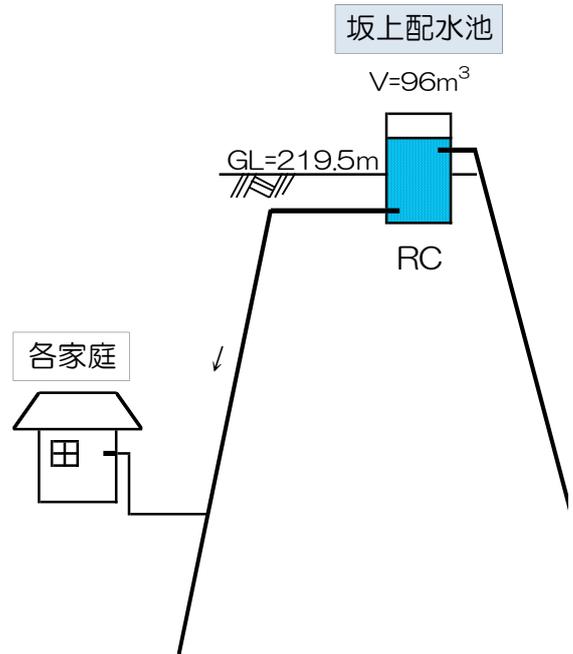
高森南浄水場



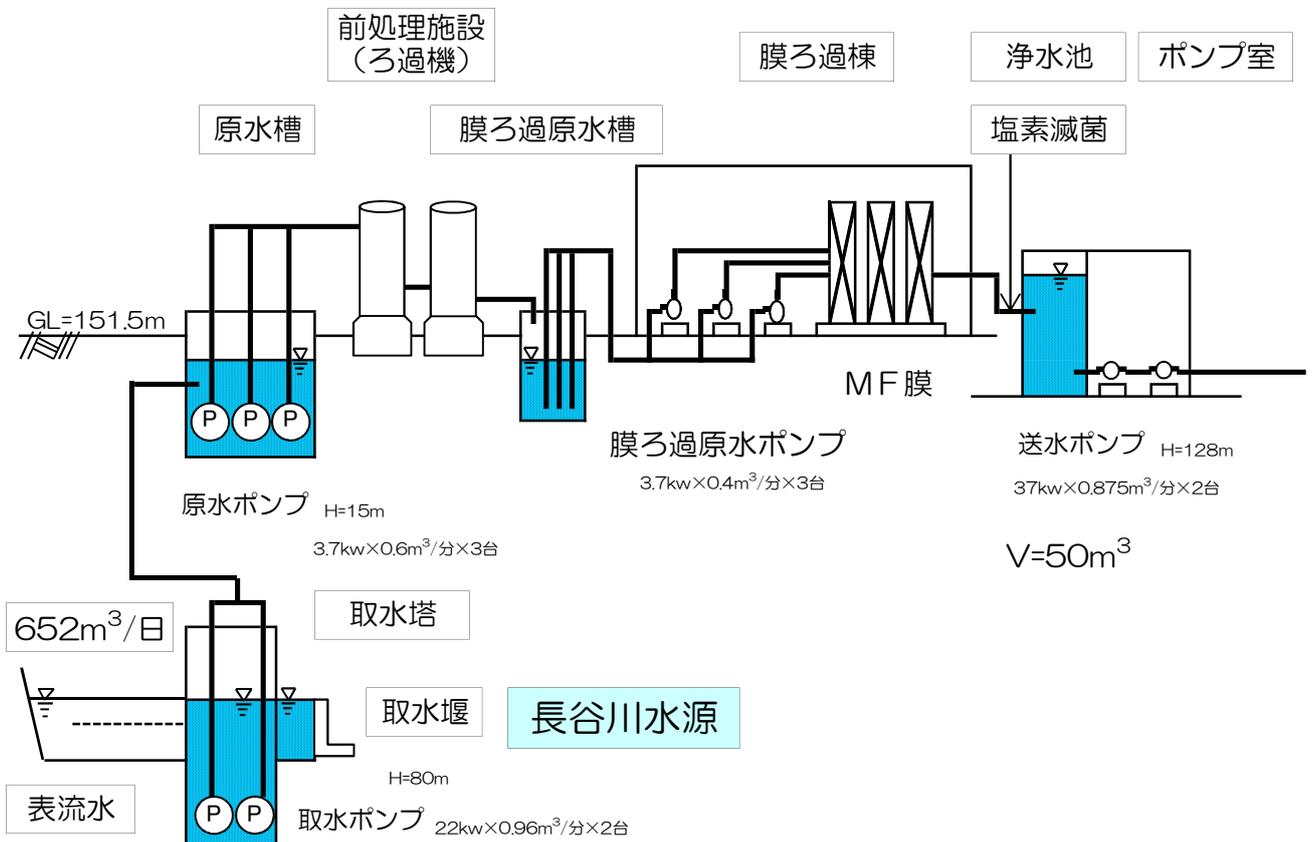
第1 :  $V=326\text{m}^3$    第2 :  $V=336\text{m}^3$    第3 :  $V=528\text{m}^3$

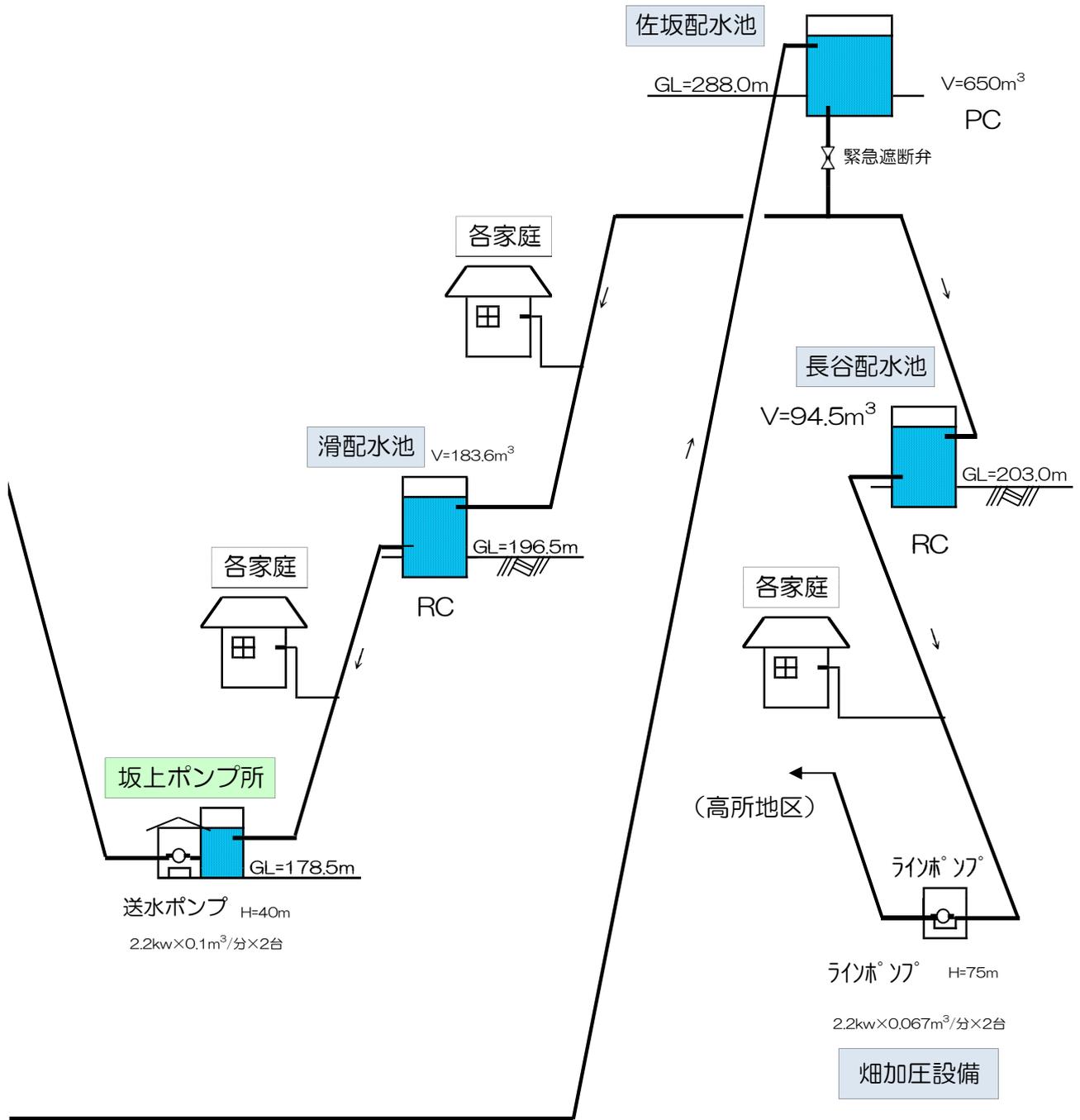


(5) 美和地区 (東部浄水場系)

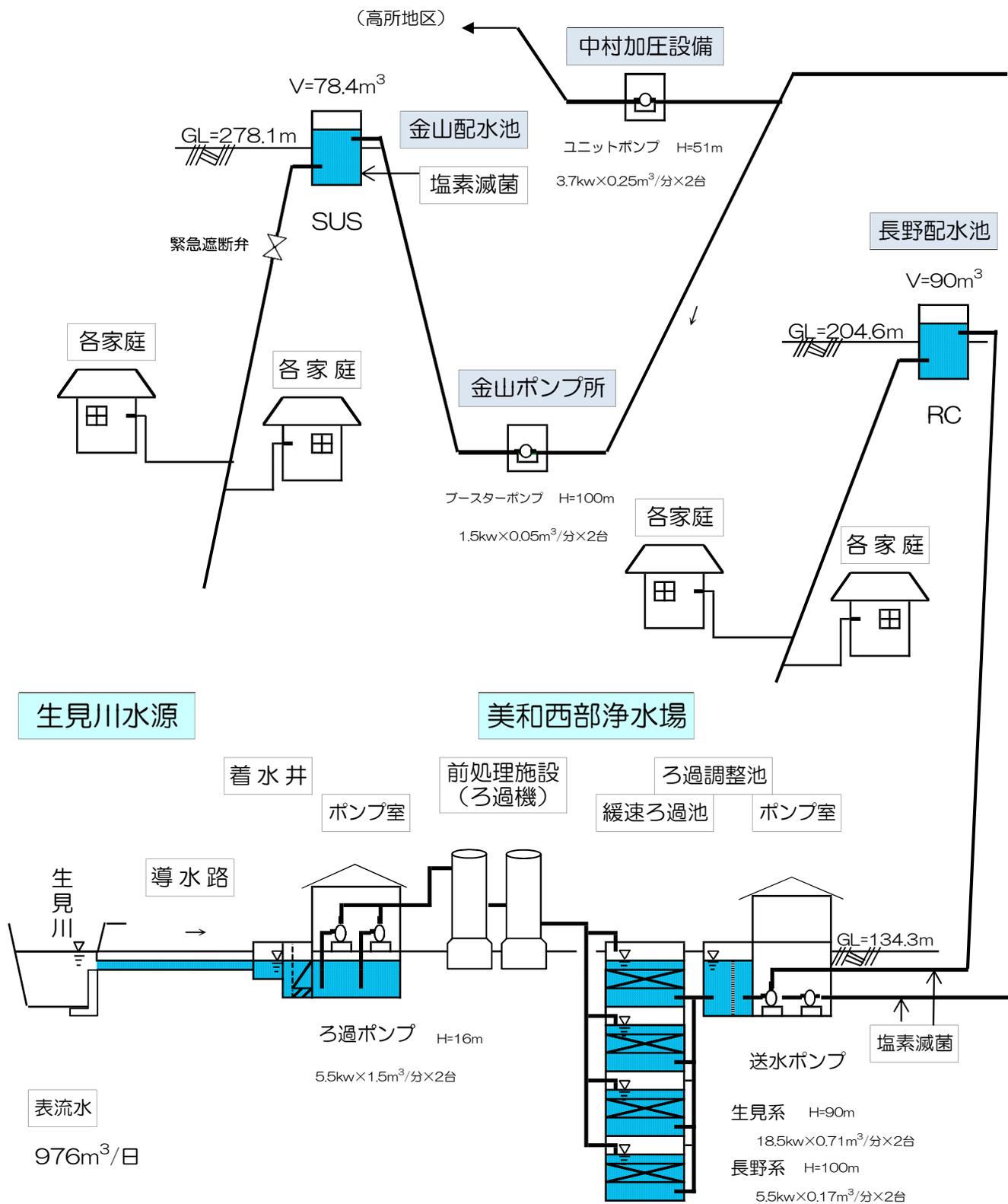


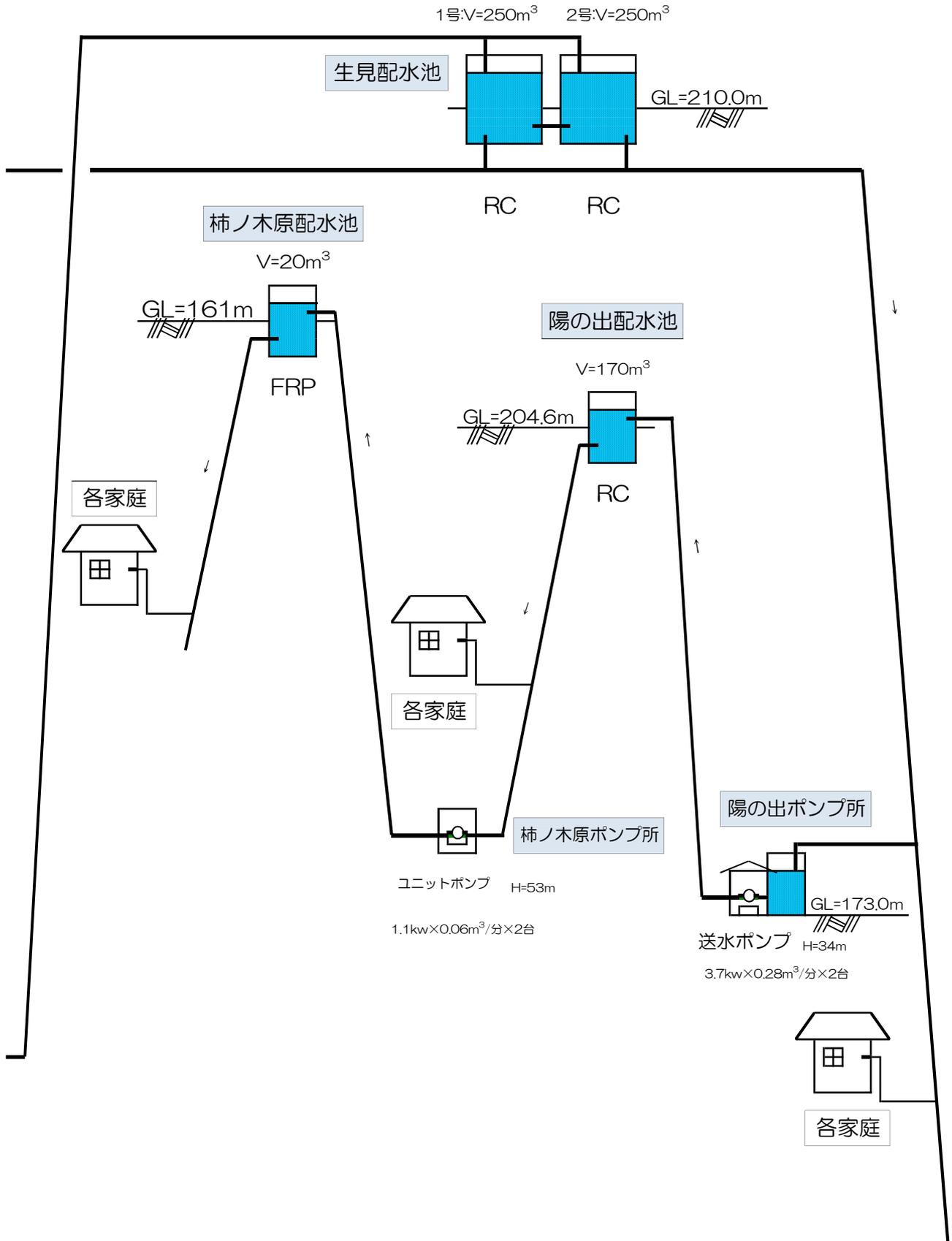
美和東部浄水場



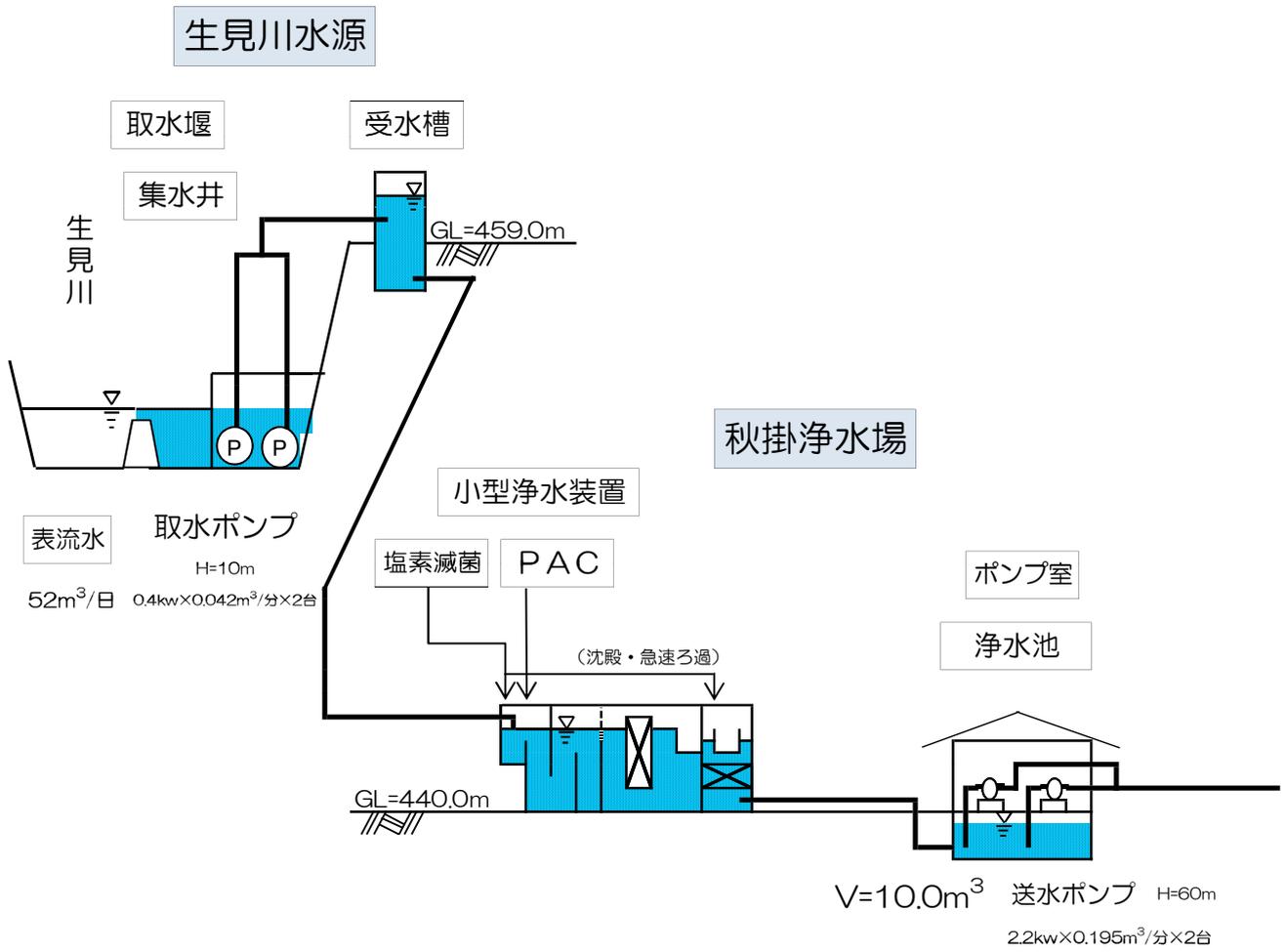


(西部浄水場系)



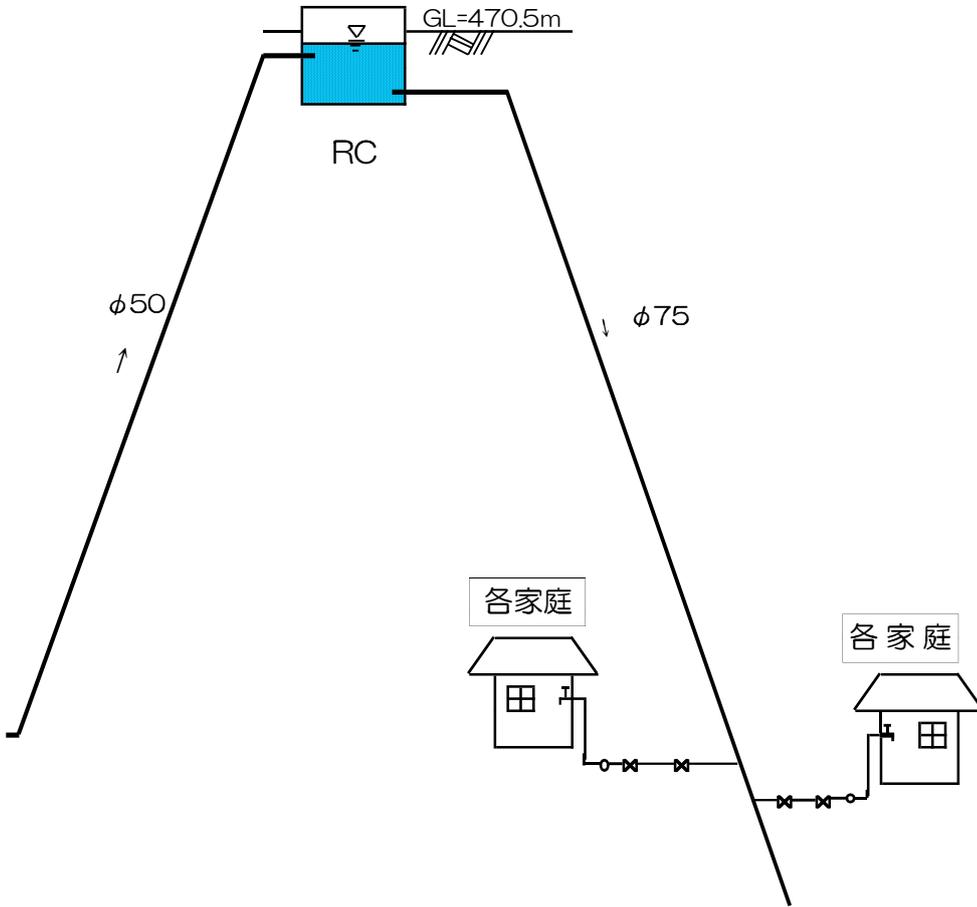


(秋掛浄水場系)

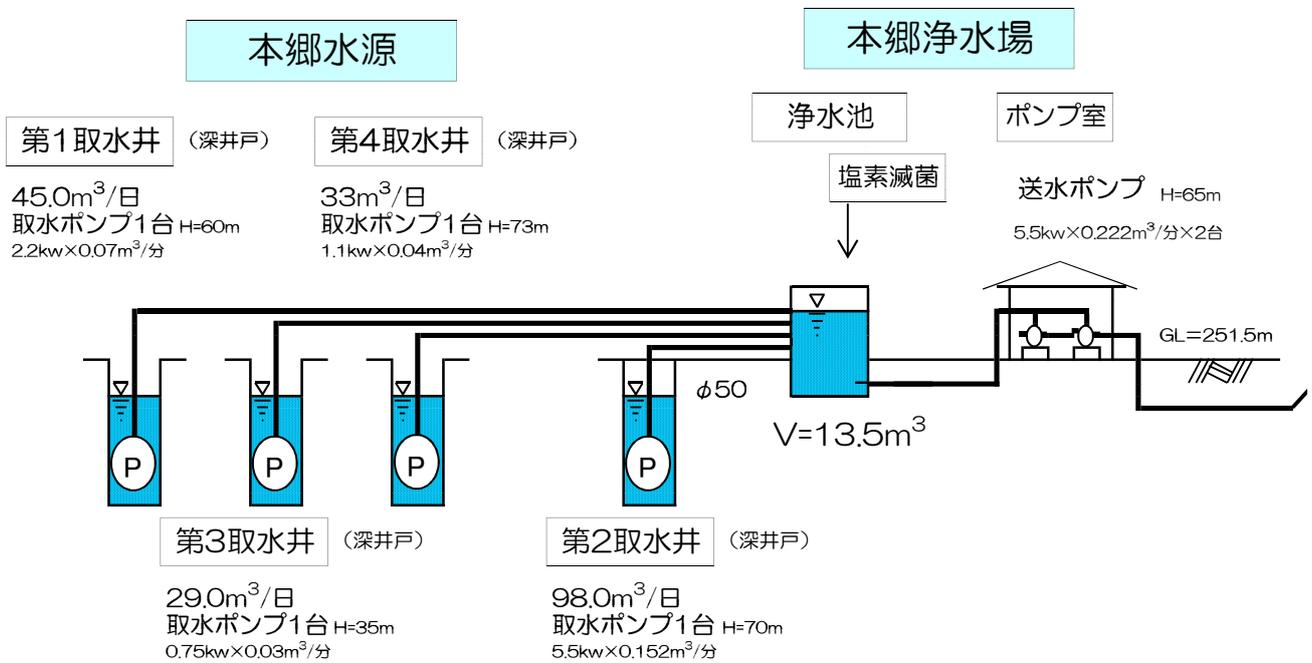


秋掛配水池

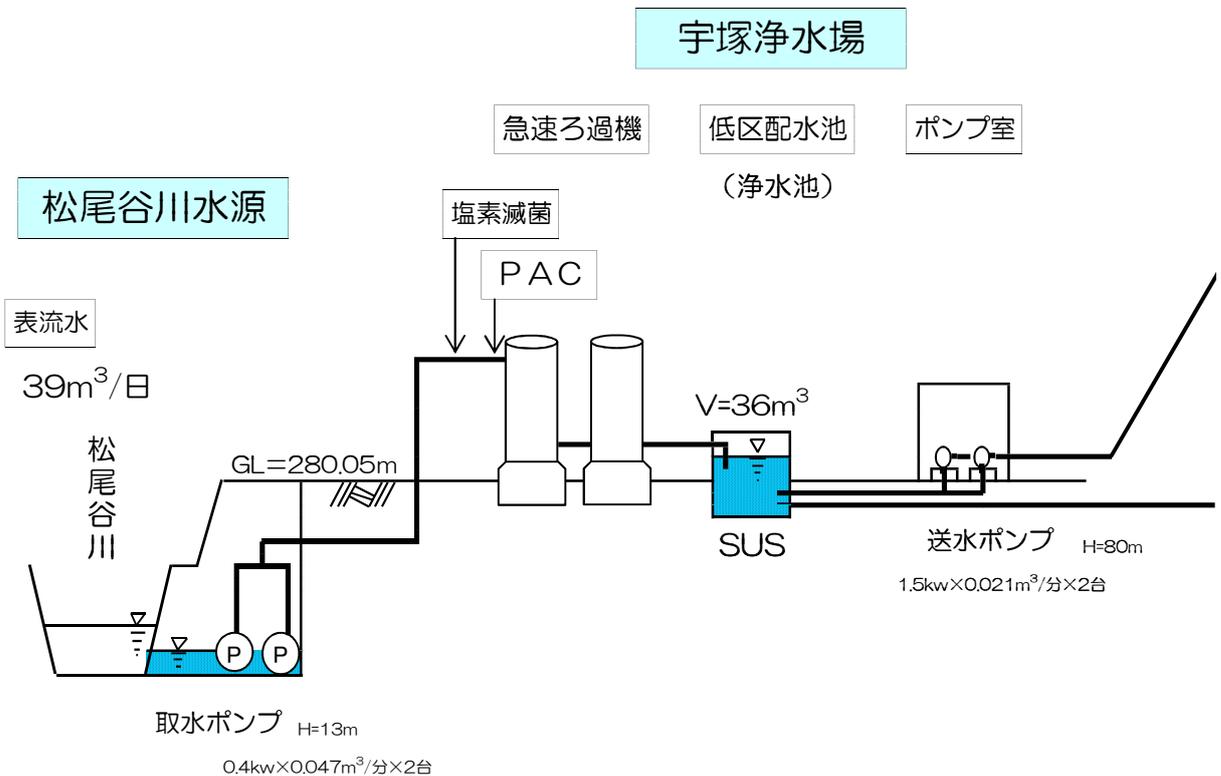
$V=54\text{m}^3$



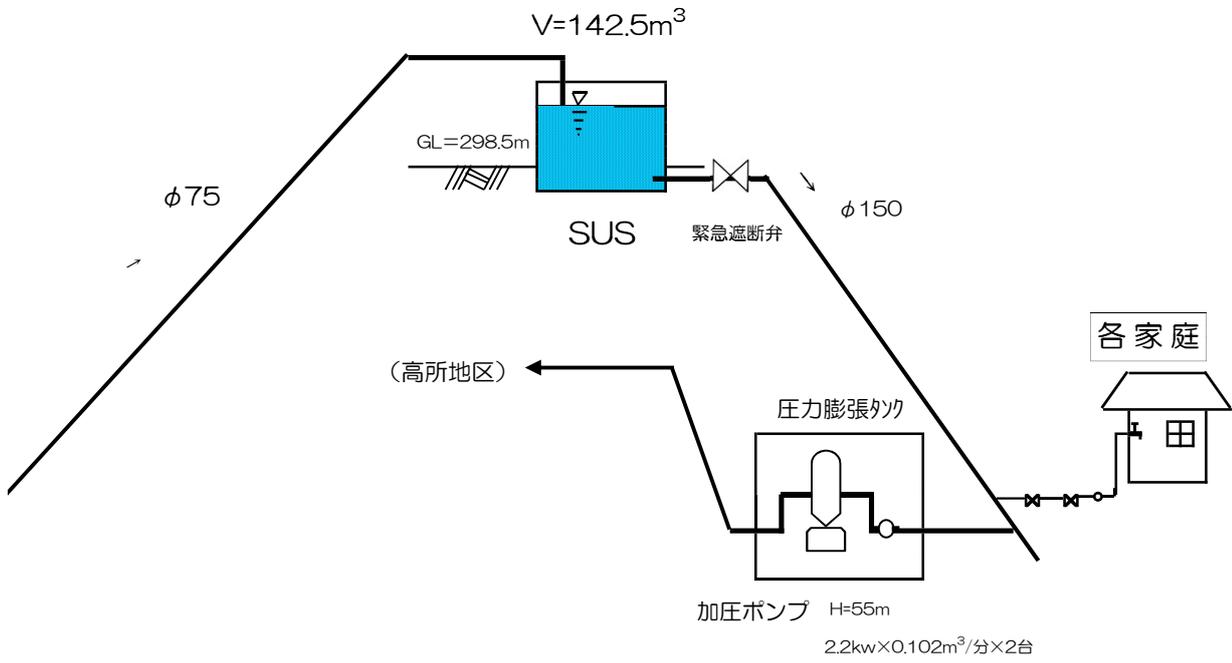
(6) 本郷地区 (本郷浄水場系)



(宇塚浄水場系)

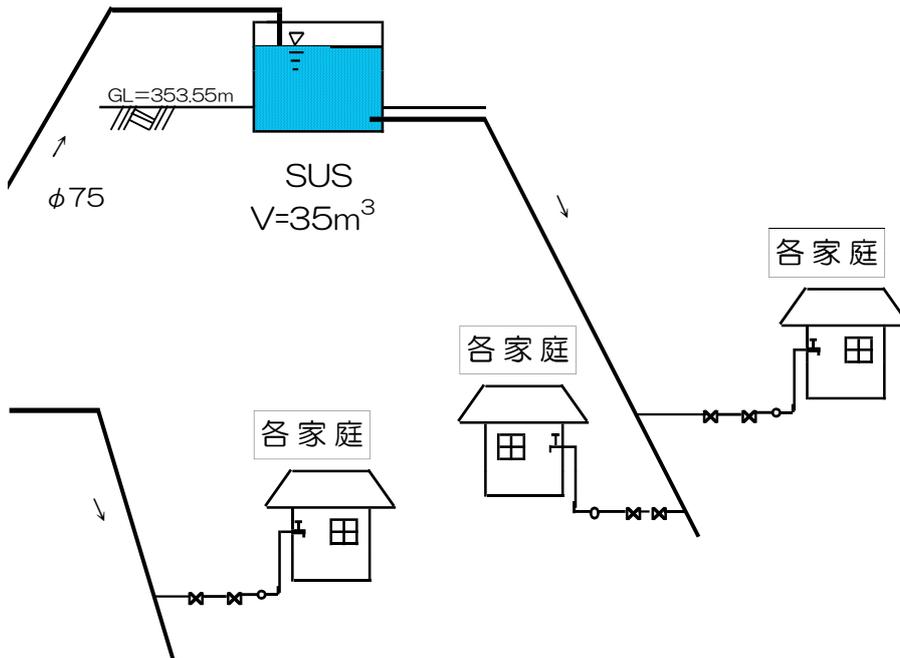


### 本郷配水池



### 大迫加圧設備

### 宇塚高区配水池

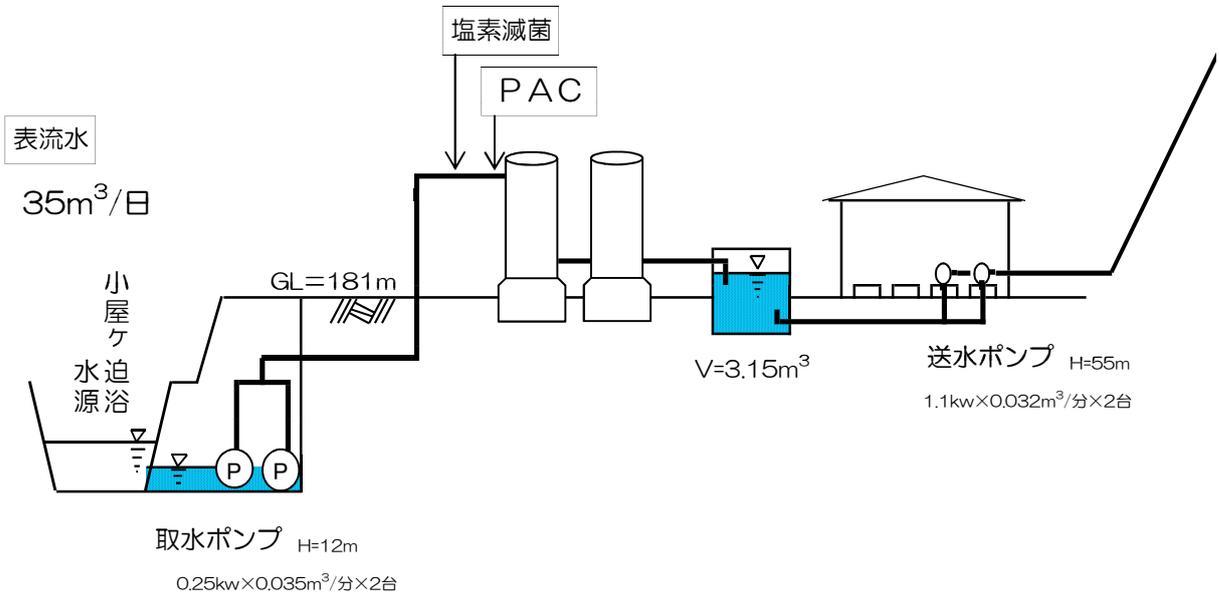


(波野原浄水場系)

小屋ヶ迫浴水源

波野原浄水場

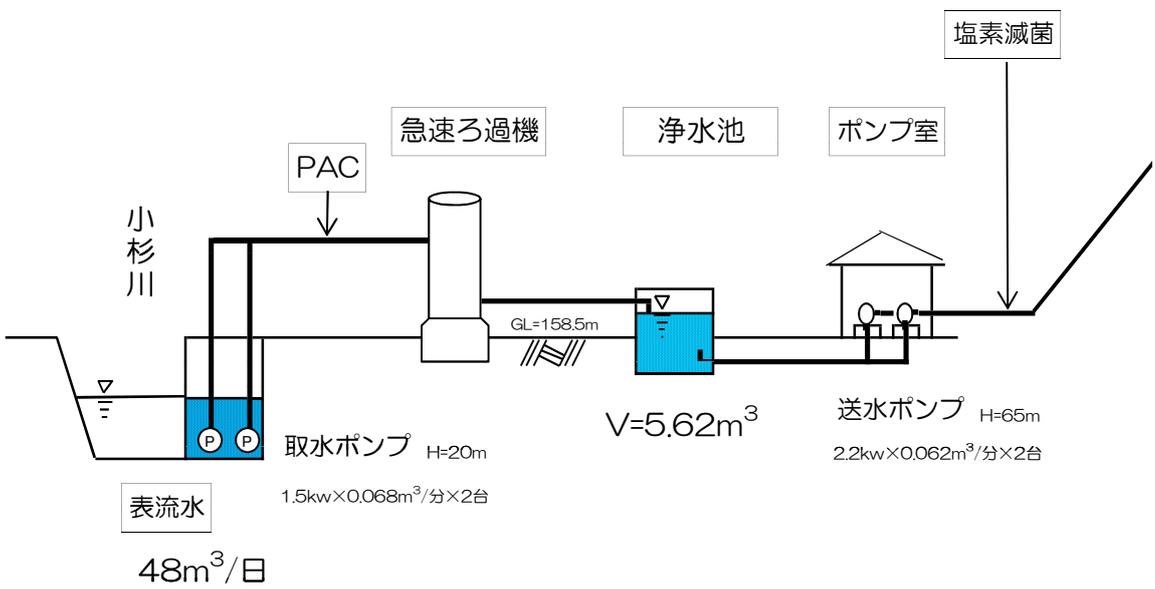
急速ろ過機 浄水池 ポンプ室

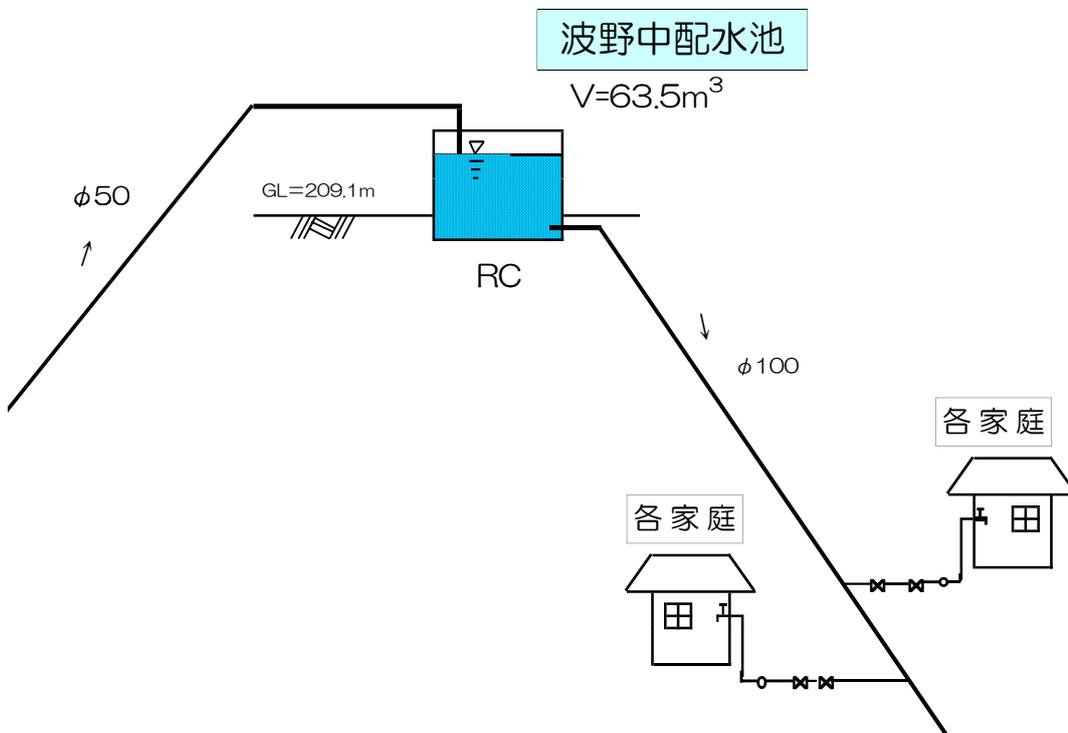
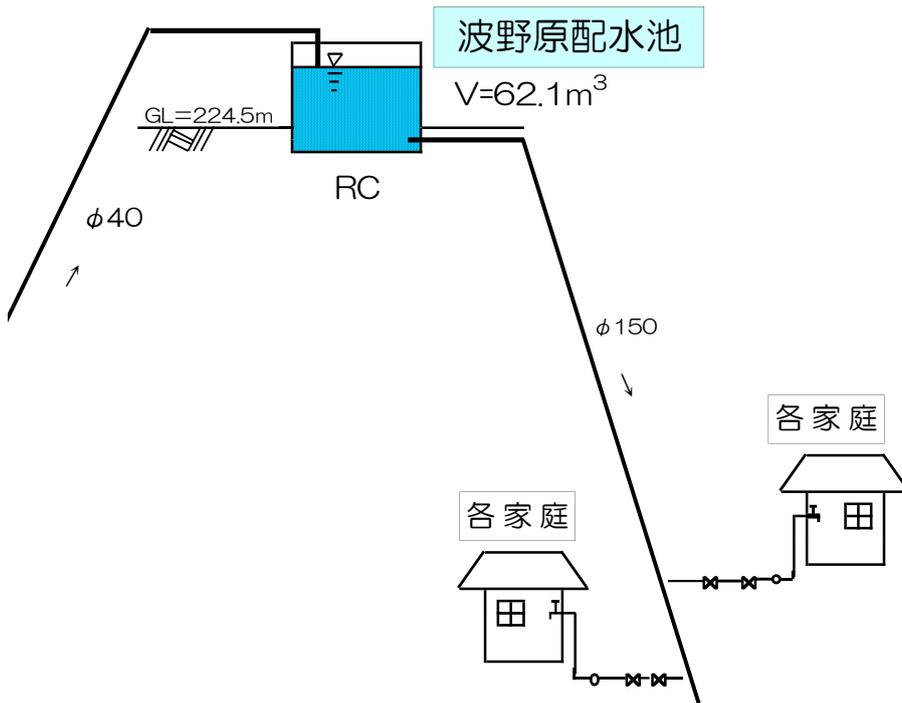


(波野中浄水場系)

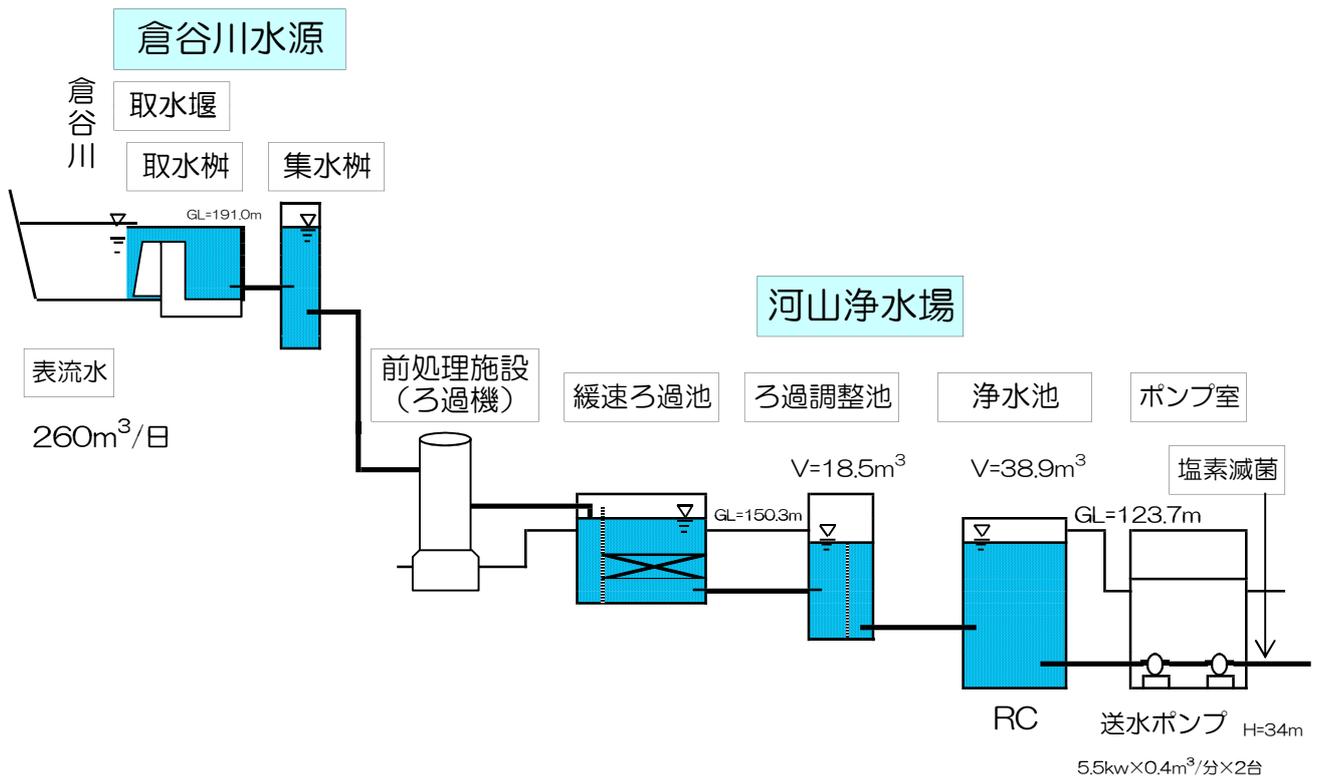
小杉川水源

波野中浄水場

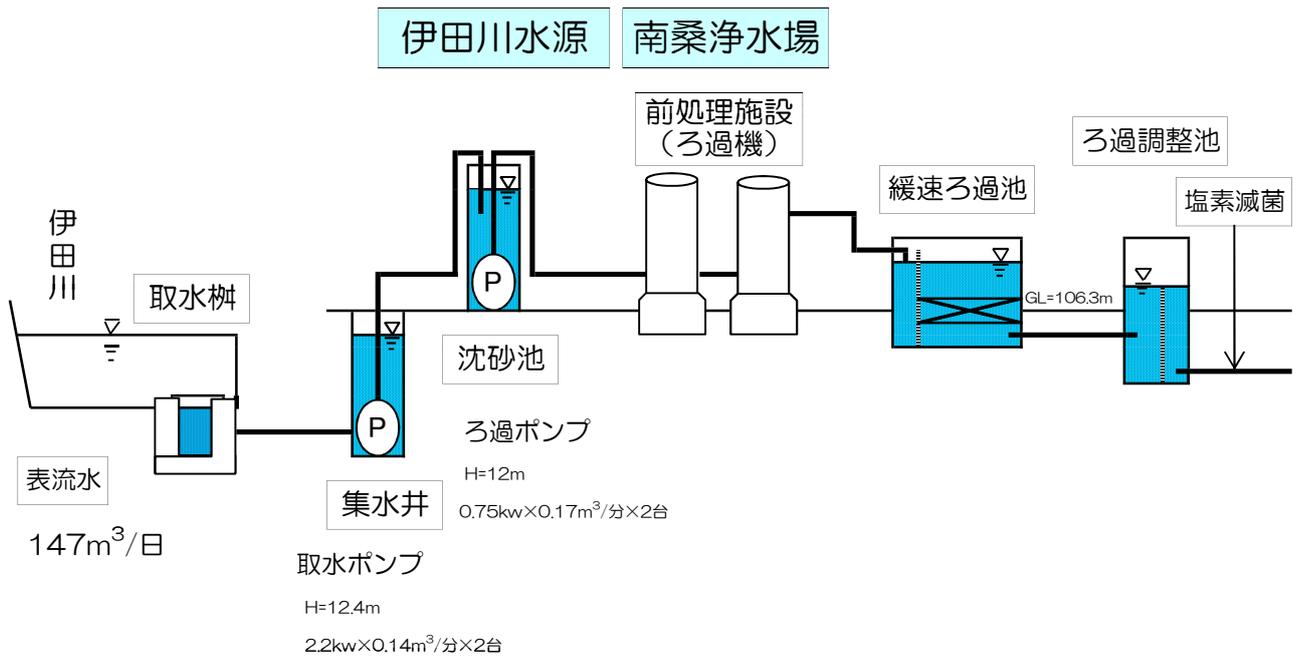




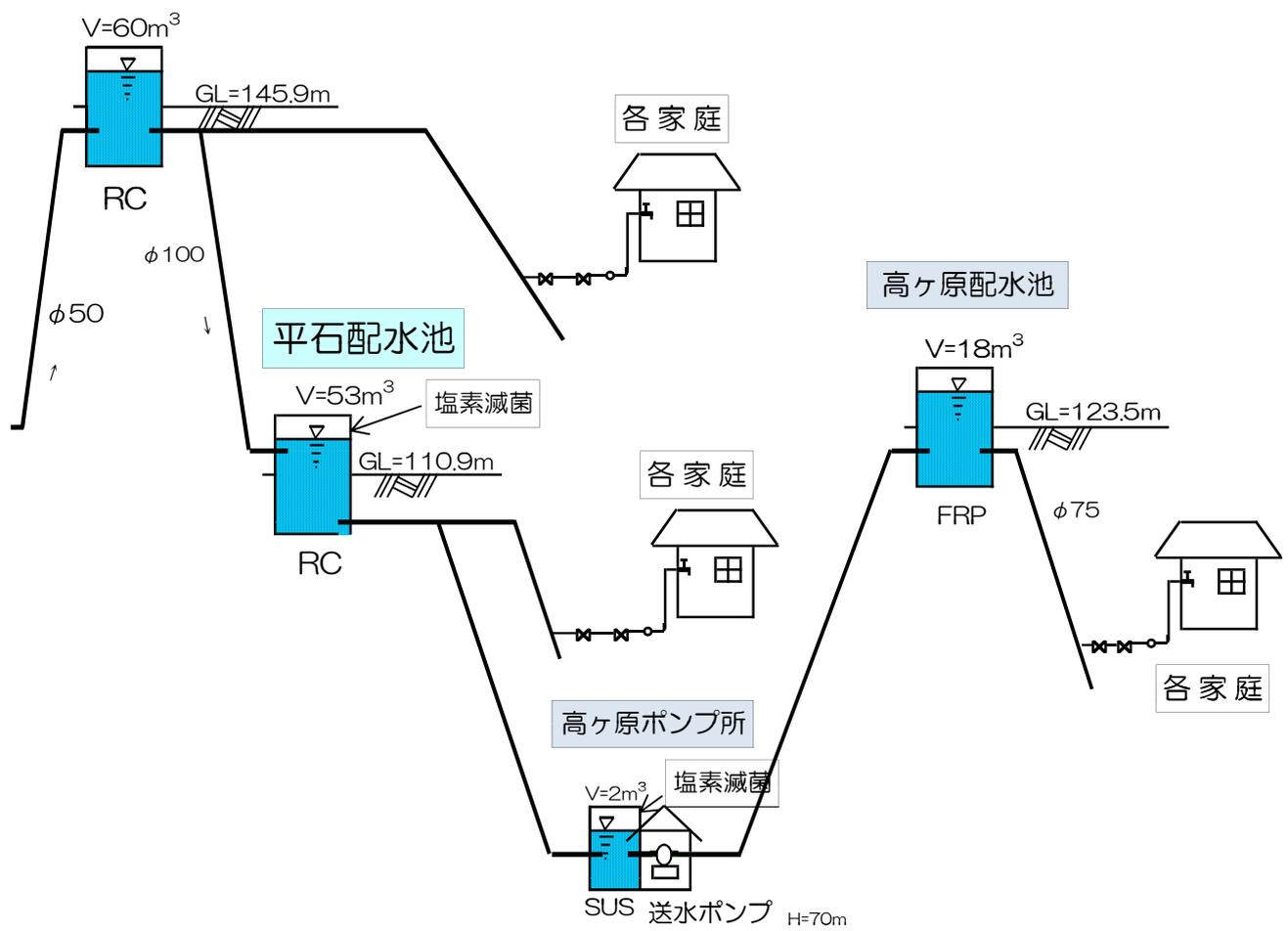
(7) 美川地区 (河山浄水場系)



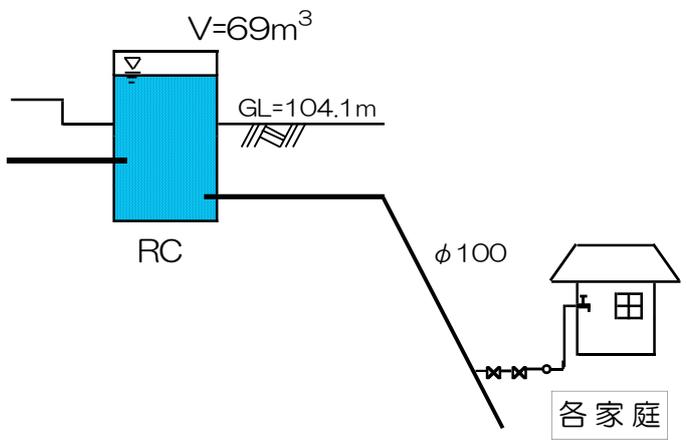
(南桑浄水場系)



河山配水池



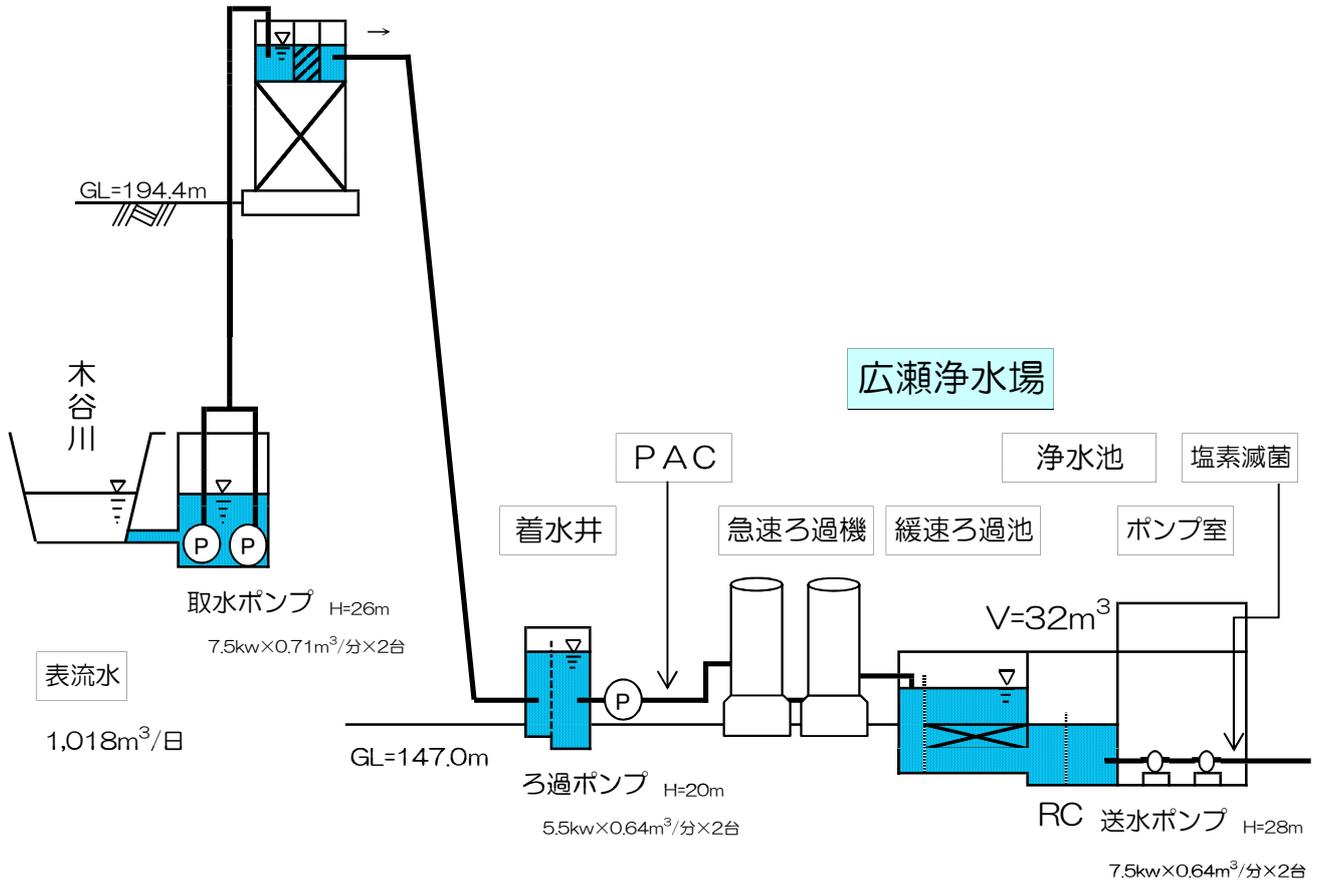
南桑配水池  
(浄水池)

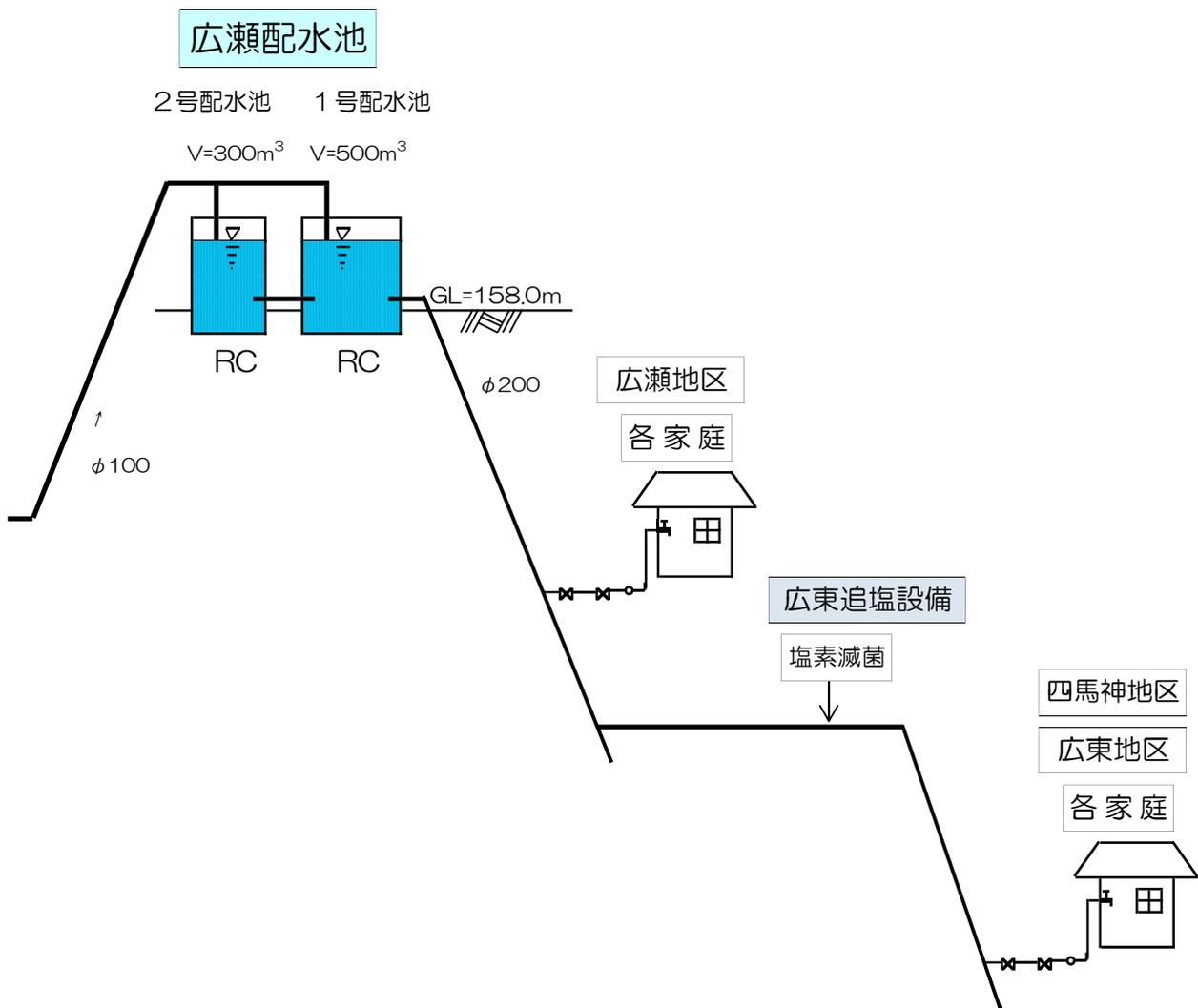


(8) 錦地区 (広瀬浄水場系)

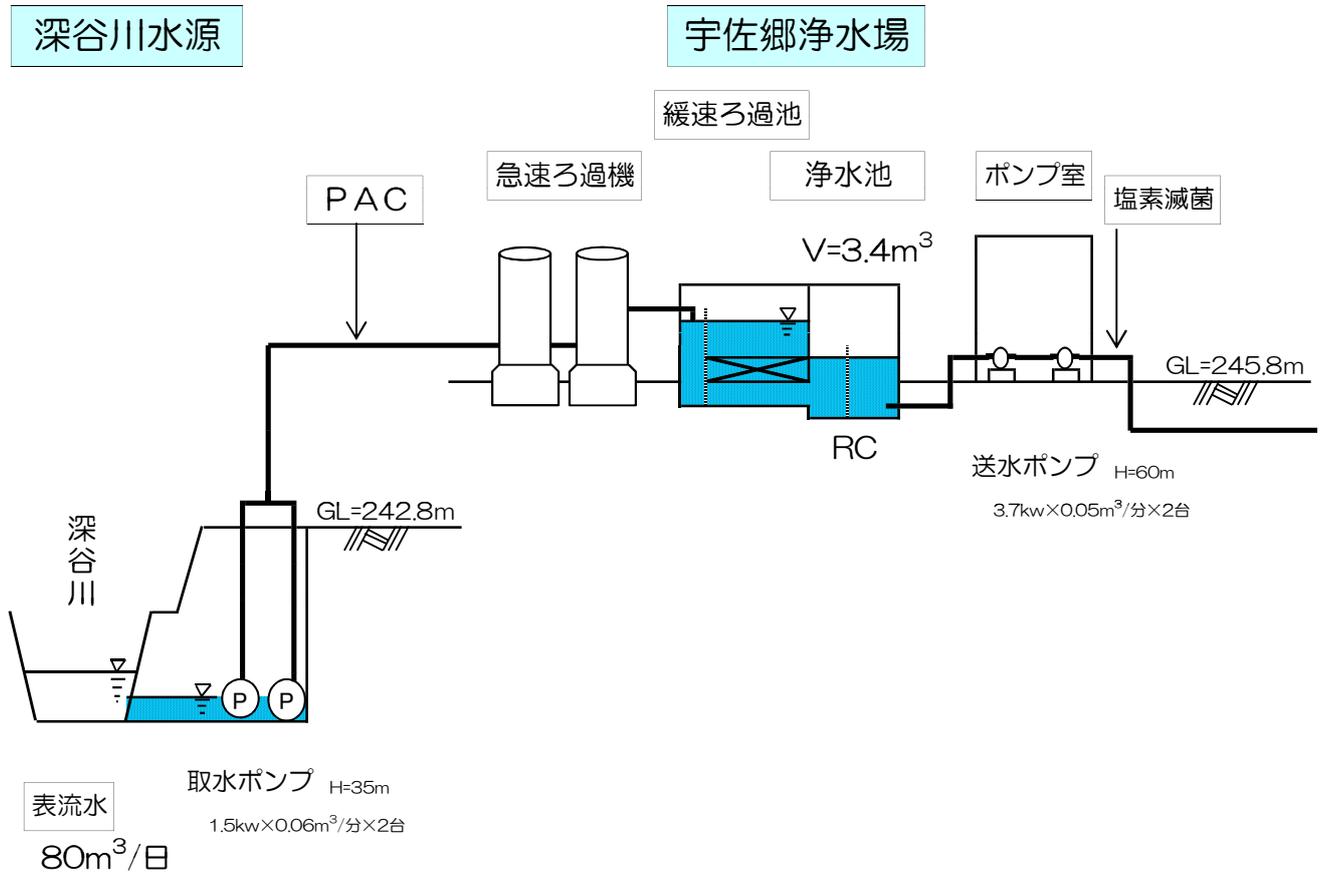
木谷川水源

沈砂池 受水槽

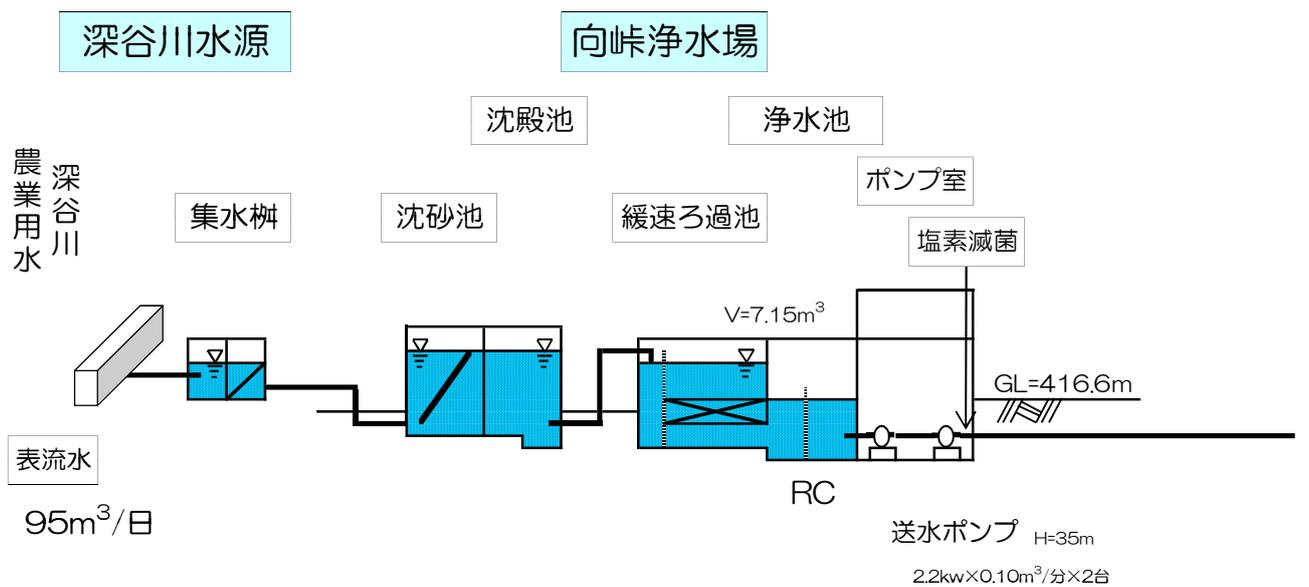




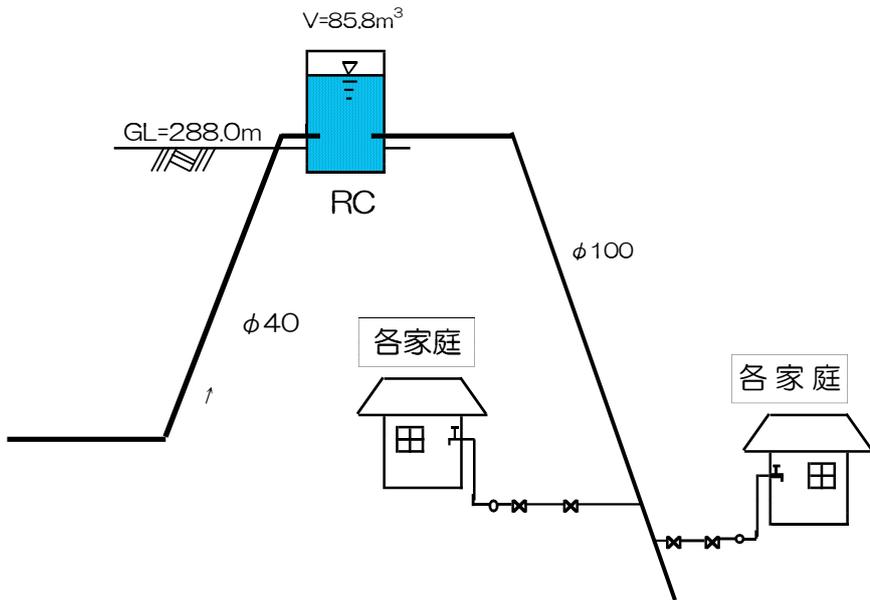
(宇佐郷浄水場系)



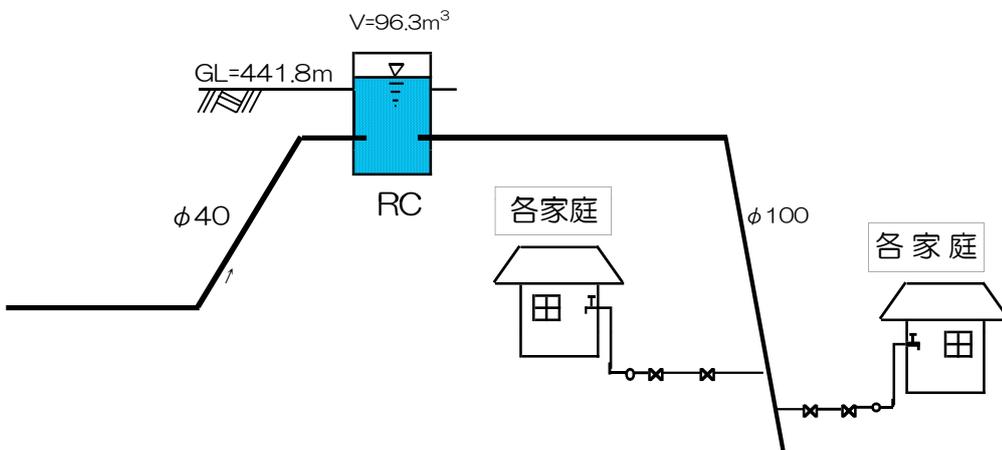
(向峠浄水場系)



### 宇佐郷配水池



### 向峠配水池



## 4 各施設詳細

### (1) 岩国地区

① 錦見浄水場	岩国市岩国4-10-1 56,998.05m <sup>2</sup> (うち国有地18,613.34m <sup>2</sup> ) 計画取水量 79,640m <sup>3</sup> (2級河川 錦川水系 錦川 表流水) 計画浄水量 73,000m <sup>3</sup> (水利権 79,640m <sup>3</sup> /日)
取水口	RC造 幅6.80m 高4.00m
導水ずい道	RC造(馬蹄型) 幅2.00m 長340.00m 高2.00m
集水井	RC造 幅5.87m 長14.08m 高10.00m 有効容量820.0m <sup>3</sup>
原水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 200kW Q=28.0m <sup>3</sup> /分 H=34.0m 3台
発電設備	ディーゼルエンジン 220V×200kVA
着水井	RC造 幅12.20m 長6.40m 高5.66m 有効容量150.0m <sup>3</sup>
混和池	RC造(内面エポキシライニング) 幅4.80m 長4.80m 高3.97m 有効容量91.4m <sup>3</sup> 幅4.80m 長3.00m 高2.69m 有効容量38.7m <sup>3</sup>
沈殿池	RC造(内面エポキシライニング) No.1、No.2 処理能力 各27,500m <sup>3</sup> /日 傾斜管11.0×40.5×4.5 形成池4.0×11.0×4.015×3池 No.3、No.4 処理能力 各11,000m <sup>3</sup> /日 傾斜管15.2×19.0×3.76 形成池3.54×15.2×3.66 No.5 処理能力 22,000m <sup>3</sup> /日 傾斜板14.0×27.7×4.15 形成池3.5×14.0×4.25 形成池3.6×14.0×4.25 合計処理能力 99,000m <sup>3</sup> /日
薬品タンク	PAC 15m <sup>3</sup> 2基 次亜塩素酸ナトリウム 8m <sup>3</sup> 4基
滅菌設備	1.4L/分×2Kgf/cm <sup>2</sup> (前中次亜ポンプ3台、後次亜ポンプ3台※うち1台予備)
粉末活性炭	粉末活性炭溶解槽10m <sup>3</sup> 小出槽1m <sup>3</sup> 溶解槽用攪拌機2台 注入用水中ポンプ1台 ※注入率は手動設定
急速ろ過池	RC造 重力式開放型 No.1グリーンリーフ(エバラインフェルコ製) 池数16 砂厚60cm No.2エンピコ(クボタ製) 池数10 砂厚100cm 面積46.7m <sup>2</sup> /池 速度120.0m/日 処理能力56,000m <sup>3</sup> /日 合計処理能力 99,000m <sup>3</sup> /日
浄水池	RC造フラットスラブ GL=29.3m No.1 幅32.00m 長16.00m 高3.60m 池数1 有効容量1,800m <sup>3</sup> No.2 幅36.90m 長18.00m 高3.60m 池数1 有効容量2,200m <sup>3</sup> 合計有効容量 4,000m <sup>3</sup>
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 230kW Q=30.0m <sup>3</sup> /分 H=35.0m 1台 95kW Q=12.0m <sup>3</sup> /分 H=35.0m 2台 270kW Q=35.0m <sup>3</sup> /分 H=35.0m 1台
配水池	RC造フラットスラブ GL=53.0m ※緊急遮断弁有 No.1 幅31.50m 長37.60m 高4.45m 池数2 有効容量10,540m <sup>3</sup> No.2 幅5.60m 長30.80m/2 高4.45m 有効容量380m <sup>3</sup> 幅30.50m 長30.80m 高4.45m 有効容量4,180m <sup>3</sup> 幅16.20m 長30.80m 高4.45m 有効容量2,220m <sup>3</sup> 幅26.40m 長35.40m 高4.45m 有効容量4,160m <sup>3</sup> 合計有効容量 21,480m <sup>3</sup>
排泥処理設備	天日乾燥床 高1.00m 池数6 合計面積3,303m <sup>2</sup> (500m <sup>2</sup> 、510m <sup>2</sup> 、546m <sup>2</sup> 、598m <sup>2</sup> 、565m <sup>2</sup> 、584m <sup>2</sup> )

② 牛野谷送水ポンプ所 岩国市門前町2-10376-17 1,484.33m <sup>2</sup> (うち国有地989.55m <sup>2</sup> ) 牛野谷配水池 岩国市門前町2 6,037.96m <sup>2</sup> (うち国有地1,284.95m <sup>2</sup> ) ポンプ能力 19,674m <sup>3</sup> /日 (水利権配分17,310m <sup>3</sup> /日)	
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 75kW Q=6.9m <sup>3</sup> /分 H=38.0m 3台
配水池	SUS鋼板製 GL=54.10m ※緊急遮断弁有 No.1 幅25.00m 長33.50m 高5.00m 有効容量4,000m <sup>3</sup> RC造フラットスラブ GL=54.10m No.2 幅52.95m 長22.40m 高3.60m 有効容量3,800m <sup>3</sup> 合計有効容量 約7,800m <sup>3</sup>

③ 愛宕加圧設備 岩国市門前町2-61 812m <sup>2</sup> ポンプ能力 1,269.6m <sup>3</sup> /日	
受水槽	SUS製 幅13.00m 長5.00m 高4.00m 池数2 有効容量230m <sup>3</sup>
加圧ポンプ	末端圧力一定制御 5.5kW Q=3.7m <sup>3</sup> /分 H=27.0m 6台

④ 平田ポンプ所 岩国市牛野谷町1-5 500.00m <sup>2</sup> 平田配水池 岩国市平田4 3,241.00m <sup>2</sup> ポンプ能力 8,400m <sup>3</sup> /日 (水利権配分6,220m <sup>3</sup> /日)	
受水槽	RC造フラットスラブ (内面エポキシライニング) 幅6.50m 長6.50m 高5.00m 池数2 有効容量400m <sup>3</sup>
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 100kW Q=5.84m <sup>3</sup> /分 H=70.0m 2台
配水池	PC造 GL=54.25m ※緊急遮断弁有 直径25.00m 高6.30m 有効容量3,000m <sup>3</sup>

⑤ 通津ポンプ所 岩国市保津町2 904.00m <sup>2</sup> 通津配水池 岩国市通津 1,762.00m <sup>2</sup> ポンプ能力 2,880m <sup>3</sup> /日	
受水槽	RC造フラットスラブ (内面エポキシライニング) 幅10.50m 長10.50m 高3.50m 池数1 有効容量360m <sup>3</sup>
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 37kW Q=2.00m <sup>3</sup> /分 H=73.0m 2台
配水池	RC造フラットスラブ No.1 (新) GL=73.5m No.2 (旧) GL=75.5m No.1 幅10.50m 長10.50m 高5.85m 池数2 有効容量1,100m <sup>3</sup> No.2 幅15.56m 長10.50m 高3.85m 有効容量450m <sup>3</sup> ※緊急遮断弁有 合計有効容量 1,550m <sup>3</sup>

⑥ 東光寺統合施設ポンプ所 岩国市牛野谷町3-42 264.00m <sup>2</sup> 東光寺統合施設配水池 岩国市平田5 3,559.00m <sup>2</sup> ポンプ能力 1,758m <sup>3</sup> /日 (山中団地・百合ヶ丘団地・星ヶ迫団地の一部・平田5の一部・南岩国町2の一部・東光寺団地・平和ヶ丘団地)	
受水槽	RC造 幅7.00m 長14.00m 高3.00m 有効容量294m <sup>3</sup>
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 30kW Q=1.34m <sup>3</sup> /分 H=70.0m 2台
配水池	RC造 GL=70.00m 幅8.40m 長12.60m 高3.70m 池数2 有効容量782m <sup>3</sup>

⑦ 山手ブロックポンプ所 岩国市山手町4 157.00m <sup>2</sup> 山手ブロック配水池 岩国市室の木町4 3,184.00m <sup>2</sup> 桜ヶ丘配水池 岩国市室の木町4 1,316.00m <sup>2</sup> ポンプ能力 2,900m <sup>3</sup> /日 (桜ヶ丘団地・室の木台団地・高陽団地・八幡山団地・サンシティ岩国・八幡台団地・山手団地)	
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 37.0kW Q=2.0m <sup>3</sup> /分 H=63.0m 2台
配水池	山手ブロック配水池 SUS製 GL=89.70m ※緊急遮断弁有 幅7.50m 長10.00m 高7.50m 幅6.50m 長10.00m 高7.50m 有効容量1,000m <sup>3</sup> 桜ヶ丘配水池 PC造 GL=79.90m ※緊急遮断弁有 内径10.50m 高7.10m 有効容量560m <sup>3</sup>

⑧ 桜地蔵団地ポンプ所 岩国市室の木町5-9 32.00m <sup>2</sup> 桜地蔵団地配水池 岩国市室の木町5 1,602.00m <sup>2</sup> ポンプ能力 50m <sup>3</sup> /日	
受水槽	RC造 幅2.50m 長2.50m 高3.00m 有効容量18m <sup>3</sup>
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 3.7kW Q=0.16m <sup>3</sup> /分 H=50.0m 2台
配水池	RC造 GL=46.00m 幅3.00m 長3.00m 高3.00m 有効容量27m <sup>3</sup>

⑨ 旭ヶ丘団地ポンプ所 岩国市室の木町3-7 38.00m <sup>2</sup> 旭ヶ丘団地配水池 岩国市室の木町3 2,630.00m <sup>2</sup> ポンプ能力 112.5m <sup>3</sup> /日	
受水槽	RC造 幅2.00m 長2.00m 高2.75m 有効容量11m <sup>3</sup>
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 3.7kW Q=0.16m <sup>3</sup> /分 H=60.0m 2台
配水池	RC造 GL=54.00m 幅3.00m 長4.00m 高3.00m 有効容量36m <sup>3</sup>

⑩ 平田第一ブロックポンプ所 岩国市川西4 124.00m <sup>2</sup> 平田第一ブロック配水池 岩国市川西4/平田1 4,172.66m <sup>2</sup> ポンプ能力 1,930m <sup>3</sup> /日 (明生台団地・ガーデンシティ岩国・すみれヶ丘団地・平田1・平田2の一部)	
受水槽	RC造 幅3.00m 長10.00m 高3.80m 有効容量114m <sup>3</sup>
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 30kW Q=1.34m <sup>3</sup> /分 H=60.0m 2台
配水池	RC造 GL=80.00m ※緊急遮断弁有 新 幅4.80m 長29.20m 高3.50m 池数2 有効容量869m <sup>3</sup> 旧 有効容量303m <sup>3</sup> 合計有効容量 1,172m <sup>3</sup>

⑪ 東雲台団地加圧設備 岩国市南岩国町5 361.23m <sup>2</sup> ポンプ能力 206m <sup>3</sup> /日	
受水槽	RC造 幅3.00m 長6.00m 高3.10m 池数2 有効容量113m <sup>3</sup>
加圧ポンプ	圧力制御 5.5kW Q=0.63m <sup>3</sup> /分 H=50.0m 2台

⑫ トーヨド団地ポンプ所 岩国市南岩国町2-80 202.00m <sup>2</sup> トーヨド団地配水池 岩国市南岩国町2/南岩国町4 1,065.00m <sup>2</sup> ポンプ能力 420m <sup>3</sup> /日	
受水槽	RC造 幅5.00m 長5.00m 高3.00m 有効容量74m <sup>3</sup>
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 15kW Q=0.75m <sup>3</sup> /分 H=72.0m 2台
配水池	RC造 GL=63.00m 幅5.00m 長10.00m 高4.90m 有効容量245m <sup>3</sup>

⑬ 室の木団地加圧設備 岩国市室の木町2-10 163.00m <sup>2</sup> ポンプ能力 84m <sup>3</sup> /日	
受水槽	SUS製 幅3.00m 長2.50m 高2.00m 有効容量15m <sup>3</sup>
加圧ポンプ	末端圧力一定制御 7.5kW Q=0.56m <sup>3</sup> /分 H=40.0m 2台

⑭ 第三ブロックポンプ所 岩国市藤生町3 100.00m <sup>2</sup> 第三ブロック配水池 岩国市藤生町5/海土路町2 1,985.00m <sup>2</sup> ポンプ能力 1,120m <sup>3</sup> /日 (海土路団地・一本杉団地・海土路2の一部)	
受水槽	RC造 幅5.50m 長7.30m 高3.50m 有効容量140m <sup>3</sup>
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 18.5kW Q=0.788m <sup>3</sup> /分 H=70.0m 2台
配水池	RC造 GL=76.00m ※緊急遮断弁有 幅7.00m 長11.00m 高3.90m 池数2 有効容量600m <sup>3</sup>

⑮ 装束団地加圧設備 岩国市装束町2-6 86.00m <sup>2</sup> ポンプ能力 66m <sup>3</sup> /日	
加圧ポンプ	末端圧力一定制御 1.5kW Q=0.15m <sup>3</sup> /分 H=30.0m 2台

⑯ 尾津一の谷団地ポンプ所 岩国市尾津町2 78.00m <sup>2</sup> 尾津一の谷団地配水池 岩国市尾津町2 126.00m <sup>2</sup> ポンプ能力 175m <sup>3</sup> /日	
受水槽	SUS製 幅3.00m 長3.00m 高3.50m 有効容量27m <sup>3</sup>
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 5.5kW Q=0.17m <sup>3</sup> /分 H=60.0m 2台
配水池	SUS製 GL=86.00m 幅5.50m 長7.00m 高5.50m 池数1 有効容量142m <sup>3</sup>

⑰ 梅が丘団地ポンプ所 岩国市平田6 498m <sup>2</sup> 梅が丘配水池 岩国市平田6 1,727m <sup>2</sup> ポンプ能力 2,011m <sup>3</sup> /日	
受水槽	RC造 幅7.50m 長8.00m 高3.40m 池数2 有効容量408m <sup>3</sup>
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 37kW Q=1.4m <sup>3</sup> /分 H=97.0m 2台
配水池	PC造 GL=93.00m ※緊急遮断弁有 直径16.0m 高4.98m 有効容量1,000m <sup>3</sup>

⑱ 阿品ポンプ所 岩国市多田松尾口1383-15 324.6m <sup>2</sup> GL=21.50m 阿品配水池 岩国市阿品大人原 281.54m <sup>2</sup> GL=163.0m ポンプ能力 86.4m <sup>3</sup> /日	
受水槽	SUS製 幅1.50m 長4.00m 高2.50m 有効容量10m <sup>3</sup>
送水ポンプ	多段渦巻ポンプ 7.5kW Q=0.06m <sup>3</sup> /分 H=146.0m 2台
配水池	RC造 GL=163.0m 幅4.00m 長6.00m 高3.60m 有効容量86m <sup>3</sup>

① 小瀬浄水場 岩国市小瀬298-1 217m <sup>2</sup> GL=6.84m 小瀬配水池 岩国市小瀬墨屋 1,055m <sup>2</sup> GL=75.95m 計画取水量 285m <sup>3</sup> /日 計画浄水量 300m <sup>3</sup> /日	
取水井	深井戸 VU φ0.20m 深27.70m 浅井戸 HP φ1.50m 深8.00m (予備)
取水ポンプ	深井戸 水中ポンプ 3.7kW Q=0.21m <sup>3</sup> /分 H=43.0m 1台 浅井戸 水中ポンプ 3.7kW Q=0.21m <sup>3</sup> /分 H=24.0m 2台
滅菌設備	次亜塩素素注入機 ダイアフラム式 22.8mL/分 2台
ろ過機	直径2.00m 高6.00m 1基 容量12.6m <sup>3</sup>
曝気装置	SUS製 通風充填塔式 φ0.80m 高3.50m 1基
浄水池	幅2.00m 長4.20m 高1.5m 1池 有効容量12.6m <sup>3</sup>
送水ポンプ	多段タービンポンプ 7.5kW Q=0.28m <sup>3</sup> /分 H=85.0m 2台
配水池	SUS製 GL=75.95m 幅6.00m 長13.00m 高3.00m 有効容量230m <sup>3</sup>

② 黒磯ポンプ所 岩国市黒磯町2-399-1他 118.99m <sup>2</sup> GL=5.5m 黒磯配水池 岩国市黒磯町3-12 1264.08m <sup>2</sup> ポンプ能力 7,200m <sup>3</sup> /日	
受水槽	SUS製 幅4.0m 長10.00m 高4.50m 有効容量156m <sup>3</sup>
送水ポンプ	片吸込み多段渦巻きポンプ 160kW Q=5.0m <sup>3</sup> /分 H=130.0m 2台
配水池	SUS造 GL=116.0m ※緊急遮断弁有 幅12.0m 長15.0m 高5.5m 有効容量900m <sup>3</sup>

③ 黒磯団地配水池 岩国市黒磯町2-54 1097.00m <sup>2</sup>	
配水池	SUS製 GL=81.0m ※緊急遮断弁有 幅9.00m 長12.50m 高5.50m 有効容量558m <sup>3</sup>

④ 瀬戸海・萩原団地統合配水池 岩国市青木町3-15 1529.58m <sup>2</sup>	
配水池	SUS製 GL=63.6m ※緊急遮断弁有 幅8.50m 長9.00m 高5.50m 有効容量382m <sup>3</sup>

(2) 由宇地区

① 由宇統合配水池 岩国市由宇町字南坊ヶ迫 3,986m <sup>2</sup> 配水池容量 2,000m <sup>3</sup> /日 千鳥ヶ丘ポンプ所 岩国市由宇町7655-4 139m <sup>2</sup> 千鳥ヶ丘配水池 岩国市由宇町7407-132 540m <sup>2</sup> ポンプ能力 1,944m <sup>3</sup> /日	
滅菌設備	次亜塩素素注入機 17.39mL/分 2台 薬注タンク 容量0.1m <sup>3</sup> ×2基
送水ポンプ	千鳥ヶ丘 多段渦巻きポンプ 37kW Q=1.35m <sup>3</sup> /分 H=100m 2台 神東原加圧設備 0.4kW Q=0.03m <sup>3</sup> /分 H=32m 千鳥ヶ丘加圧設備 1.5kW Q=0.23m <sup>3</sup> /分 H=21.8m 神東配水池加圧 2.2kW Q=0.14m <sup>3</sup> /分 H=51m
配水池	由宇統合配水池 SUS製 GL=70.0m ※緊急遮断弁有 幅20.00m 長20.00m 高5.45m 有効容量2,000m <sup>3</sup> 千鳥ヶ丘配水池 RC造 GL=93.0m 幅10.00m 長10.00m 高3.00m 有効容量300m <sup>3</sup> 幅10.00m 長6.35m 高3.50m 有効容量190m <sup>3</sup> 神東配水池 RC造 GL=54.0m 幅7.00m 長4.00m 高2.40m 有効容量67.2m <sup>3</sup>
② 由西配水池 柳井市日積4772-1 307m <sup>2</sup> 受水 330m <sup>3</sup> /日 ※柳井地域広域水道企業団から受水	
配水池	PC造 GL=110m 直径10.00m 高5.55m 有効容量435.3m <sup>3</sup>
送水ポンプ	寺山加圧ポンプ(寺山バス停前) 1.49kW Q=0.15m <sup>3</sup> /分 H=28m 受水槽有 寺山加圧施設加圧ポンプ 1.1kW Q=0.07m <sup>3</sup> /分 H=47m

(3) 玖珂地区

① 瀬田水源地 岩国市玖珂町鍛冶屋田4861-1 882.756m <sup>2</sup> 瀬田配水池 岩国市玖珂町瀬田山1710-2 6,192.17m <sup>2</sup> 計画取水量 2,435m <sup>3</sup> /日 (地下水) 計画浄水量 3,000m <sup>3</sup> /日	
取水井	RC造 浅井戸 φ5.00m 深12.00m
取水ポンプ	水中ポンプ 15kW φ80 Q=0.729m <sup>3</sup> /分 H=75m 5台
発電設備	ディーゼルエンジン 220V 150kVA
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 31mL/分 2台 薬注タンク 容量0.2m <sup>3</sup> ×2基
送水ポンプ (もみの木台ポンプ所)	水中渦巻きポンプ 2.2kW Q=0.302m <sup>3</sup> /分 H=30m
配水池	SUS製 GL=110m ※緊急遮断弁有 幅10.00m 長21.00m 高6.00m 有効容量1,100m <sup>3</sup>
② 野口ポンプ所 岩国市玖珂町野口字光ヶ迫3131-1 989.09m <sup>2</sup> 野口配水池 岩国市玖珂町野口上501-105 1,205m <sup>2</sup> ポンプ能力 230.4m <sup>3</sup> /日	
受水槽	SUS製 容量10m <sup>3</sup>
送水ポンプ	野口ポンプ所 多段渦巻きポンプ 7.5kW Q=0.16m <sup>3</sup> /分 H=97.2m 3台 欽明路加圧設備 多段ポンプ 0.75kW Q=0.13m <sup>3</sup> /分 H=32m 2台
配水池	SUS製 GL=124m 幅7.00m 長14.00m 高2.50m 有効容量200m <sup>3</sup>
③ 谷津ポンプ所 岩国市玖珂町谷津上679-7 108.89m <sup>2</sup> 谷津配水池 岩国市玖珂町谷津上675-4 749m <sup>2</sup> ポンプ能力 280m <sup>3</sup> /日	
受水槽	SUS製 有効容量10m <sup>3</sup>
送水ポンプ	谷津ポンプ所 多段渦巻きポンプ 7.5kW Q=0.146m <sup>3</sup> /分 H=72m 2台 足谷川加圧設備 多段ポンプ 1.1kW Q=0.06m <sup>3</sup> /分 H=53m
配水池	SUS製 GL=135m 幅4.00m 長10.00m 高3.00m 有効容量100m <sup>3</sup>
④ 有延ポンプ所 岩国市玖珂町有延5652 2,545m <sup>2</sup> ※高森南浄水場から受水	
受水槽	SUS製 幅6.00m 長8.00m 高3.00m 容量100m <sup>3</sup>
送水ポンプ	多段渦巻きポンプ 30kW Q=1.39m <sup>3</sup> /分 H=74m 2台

(4) 周東地区

① 高森南浄水場	岩国市周東町上久原488-1	931m <sup>2</sup>
高森南配水池	岩国市周東町上久原13	4,974m <sup>2</sup>
計画取水量	2,595m <sup>3</sup> /日 (地下水)	
計画浄水量	2,995m <sup>3</sup> /日	
取水井	RC造 深井戸 深25.00m φ0.30m 1本、φ0.20m 2本 RC造 浅井戸 深15.00m φ1.00m 1本	
取水ポンプ	水中ポンプ 7.5kW φ100 Q=0.81m <sup>3</sup> /分 H=30m 3台 7.5kW φ100 Q=0.69m <sup>3</sup> /分 H=25m 2台	
発電設備	ディーゼルエンジン 220V 45kVA、220V 95kVA 発電機 (配水池) 100V 5.0kVA	
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 25mL/分 4台、6mL/分 2台 薬注タンク 容量0.2m <sup>3</sup> ×1基 0.12m <sup>3</sup> ×2基	
浄水池	RC造 幅4.00m 長2.50m 高3.00m 池数2 容量50m <sup>3</sup> SUS製 幅2.50m 長4.50m 高2.50m 池数2 容量42m <sup>3</sup>	
送水ポンプ	多段渦巻ポンプ (フライホイール付) 30kw φ100 Q=0.81m <sup>3</sup> /分 H=95m 2台 30kw φ100 Q=0.69m <sup>3</sup> /分 H=95m 2台	
配水池	第1 PC造 容量326m <sup>3</sup> 第2 RC造 容量336m <sup>3</sup> 第3 SUS製 容量528m <sup>3</sup> GL=111m	

(5) 美和地区

① 美和西部浄水場 岩国市美和町生見606 1,286m <sup>2</sup> 金山ポンプ所 岩国市美和町生見2749-2 16m <sup>2</sup> 陽の出ポンプ所 岩国市美和町生見2441-68 171m <sup>2</sup> 柿ノ木原ポンプ所 岩国市美和町下畑2581-4 30m <sup>2</sup> 中村加圧設備 岩国市美和町生見2291-1 0.6m <sup>2</sup> 生見配水池 岩国市美和町生見2075-2 709m <sup>2</sup> 長野配水池 岩国市美和町生見2313-2 501m <sup>2</sup> 金山配水池 岩国市美和町生見3069 786m <sup>2</sup> 陽の出配水池 岩国市美和町生見2440-2 657m <sup>2</sup> 柿ノ木原配水池 岩国市美和町下畑2305-3 101m <sup>2</sup> 計画取水量 976m <sup>3</sup> /日 (生見川 表流水 水利権 1,040m <sup>3</sup> /日) 計画浄水量 1,100m <sup>3</sup> /日	
取水口	RC造
着水井	RC造 幅3.00m 長8.50m 高2.00m
ろ過ポンプ	片吸込渦巻ポンプ 5.5kW φ80 Q=1.5m <sup>3</sup> /分 H=16m 2台
ろ過設備	ろ過機 直径2.50m 高5.00m 処理能力340m <sup>3</sup> /日 2基 緩速ろ過池 RC造 処理能力340m <sup>3</sup> /日 3池 360m <sup>3</sup> /日 1池
滅菌設備	西部浄水場 次亜塩素注入ポンプ 30mL/分 4台 薬注タンク 200L 1台 金山配水池 次亜塩素注入ポンプ 30mL/分 2台 薬注タンク 50L 1台
浄水池	RC造 幅6.40m 長3.30m 高1.40m 容量29m <sup>3</sup> RC造 幅5.40m 長2.00m 高1.40m 容量15m <sup>3</sup>
受水槽	陽の出ポンプ所 容量10m <sup>3</sup>
送水ポンプ	西部浄水場 多段渦巻きポンプ 生見系 18.5kW φ80 Q=0.71m <sup>3</sup> /分 H=90m 2台 長野系 5.5kW φ50 Q=0.17m <sup>3</sup> /分 H=100m 2台 金山ポンプ所 ブースターポンプ 1.5kW Q=0.05m <sup>3</sup> /分 H=100m 2台 陽の出ポンプ所 多段渦巻きポンプ 3.7kW Q=0.28m <sup>3</sup> /分 H=34m 2台 柿ノ木原ポンプ所 ユニットポンプ 1.1kW Q=0.06m <sup>3</sup> /分 H=53m 2台 中村加圧設備 ユニットポンプ 3.7kw Q=0.25m <sup>3</sup> /分 H=51m 2台
配水池	生見配水池 RC造 1号 幅10.00m 長8.40m 高3.00m 容量250m <sup>3</sup> 2号 幅9.10m 長9.10m 高3.00m 容量250m <sup>3</sup> 長野配水池 RC造 幅6.70m 長4.50m 高3.00m 容量90m <sup>3</sup> 金山配水池 SUS造 ※緊急遮断弁有 幅4.50m 長6.00m 高3.00m 容量78.4m <sup>3</sup> 陽の出配水池 RC造 幅6.30m 長9.00m 高3.00m 容量170m <sup>3</sup> 柿ノ木原配水池 FRP製 幅4.00m 長3.00m 高1.65m 容量20m <sup>3</sup>

② 美和東部浄水場 岩国市美和町大根川122-1 405m <sup>2</sup> 坂上ポンプ所 岩国市美和町渋前658-5 (県道敷) 11.4m <sup>2</sup> (ポンプ所) 畑加圧設備 岩国市美和町長谷 9.6m <sup>2</sup> 佐坂配水池 岩国市美和町佐坂46 1,192m <sup>2</sup> 長谷配水池 岩国市美和町日宛729-2 327m <sup>2</sup> 滑配水池 岩国市美和町滑3-2 318m <sup>2</sup> 坂上配水池 岩国市美和町渋前694-2 244m <sup>2</sup> 計画取水量 652m <sup>3</sup> /日 (長谷川 表流水 水利権 1,250m <sup>3</sup> /日) 計画浄水量 1,200m <sup>3</sup> /日	
取水塔	RC造 幅2.00m 長3.00m 高19.00m
取水ポンプ	水中ポンプ 22kW φ80 Q=0.96m <sup>3</sup> /分 H=80m 2台
原水ポンプ	水中ポンプ 3.7kW φ65 Q=0.6m <sup>3</sup> /分 H=15m 3台
膜ろ過原水ポンプ	渦巻きポンプ 3.7kW φ50 Q=0.4m <sup>3</sup> /分 H=25m 3台
ろ過設備	ろ過機 直径1.8m 高2.00m 処理能力817m <sup>3</sup> /日 2基 膜ろ過機 (MF膜) 処理能力430m <sup>3</sup> /日 3ユニット
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 2台 薬注タンク 容量0.2m <sup>3</sup>
浄水池	SUS製 幅3.50m 長7.00m 高2.00m 容量50m <sup>3</sup>
受水槽	坂上ポンプ所 RC造 容量11.3m <sup>3</sup>
送水ポンプ	東部浄水場 多段渦巻きポンプ 37kW φ80 Q=0.875m <sup>3</sup> /分 H=128m 2台 坂上ポンプ所 多段渦巻きポンプ 2.2kW φ32 Q=0.1m <sup>3</sup> /分 H=40m 2台 畑加圧設備 プースターポンプ 2.2kW φ50 Q=0.067m <sup>3</sup> /分 H=75m 2台
配水池	佐坂配水池 PC造 ※緊急遮断弁有 直径14.00m 高5.00m 容量650m <sup>3</sup> 長谷配水池 RC造 幅7.00m 長4.50m 高3.00m 容量94.5m <sup>3</sup> 滑配水池 RC造 幅9.00m 長6.80m 高3.00m 容量183.6m <sup>3</sup> 坂上配水池 RC造 幅4.50m 長7.50m 高2.85m 容量96m <sup>3</sup>

③ 秋掛浄水場 岩国市美和町秋掛179-5 315m <sup>2</sup> 秋掛配水池 岩国市美和町秋掛227-2 153m <sup>2</sup> 計画取水量 52m <sup>3</sup> /日 計画浄水量 54m <sup>3</sup> /日	
取水口	RC造
取水ポンプ	水中ポンプ 0.4kW φ50 Q=0.042m <sup>3</sup> /分 H=10m 2台
ろ過設備	小型浄水装置 幅1.774m 長3.066m 高2.00m 50m <sup>3</sup> /日 凝集剤PAC 22.8mL/分 2台
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 2台 薬注タンク 容量100L
浄水池	RC造 幅2.80m 長3.00m 高1.20m 容量10m <sup>3</sup>
送水ポンプ	多段渦巻きポンプ 2.2kW φ50 Q=0.195m <sup>3</sup> /分 H=60m 2台
配水池	RC造 幅6.10m 長5.95m 高1.50m 容量54m <sup>3</sup>

## (6) 本郷地区

① 本郷浄水場 岩国市本郷町2723-2 114.7m <sup>2</sup> 本郷配水池 岩国市本郷町1580-2 大迫加圧設備 岩国市本郷町 計画取水量 205m <sup>3</sup> /日 (地下水) 計画浄水量 230m <sup>3</sup> /日	
取水井	第1 (深井戸) φ150 深100m 第2 (深井戸) φ150 深204m 第3 (深井戸) φ100 深82.8m 第4 (深井戸) φ100 深55m
取水ポンプ	第1 水中ポンプ 2.2kW φ32 Q=0.07m <sup>3</sup> /分 H=60m 第2 水中ポンプ 5.5kW φ50 Q=0.152m <sup>3</sup> /分 H=70m 第3 水中ポンプ 0.75kW φ25 Q=0.03m <sup>3</sup> /分 H=35m 第4 水中ポンプ 1.1kW φ25 Q=0.04m <sup>3</sup> /分 H=73m
浄水池	RC造 幅2.60m 長2.60m 高2.00m 容量13.52m <sup>3</sup>
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 30mL/分 2台 薬注タンク 50L
送水ポンプ	本郷浄水場 5.5kW φ50 Q=0.222m <sup>3</sup> /分 H=65m 2台 大迫加圧設備 2.2kW φ50 Q=0.102m <sup>3</sup> /分 H=55m 2台
配水池	SUS造 幅5.00m 長7.50m 高4.00m ※緊急遮断弁有 GL=298.5m 容量142.5m <sup>3</sup>

② 宇塚浄水場 岩国市本郷町宇塚512-3 504m <sup>2</sup> 宇塚高区配水池 岩国市本郷町宇塚706-3 269m <sup>2</sup> 計画取水量 39m <sup>3</sup> /日 計画浄水量 67m <sup>3</sup> /日	
取水口	RC造 幅1.60m 長3.475m 高4.05m
取水ポンプ	0.4kW φ32 Q=0.047m <sup>3</sup> /分 H=13m 2台
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 3.9mL/分 2台 薬注タンク50L
ろ過設備	急速ろ過機 (圧力式) SUS製 直径0.8m 高さ2m 2基 処理能力67.3m <sup>3</sup> /日 凝集剤PAC 22.8mL/分 2台 薬液タンク 50L
浄水池	SUS製 幅3.0m 長2.0m 高3.0m 池数2 GL=279m 容量36m <sup>3</sup> ※浄水池兼低区配水池
送水ポンプ	1.5kW φ25 Q=0.021m <sup>3</sup> /分 H=80m 2台
配水池	高区配水池 SUS製 幅3.5m 長2.0m 高2.5m 池数2 GL=352.5m 容量35m <sup>3</sup>

③ 波野原浄水場	岩国市本郷町643-2	976m <sup>2</sup>
波野原配水池	岩国市本郷町114-1	730m <sup>2</sup>
計画取水量	35m <sup>3</sup> /日 (小屋ヶ迫浴 表流水)	
計画浄水量	113m <sup>3</sup> /日	
取水口	RC造 幅1.00m 長9.00m 高3.10m	
取水ポンプ	水中ポンプ 0.25kW φ25 Q=0.035m <sup>3</sup> /分 H=12m 2台	
ろ過設備	急速ろ過機 鋼板製 直径0.8m 高4.6m 処理能力50.49m <sup>3</sup> /日 2基 凝集剤 PAC 3.9mL/分 2台	
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 16mL/分 2台 薬注タンク200L	
浄水池	RC造 幅1.40m 長1.25m 高1.80m 池数1 容量3.15m <sup>3</sup>	
送水ポンプ	1.1kW φ32 Q=0.032m <sup>3</sup> /分 H=55m 2台	
配水池	RC造 幅4.60m 長4.50m 高3.00m GL=224.5m 容量62.1m <sup>3</sup>	

④ 波野中浄水場	岩国市本郷町波野1228	848m <sup>2</sup>
波野中配水池	岩国市本郷町波野580-1	496m <sup>2</sup>
計画取水量	48m <sup>3</sup> /日 (小杉川 表流水)	
計画浄水量	89m <sup>3</sup> /日	
取水口	取水堰 RC造 幅1.00m 長1.75m 高3.20m	
取水ポンプ	水中ポンプ 1.5kW φ32 Q=0.068m <sup>3</sup> /分 H=20m 2台	
ろ過設備	急速ろ過機 (除マンガン設備) 直径1.10m 高4.50m 処理能力97.52m <sup>3</sup> /日 凝集剤 PAC 22.8mL/分 2台	
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 2台 薬注タンク50L	
浄水池	RC造 幅1.50m 長1.50m 高2.50m 容量5.62m <sup>3</sup>	
送水ポンプ	2.2kW φ40 Q=0.062m <sup>3</sup> /分 H=65m 2台	
配水池	RC造 幅4.60m 長4.60m 高3.00m GL=209.1m 容量63.5m <sup>3</sup>	

## (7) 美川地区

① 河山浄水場 岩国市美川町小川322-2 4,038m <sup>2</sup> 河山配水池 岩国市美川町小川322-2 平石配水池 岩国市美川町小川2196-1 高ヶ原ポンプ所 岩国市美川町四馬神2198-1 高ヶ原配水池 岩国市美川町四馬神151-1 計画取水量 260m <sup>3</sup> /日 (倉谷川 表流水) 計画浄水量 275m <sup>3</sup> /日	
取水口	取水堰 RC造 幅2.90m 高0.90m 砂防堰 RC造 幅0.70m 長3.20m 高3.70m
ろ過設備	ろ過機 鋼板製 直径2.00m 高5.00m 処理能力250m <sup>3</sup> /日 緩速ろ過池 RC造 19.2m <sup>2</sup> ×4池 処理能力250m <sup>3</sup> /日
浄水池	RC造 幅3.50m 長4.55m 高2.90m 容量38.9m <sup>3</sup>
滅菌設備	河山浄水場 次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 薬注タンク 100L 平石配水池 次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 薬注タンク 100L 高ヶ原ポンプ所 次亜塩素素注入ポンプ 30.0mL/分 薬注タンク 30L
送水ポンプ	河山浄水場 5.5kW φ50 Q=0.40m <sup>3</sup> /分 H=34m 2台 高ヶ原ポンプ所 3.7kW φ40 Q=0.08m <sup>3</sup> /分 H=70m 2台
配水池	河山配水池 RC造 幅5.50m 長4.00m 高2.90m GL=145.9m 容量60.0m <sup>3</sup> 平石配水池 RC造 幅3.50m 長5.05m 高3.00m GL=110.9m 容量53.0m <sup>3</sup> 高ヶ原配水池 FRP製 幅3.50m 長3.00m 高1.70m GL=123.5m 容量18.0m <sup>3</sup>
② 南桑浄水場 岩国市美川町南桑3571-1 1,022m <sup>2</sup> 計画取水量 147m <sup>3</sup> /日 (井田川 表流水) 計画浄水量 175m <sup>3</sup> /日	
取水口	取水枡 RC造 幅1.50m 長1.30m 高1.75m
取水ポンプ	水中ポンプ 2.2kW φ80 Q=0.14m <sup>3</sup> /分 H=12.4m 2台
ろ過設備	ろ過機 鋼板製 直径1.20m 高さ5.40m 処理能力91.5m <sup>3</sup> /日 鋼板製 直径1.30m 高さ4.70m 処理能力120.0m <sup>3</sup> /日 緩速ろ過池 RC造 12.6m <sup>2</sup> ×4池 処理能力175m <sup>3</sup> /日
ろ過ポンプ	渦巻ポンプ 0.75kW φ40 Q=0.17m <sup>3</sup> /分 H=12m 2台
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 薬注タンク 100L
配水池(浄水池)	RC造 幅4.00m 長5.75m 高3.00m GL=104.1m 容量69m <sup>3</sup>

## (8) 錦地区

① 広瀬浄水場 岩国市錦町広瀬5702-1 5498.53m <sup>2</sup> 広瀬配水池 岩国市錦町広瀬5702-1 広東追塩設備 岩国市錦町中ノ瀬169-3 計画取水量 1,018m <sup>3</sup> /日 (木谷川 表流水) 計画浄水量 1,018m <sup>3</sup> /日	
取水設備	取水井 RC造 2.60m×1.60m×2.80m 沈砂池 SUS鋼板 2.00m×8.00m×2.50m
取水ポンプ	水中ポンプ 7.5kW φ80 Q=0.71m <sup>3</sup> /分 H=26m 2台
ろ過設備	急速ろ過機 鋼板製 直径2.70m 高さ6.10m 凝集剤 PAC 39.6mL/分 2台 緩速ろ過池 RC造 7.9m×13.3m 3池
ろ過ポンプ	渦巻ポンプ 5.5kW φ80 Q=0.64m <sup>3</sup> /分 H=20m 2台
浄水池	RC造 容量32.0m <sup>3</sup>
滅菌設備	広瀬浄水場 次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 1台 30.0mL/分 1台 薬注タンク 200L 広東追塩設備 次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 2台 薬液タンク 100L×2
送水ポンプ	7.5kW Q=0.64m <sup>3</sup> /分 H=28m 2台
配水池	1号 RC造 V=500m <sup>3</sup> 2号 RC造 V=300m <sup>3</sup> ※緊急遮断弁有 GL=158.0m 合計容量800m <sup>3</sup>
② 宇佐郷浄水場 岩国市錦町宇佐郷848-6 274m <sup>2</sup> 宇佐郷配水池 岩国市錦町宇佐郷1264 計画取水量 80m <sup>3</sup> /日 (深谷川 表流水) 計画浄水量 73m <sup>3</sup> /日	
取水口	RC造1.80m×5.40m×5.43m
ろ過設備	急速ろ過機 鋼板製 直径6.00m 高さ4.50m 2基 凝集剤 PAC 22.8mL/分 2台 緩速ろ過池 RC造 A=12.5m <sup>2</sup> 2池
浄水池	RC造 容量3.4m <sup>3</sup>
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 薬注タンク 50L×2
送水ポンプ	3.7kW Q=0.05m <sup>3</sup> /分 H=60m 2台
配水池	RC造 V=85.8m <sup>3</sup> GL=288.0m
③ 向峠浄水場 岩国市錦町宇佐郷474 704m <sup>2</sup> 向峠配水池 岩国市錦町宇佐郷1686 計画取水量 95m <sup>3</sup> /日 (深谷川 表流水) 計画浄水量 94m <sup>3</sup> /日	
取水口	集水榭 RC造 0.60m×1.00m×0.70m
沈殿池	沈砂池 RC造 1.00m×4.00m A=4.0m <sup>2</sup> 沈殿池 RC造 3.00m×6.70m A=20.1m <sup>2</sup>
緩速ろ過池	RC造 4.00m×6.30m A=50.4m <sup>2</sup>
浄水池	RC造 容量7.15m <sup>3</sup>
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 薬注タンク 50L
送水ポンプ	2.2kW Q=0.10m <sup>3</sup> /分 H=35m 2台
配水池	RC造 V=96.3m <sup>3</sup> GL=441.8m

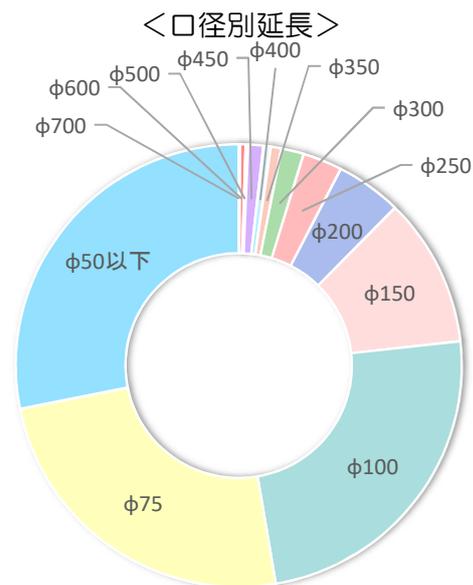
## 5 配水管

### (1) 年度別布設延長表

※令和5年度より小数点第二位まで記載

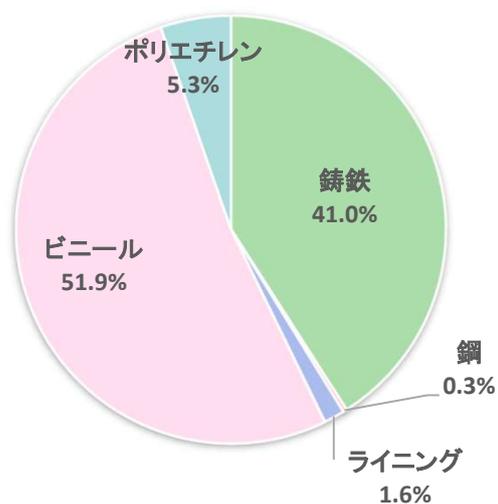
管 種	口径(mm)	R 3 年度末	R 4 年度末	R 5 年度末	R 6	
					年度末	増 減
鑄 鉄 管	700	755.0	755.0	755.00	755.00	0.0
	600	3,521.0	3,521.0	3,521.00	3,521.00	0.0
	500	1,472.0	1,472.0	1,524.20	1,524.20	0.0
	450	8,344.0	8,344.0	9,117.70	9,117.70	0.0
	400	4,504.0	4,504.0	4,504.00	4,504.00	0.0
	350	5,560.0	5,636.1	5,575.10	5,871.98	296.9
	300	11,812.0	11,812.0	12,027.50	12,273.75	246.3
	250	23,741.9	23,741.9	23,741.81	23,743.53	1.7
	200	36,284.5	36,270.3	36,501.61	36,343.20	△ 158.4
	150	73,979.4	74,451.1	75,945.05	75,953.14	8.1
	100	100,165.0	101,252.1	101,686.27	102,672.40	986.1
	75	71,084.8	71,617.4	72,217.28	72,795.50	578.2
	50以下	0.0	0.0	0.00	0.00	0.0
	小 計	<b>341,223.5</b>	<b>343,376.9</b>	347,116.52	<b>349,075.39</b>	<b>1,958.9</b>
鋼 管	450	0.0	0.0	0.00	0.00	0.0
	400	0.0	0.0	0.00	0.00	0.0
	350	393.0	393.0	393.00	393.00	0.0
	300	0.0	0.0	0.00	0.00	0.0
	250	267.9	267.9	267.90	267.90	0.0
	200	175.0	175.0	175.00	175.00	0.0
	150	927.0	0.0	0.00	0.00	0.0
	100	75.9	75.9	75.90	75.90	0.0
	75	390.0	369.4	369.40	369.40	0.0
	50以下	1,189.5	1,189.5	1,189.50	1,189.50	0.0
	小 計	<b>3,418.3</b>	<b>2,470.7</b>	<b>2,470.70</b>	<b>2,470.70</b>	<b>0.0</b>
石 綿 管	小 計	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	<b>0.00</b>	<b>0.00</b>	<b>0.0</b>

口 径	延 長	割 合
φ700	755.00m	0.1%
φ600	3,521.00m	0.4%
φ500	1,524.20m	0.2%
φ450	9,350.70m	1.1%
φ400	4,561.00m	0.6%
φ350	6,549.48m	0.8%
φ300	13,864.55m	1.6%
φ250	24,468.96m	2.9%
φ200	40,840.63m	4.8%
φ150	92,581.65m	10.9%
φ100	205,273.02m	24.1%
φ75	209,080.83m	24.5%
φ50以下	239,718.18m	28.1%
合 計	852,089.20m	100.0%



管種	口径(mm)	R 3 年度末	R 4 年度末	R 5 年度末	R 6	
					年度末	増減
ライニング管	450	233.0	233.0	233.00	233.00	0.0
	400	57.0	57.0	57.00	57.00	0.0
	350	0.0	0.0	0.00	0.00	0.0
	300	276.0	276.0	275.98	275.98	0.0
	250	374.5	374.5	374.53	374.53	0.0
	200	329.2	329.2	329.20	329.20	0.0
	150	427.6	427.6	427.57	427.57	0.0
	100	1,350.8	1,355.8	1,355.80	1,351.73	△ 4.1
	75	2,111.8	2,111.8	2,111.83	2,111.83	0.0
	50以下	8,162.6	8,115.1	8,120.18	8,124.03	3.8
	<b>小計</b>	<b>13,322.5</b>	<b>13,280.0</b>	<b>13,285.09</b>	<b>13,284.87</b>	<b>△ 0.2</b>
ビニール管	250	83.0	83.0	83.00	83.00	0.0
	200	1,581.5	1,581.5	1,581.45	1,581.45	0.0
	150	14,940.7	14,940.7	14,858.60	14,601.10	△ 257.5
	100	97,117.9	97,060.9	96,655.60	96,099.50	△ 556.1
	75	130,804.8	130,624.9	129,931.22	129,682.52	△ 248.7
	50	147,610.0	147,551.5	146,950.05	146,757.10	△ 192.9
	40以下	53,468.1	53,468.1	53,309.52	53,303.52	△ 6.0
	<b>小計</b>	<b>445,606.0</b>	<b>445,310.6</b>	<b>443,369.44</b>	<b>442,108.19</b>	<b>△ 1,261.3</b>
ポリエチレン管	350	0.0	0.0	0.0	284.50	284.5
	300	1,314.8	1,314.8	1,314.82	1,314.82	0.0
	200	2,399.8	2,399.8	2,399.78	2,411.78	12.0
	150	1,260.5	1,256.6	1,537.18	1,599.85	62.7
	100	5,072.2	5,072.2	5,073.49	5,073.49	0.0
	75	4,098.7	4,121.6	4,121.58	4,121.58	0.0
	50	23,681.4	23,936.8	24,422.33	24,883.22	460.9
40以下	5,412.8	5,412.8	5,460.81	5,460.81	0.0	
	<b>小計</b>	<b>43,240.2</b>	<b>43,514.60</b>	<b>44,329.99</b>	<b>45,150.05</b>	<b>820.06</b>
	<b>合計</b>	<b>846,810.5</b>	<b>847,952.8</b>	<b>850,571.74</b>	<b>852,089.20</b>	<b>1517.5</b>

<管種別延長>



管種	延長	割合
鋳鉄	349,075.39m	41.0%
鋼	2,470.70m	0.3%
ライニング	13,284.87m	1.6%
ビニール	442,108.19m	51.9%
ポリエチレン	45,150.05m	5.3%
合計	852,089.20m	100.0%

## 6 施設写真

### (1) 錦見浄水場



全景



運転管理室



原水ポンプ室



急速ろ過池

### (2) 牛野谷加圧施設



牛野谷送水ポンプ所



牛野谷配水池

(3) 愛宕加压設備



愛宕加压設備



加压ポンプ

(4) 平田加压施設



平田ポンプ所



平田配水池

(5) 通津加压施設



通津ポンプ所



通津配水池

(6) 高台団地施設



尾津一の谷団地ポンプ所



山手ブロック配水池

(7) 由宇給水施設



黒磯ポンプ所



黒磯配水池



由宇統合配水池

(8) 玖珂地区施設



瀬田水源地



瀬田配水池

(9) 統合簡易水道施設



高森南浄水場



高森南配水池



美和東部浄水場



美和東部浄水場膜ろ過機

(10) 水管橋・橋梁添加配水管



愛宕橋水管橋



新寿橋添架配水管

## (Ⅲ) 業 務

1	給水普及状況	・・・	67
2	電気使用量	・・・	68
3	配水量	・・・	70
4	給水状況	・・・	73
5	メーター設置状況	・・・	73
6	給水収益	・・・	74
7	水道料金早見表	・・・	76
8	加入金	・・・	76
9	職員構成	・・・	77
10	建設改良工事等	・・・	78



# 1 給水普及状況

## (1) 年度別給水普及状況

	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度	R 5 年度 比較	
					増減	比率
行政区域内世帯数 (A)	66,969	66,916	66,671	66,220	△ 451	99.3%
行政区域内人口 (a)	133,287	131,667	129,748	127,508	△ 2,240	98.3%
給水区域内世帯数 (B)	59,476	59,540	59,367	59,062	△ 305	99.5%
給水区域内人口 (b)	119,132	117,871	116,286	114,440	△ 1,846	98.4%
現在給水世帯数 (C)	55,273	55,390	55,127	54,996	△ 131	99.8%
現在給水人口 (c)	110,733	109,770	108,119	106,736	△ 1,383	98.7%
対行政区域内 世帯数普及率% (C/A)	82.54	82.78	82.69	83.05	0.37	100.4%
対行政区域内 人口普及率% (c/a)	83.08	83.37	83.33	83.71	0.38	100.5%
対給水区域内 世帯数普及率% (C/B)	92.93	93.03	92.86	93.12	0.26	100.3%
対給水区域内 人口普及率% (c/b)	92.95	93.13	92.98	93.27	0.29	100.3%
給水戸数 (調定戸数)	59,013	59,201	59,048	58,833	△ 215	99.6%

※和木町の数値を含む

### (参考 和木町)

	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度	R 5 年度 比較	
					増減	比率
和木町給水区域内世帯数	1,860	1,846	1,881	1,855	△ 26	98.6%
和木町給水区域内人口	4,206	4,124	4,120	4,025	△ 95	97.7%
和木町給水世帯数	1,860	1,846	1,881	1,855	△ 26	98.6%
和木町給水人口	4,206	4,124	4,120	4,025	△ 95	97.7%

## 2 電気使用量

### (1) 月別電気使用量（主要施設のみ）

（単位：kWh）

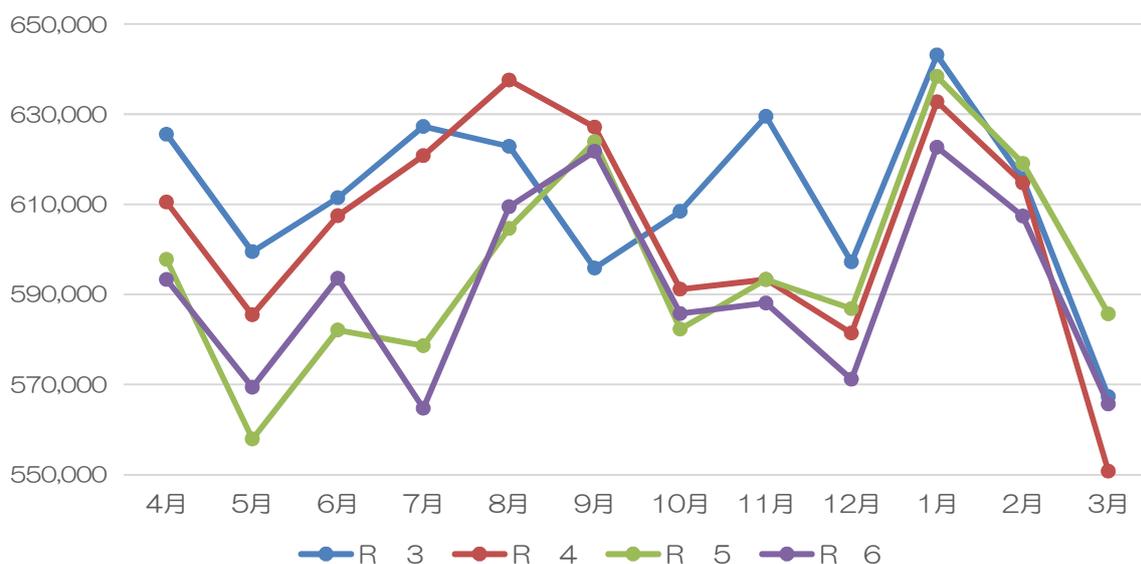
月	錦見浄水場	牛野谷送水ポンプ所 （錦見浄水場系）	平田ポンプ所 （錦見浄水場系）
4	286,818	37,375	22,392
5	270,950	36,544	21,569
6	280,867	37,889	22,315
7	275,651	37,453	21,838
8	288,228	39,839	22,812
9	296,669	39,597	23,249
10	280,673	37,676	22,181
11	280,757	37,430	22,006
12	270,984	36,704	21,757
1	291,324	38,477	22,691
2	293,332	37,749	22,730
3	269,198	35,915	20,414
計	3,385,451	452,648	265,954
平均	282,120	37,721	22,162

月	瀬田水源地	黒磯ポンプ所	美和東部浄水場
4	28,965	44,062	11,155
5	28,190	41,287	10,720
6	29,256	41,843	11,231
7	28,181	41,194	10,638
8	30,553	44,318	11,322
9	30,621	45,406	12,079
10	27,936	42,784	11,509
11	28,909	42,325	11,743
12	26,858	41,325	11,248
1	28,631	43,294	12,379
2	27,304	42,820	13,058
3	24,849	39,016	13,234
計	340,253	509,674	140,316
平均	28,354	42,473	11,693

月	広瀬浄水場	その他	合計
4	5,143	157,367	593,277
5	4,724	155,363	569,347
6	5,218	164,945	593,564
7	4,413	145,356	564,724
8	5,244	167,142	609,458
9	5,528	168,604	621,753
10	4,942	158,039	585,740
11	5,307	159,602	588,079
12	5,355	156,953	571,184
1	5,975	179,869	622,640
2	5,201	165,168	607,362
3	5,661	157,346	565,633
計	62,711	1,935,754	7,092,761
平均	5,226	161,313	591,063

(2) 年度別電気使用量（全水道施設合計）

	R 3 年 度	R 4 年 度	R 5 年 度	R 6 年 度	R 5 年 度 比 較	
					増 減	比 率
4月	625,537	610,476	597,738	593,277	△ 4,461	99.3%
5月	599,500	585,448	557,880	569,347	11,467	102.1%
6月	611,450	607,451	582,089	593,564	11,475	102.0%
7月	627,219	620,777	578,592	564,724	△ 13,868	97.6%
8月	622,848	637,548	604,656	609,458	4,802	100.8%
9月	595,855	627,093	623,878	621,753	△ 2,125	99.7%
10月	608,407	591,145	582,263	585,740	3,477	100.6%
11月	629,485	593,278	593,311	588,079	△ 5,232	99.1%
12月	597,192	581,403	586,857	571,184	△ 15,673	97.3%
1月	643,101	632,740	638,352	622,640	△ 15,712	97.5%
2月	615,662	614,735	619,043	607,362	△ 11,681	98.1%
3月	567,320	550,754	585,635	565,633	△ 20,002	96.6%
計	7,343,576	7,252,848	7,150,294	7,092,761	△ 57,533	99.2%
平 均	611,965	604,404	595,858	591,063	△ 4,794	99.2%



### 3 配水量

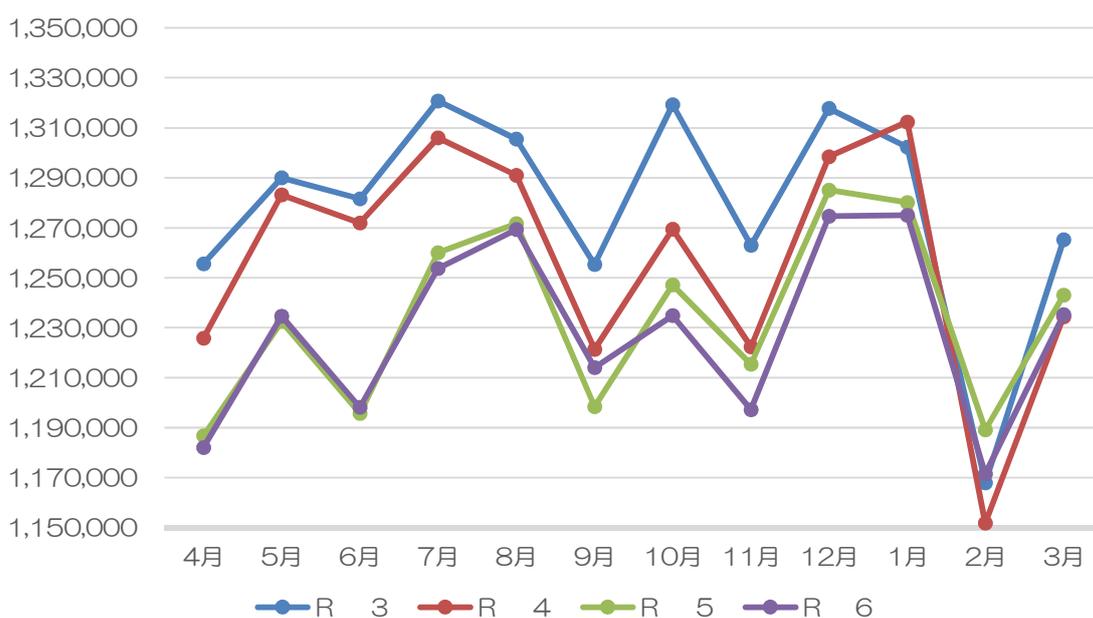
#### (1) 月別配水量

月	総配水量 ( m <sup>3</sup> )	1日最大 ( m <sup>3</sup> )	1日最小 ( m <sup>3</sup> )	1日平均 ( m <sup>3</sup> )	1人1日平均 ( L )
4月	1,182,073	41,434	36,897	39,402	369
5月	1,234,681	41,257	<b>37,966</b>	39,828	373
6月	1,198,241	42,939	35,953	39,941	374
7月	1,253,738	43,154	36,106	40,443	379
8月	1,269,272	42,426	36,058	40,944	384
9月	1,214,072	41,981	37,284	40,469	379
10月	1,234,858	41,389	37,554	39,834	373
11月	1,197,171	41,910	37,709	39,906	374
12月	1,274,694	<b>42,594</b>	38,488	41,119	385
1月	1,275,015	43,935	38,634	41,130	385
2月	1,171,521	47,182	37,953	41,840	392
3月	1,235,305	42,097	37,188	39,849	373
計	14,740,641	-	-	-	-
平均	1,228,387	-	-	40,385	378

※ 1日最大 令和7年2月9日  
 1日最小 令和6年6月22日

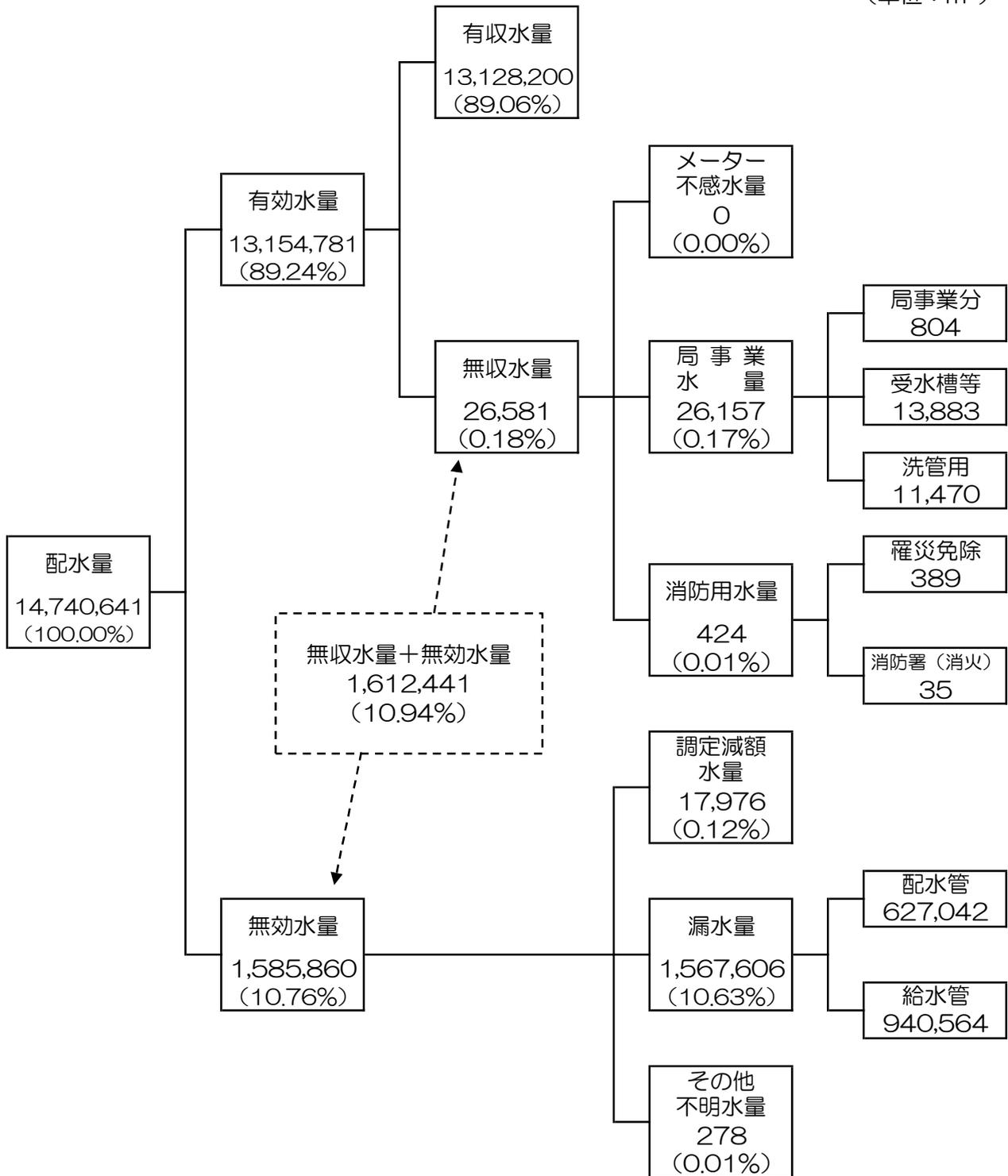
(2) 年度別配水量

	R 3 年 度	R 4 年 度	R 5 年 度	R 6 年 度	R 5 年 度 比 較	
					増 減	比 率
4月	1,255,538	1,225,820	1,186,731	1,182,073	△ 4,658	99.6%
5月	1,289,996	1,283,234	1,232,509	1,234,681	2,172	100.2%
6月	1,281,604	1,271,866	1,195,715	1,198,241	2,526	100.2%
7月	1,320,765	1,305,966	1,260,001	1,253,738	△ 6,263	99.5%
8月	1,305,524	1,290,988	1,271,726	1,269,272	△ 2,454	99.8%
9月	1,255,366	1,221,328	1,198,390	1,214,072	15,682	101.3%
10月	1,319,240	1,269,465	1,247,094	1,234,858	△ 12,236	99.0%
11月	1,263,024	1,222,400	1,215,366	1,197,171	△ 18,195	98.5%
12月	1,317,763	1,298,420	1,285,096	1,274,694	△ 10,402	99.2%
1月	1,302,295	1,312,374	1,280,105	1,275,015	△ 5,090	99.6%
2月	1,167,914	1,151,860	1,189,137	1,171,521	△ 17,616	98.5%
3月	1,265,274	1,234,400	1,243,080	1,235,305	△ 7,775	99.4%
計	15,344,303	15,088,121	14,804,950	14,740,641	△ 64,309	99.6%
平 均	1,278,692	1,257,343	1,233,746	1,228,387	△ 5,359	99.6%



(3) 配水量分析

(単位：m<sup>3</sup>)



## 4 給水状況

### (1) 年度別・用途別給水量

(単位：m<sup>3</sup>)

用途	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R5年度比較
一般用	13,783,277 (99.85%)	13,504,231 (99.88%)	13,218,213 (99.86%)	13,110,165 (99.86%)	△ 108,048 -
公衆浴場用	2,753 (0.02%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 -
臨時用	17,878 (0.13%)	15,803 (0.12%)	18,122 (0.14%)	18,035 (0.14%)	△ 87 -
計	13,803,908 (100.0%)	13,520,034 (100.0%)	13,236,335 (100.0%)	13,128,200 (100.0%)	△ 108,135 -
有収水量率	90.0%	89.6%	89.4%	89.1%	-0.3%
有効水量率	90.2%	89.9%	89.6%	89.2%	-0.4%

## 5 メーター設置状況

### (1) 年度別・口径別メーター設置数

(単位：個)

口径	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R5年度比較
13mm	26,140 (44.01%)	25,847 (43.48%)	25,714 (43.13%)	25,597 (42.79%)	△ 117 -
20mm	30,692 (51.68%)	31,047 (52.23%)	31,350 (52.59%)	31,681 (52.96%)	331 -
25mm	1,545 (2.60%)	1,529 (2.57%)	1,538 (2.57%)	1,536 (2.56%)	△ 2 -
30mm	283 (0.47%)	287 (0.48%)	283 (0.47%)	281 (0.47%)	△ 2 -
40mm	415 (0.69%)	416 (0.70%)	418 (0.70%)	415 (0.69%)	△ 3 -
50mm	226 (0.38%)	224 (0.37%)	223 (0.37%)	224 (0.37%)	1 -
75mm	65 (0.11%)	64 (0.11%)	63 (0.11%)	64 (0.10%)	1 -
100mm	13 (0.02%)	13 (0.02%)	13 (0.02%)	13 (0.02%)	0 -
150mm	6 (0.01%)	6 (0.01%)	6 (0.01%)	6 (0.01%)	0 -
200mm	2 (0.01%)	2 (0.01%)	2 (0.01%)	2 (0.01%)	0 -
250mm	1 (0.01%)	1 (0.01%)	1 (0.01%)	1 (0.01%)	0 -
300mm	1 (0.01%)	1 (0.01%)	1 (0.01%)	1 (0.01%)	0 -
計	59,389 (100.00%)	59,437 (100.00%)	59,612 (100.00%)	59,821 (100.00%)	209 -

## 6 給水収益

### (1) 月別収納状況

月	随 時	口 座 制	納 付 制	和 木 町	合 計
3・4	809件 985,699円	18,606件 112,980,733円	5,753件 77,073,343円	1,970件 11,053,064円	27,138件 202,092,839円
4・5	548件 669,841円	22,607件 112,522,612円	5,970件 66,076,628円		29,125件 179,269,081円
5・6	483件 485,507円	18,608件 114,765,716円	5,725件 75,012,441円	1,965件 11,446,721円	26,781件 201,710,385円
6・7	498件 966,545円	22,611件 112,912,905円	5,928件 59,417,100円		29,037件 173,296,550円
7・8	427件 1,141,237円	18,620件 116,726,165円	5,717件 82,466,819円	1,960件 11,167,805円	26,724件 211,502,026円
8・9	509件 1,469,830円	22,565件 117,905,261円	5,953件 65,022,102円		29,027件 184,397,193円
9・10	486件 588,741円	18,601件 116,113,256円	5,719件 74,421,725円	1,962件 11,033,781円	26,768件 202,157,503円
10・11	423件 453,420円	22,546件 117,033,404円	5,916件 61,500,368円		28,885件 178,987,192円
11・12	468件 526,075円	18,586件 113,890,327円	5,745件 78,514,490円	1,963件 11,159,643円	26,762件 204,090,535円
12・1	448件 649,725円	22,478件 116,333,146円	5,924件 65,881,951円		28,850件 182,864,822円
1・2	461件 536,459円	18,596件 116,656,768円	5,745件 95,246,199円	1,958件 11,633,028円	26,760件 224,072,454円
2・3	804件 1,008,006円	22,436件 108,408,989円	5,948件 57,983,001円		29,188件 167,399,996円
計	6,364件 9,481,085円	246,860件 1,376,249,282円	70,043件 858,616,167円	11,778件 67,494,042円	335,045件 2,311,840,576円

年度内収納	不納欠損	年度末残高	収 納 率
27,102件 202,009,162円		36件 83,677円	99.87% 99.96%
29,100件 179,228,315円	1件 1,540円	24件 39,226円	99.91% 99.98%
26,760件 201,676,967円		21件 33,418円	99.92% 99.98%
28,996件 173,217,295円	1件 1,155円	40件 78,100円	99.86% 99.95%
26,694件 211,442,725円		30件 59,301円	99.89% 99.97%
28,998件 184,335,901円		29件 61,292円	99.90% 99.97%
26,720件 202,066,436円		48件 91,067円	99.82% 99.95%
28,855件 178,926,373円		30件 60,819円	99.90% 99.97%
26,517件 202,256,098円		245件 1,834,437円	99.08% 99.10%
28,083件 179,639,355円		767件 3,225,467円	97.34% 98.24%
21,309件 171,487,485円		5,451件 52,584,969円	79.63% 76.53%
237件 346,951円		28,951件 167,053,045円	0.81% 0.21%
299,371件 2,086,633,063円	2件 2,695円	35,672件 225,204,818円	89.35% 90.26%

## 7 水道料金早見表（2ヶ月分）令和5年7月1日以降

(1) メーター口径13mm ※金額は税込み

(単位：円)

水量	0m <sup>3</sup>	1m <sup>3</sup>	2m <sup>3</sup>	3m <sup>3</sup>	4m <sup>3</sup>	5m <sup>3</sup>	6m <sup>3</sup>	7m <sup>3</sup>	8m <sup>3</sup>	9m <sup>3</sup>
0m <sup>3</sup>	1,232	1,287	1,342	1,397	1,452	1,507	1,562	1,617	1,672	1,727
10m <sup>3</sup>	1,782	1,837	1,892	1,947	2,002	2,057	2,112	2,167	2,222	2,277
20m <sup>3</sup>	2,332	2,431	2,530	2,629	2,728	2,827	2,926	3,025	3,124	3,223
30m <sup>3</sup>	3,322	3,421	3,520	3,619	3,718	3,817	3,916	4,015	4,114	4,213
40m <sup>3</sup>	4,312	4,433	4,554	4,675	4,796	4,917	5,038	5,159	5,280	5,401
50m <sup>3</sup>	5,522	5,643	5,764	5,885	6,006	6,127	6,248	6,369	6,490	6,611
60m <sup>3</sup>	6,732	6,897	7,062	7,227	7,392	7,557	7,722	7,887	8,052	8,217
70m <sup>3</sup>	8,382	8,547	8,712	8,877	9,042	9,207	9,372	9,537	9,702	9,867
80m <sup>3</sup>	10,032	10,197	10,362	10,527	10,692	10,857	11,022	11,187	11,352	11,517
90m <sup>3</sup>	11,682	11,847	12,012	12,177	12,342	12,507	12,672	12,837	13,002	13,167
100m <sup>3</sup>	13,332	13,552	13,772	13,992	14,212	14,432	14,652	14,872	15,092	15,312

(2) メーター口径20mm ※金額は税込み

(単位：円)

水量	0m <sup>3</sup>	1m <sup>3</sup>	2m <sup>3</sup>	3m <sup>3</sup>	4m <sup>3</sup>	5m <sup>3</sup>	6m <sup>3</sup>	7m <sup>3</sup>	8m <sup>3</sup>	9m <sup>3</sup>
0m <sup>3</sup>	1,540	1,595	1,650	1,705	1,760	1,815	1,870	1,925	1,980	2,035
10m <sup>3</sup>	2,090	2,145	2,200	2,255	2,310	2,365	2,420	2,475	2,530	2,585
20m <sup>3</sup>	2,640	2,739	2,838	2,937	3,036	3,135	3,234	3,333	3,432	3,531
30m <sup>3</sup>	3,630	3,729	3,828	3,927	4,026	4,125	4,224	4,323	4,422	4,521
40m <sup>3</sup>	4,620	4,741	4,862	4,983	5,104	5,225	5,346	5,467	5,588	5,709
50m <sup>3</sup>	5,830	5,951	6,072	6,193	6,314	6,435	6,556	6,677	6,798	6,919
60m <sup>3</sup>	7,040	7,205	7,370	7,535	7,700	7,865	8,030	8,195	8,360	8,525
70m <sup>3</sup>	8,690	8,855	9,020	9,185	9,350	9,515	9,680	9,845	10,010	10,175
80m <sup>3</sup>	10,340	10,505	10,670	10,835	11,000	11,165	11,330	11,495	11,660	11,825
90m <sup>3</sup>	11,990	12,155	12,320	12,485	12,650	12,815	12,980	13,145	13,310	13,475
100m <sup>3</sup>	13,640	13,860	14,080	14,300	14,520	14,740	14,960	15,180	15,400	15,620

## 8 加入金

給水装置を新設し、又はメーターの口径を増径する者は、メーターの口径の区分に従い、次の表に掲げる額を加入金として納入しなければならない。この場合においてメーターの口径を増径する者が納付する加入金額は、新口径に係る加入金額と旧口径に係る加入金額との差額とする。

メーター口径	加入金額
13mm	55,000円
20mm	99,000円
25mm	187,000円
30mm	308,000円
40mm	517,000円
50mm	924,000円
75mm	1,980,000円
100mm以上	管理者が別に定める額

※金額は税込み

## 9 職員構成

### (1) 職員定数および実数

(単位：人)

	定 数	R5年度末	R6年度末	増 減
主 事	92	43	43	0
技 師		38	39	1
主事見習		0	0	0
技師見習		0	0	0
小 計	92	81	82	1
再任用短時間 勤務職員	0	11	11	0
パートタイム会計 年度任用職員	0	18	20	2
合 計	92	110	113	3

### (2) 年齢別職員構成表

(単位：人)

年 齢	主 事	技 師	合 計
25 歳 未 満	5 (6.10%)	5 (6.10%)	10 (12.20%)
25 歳 以 上 35 歳 未 満	10 (12.20%)	6 (7.31%)	16 (19.51%)
35 歳 以 上 45 歳 未 満	8 (9.76%)	8 (9.76%)	16 (19.52%)
45 歳 以 上 55 歳 未 満	14 (17.07%)	15 (18.29%)	29 (35.36%)
55 歳 以 上	6 (7.31%)	5 (6.10%)	11 (13.41%)
計	43 (52.44%)	39 (47.56%)	82 (100.00%)
平 均 年 齢	40歳 6月	43歳 5月	41歳 9月

### (3) 勤続年数別職員構成表

(単位：人)

年 数	主 事	技 師	合 計
5 年 未 満	2 (2.44%)	6 (7.31%)	8 (9.75%)
5 年 以 上 10 年 未 満	9 (10.97%)	5 (6.10%)	14 (17.07%)
10 年 以 上 15 年 未 満	4 (4.88%)	4 (4.88%)	8 (9.76%)
15 年 以 上 20 年 未 満	5 (6.10%)	1 (1.22%)	6 (7.32%)
20 年 以 上	23 (28.05%)	23 (28.05%)	46 (56.10%)
計	43 (52.44%)	39 (47.56%)	82 (100.00%)
平 均 勤 続 年 数	20年 3月	21年 2月	20年 7月

## 10 建設改良工事等

### (1) 浄水施設整備事業

工事名	工事内容	工事費(円)	着工/完成(令和)
(債務負担行為) 河山浄水場水質計器他更新工事	水質計器設備 一式 薬注設備 一式 流量計 一式	19,200,000 (31,900,000)	6.4.1 6.12.27
(債務負担行為) 東光寺統合施設ポンプ所更新工事	ポンプ設備 一式 制御盤 一式 配水池計器 一式	29,000,000 (46,200,000)	6.4.1 7.3.7
(債務負担行為) 錦見浄水場薬品注入設備更新工事	前中次亜タンク 一式 PACタンク 一式	0 (160,600,000)	6.4.1 8.12.25 完成予定
波野原浄水場エアコン更新工事	エアコン設備 一式	118,360	6.5.17 6.5.27
千鳥ヶ丘ポンプ所エアコン更新工事	エアコン設備 一式	110,000	6.6.25 6.7.22
高森南浄水場次亜ポンプ修理工事	次亜注入ポンプ 一式	770,000	6.7.1 6.8.27
有延受水場送水流量計更新工事	流量計 一式	1,870,000	6.7.1 6.12.13
宇佐郷浄水場浄水濁度計更新工事	高感度濁度計 一式	3,960,000	6.7.30 7.3.28
錦見浄水場高感度濁度計更新工事	高感度濁度計 一式	4,807,000	6.9.25 7.2.14
錦見浄水場電算機用UPS更新工事	無停電電源装置 一式	7,370,000	6.10.1 7.3.25
美和西部浄水場緩速ろ過池更新工事(4号)	ろ過砂 一式 ろ過砂利 一式 有孔レンガ 一式	10,186,000	6.10.3 7.3.17
瀬田水源地薬注設備更新工事	次亜注入ポンプ 一式	1,672,000	6.11.26 7.2.14

### (2) 水道施設耐震化事業

工事名	工事内容	工事費(円)	着工/完成(令和)
(債務負担行為) 千鳥ヶ丘配水池緊急遮断弁設置工事(土木工事)	土工 一式 ピット築造工 一式 場内整備工 一式	9,361,000 (13,761,000)	6.4.1 6.8.23
(債務負担行為) 千鳥ヶ丘配水池緊急遮断弁設置工事(電気設備工事)	機器費 一式 材料費 一式 複合工費 一式	17,076,000 (26,576,000)	6.4.1 6.9.19
(継続費) 錦見取水施設耐震化導水管推進工事(その2)	管きょ工 一式 管内配管工 一式 防音工 一式	343,266,000 (572,066,000)	6.4.1 7.3.31

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成 (令和)
牛野谷ポンプ所送水設備改良工事	送水設備 一式	3,850,000	6.9.13 7.3.10
(債務負担行為) 錦見取水施設耐震化取水口築造工事 (接続柵その2)	接続柵築造工 一式	16,800,000 (42,185,000)	7.2.17 7.9.30 完成予定

### (3) 耐震管整備事業

工 事 名	工事内容	工事費 (円)	着工/完成 (令和)
(予算繰越) 新港町三丁目配水管DIP-GXφ350他耐震化工事	鋳鉄管 φ350 157m 仕切弁 φ350 1基 消火栓 1基	90,533,000 (139,733,000)	6.4.1 6.5.31
(債務負担行為) 元町一丁目配水管DIP-GXφ150耐震化工事 (ゼロ債務)	鋳鉄管 φ150 132m 仕切弁 φ150 3基 消火栓 1基	20,680,000	6.4.1 6.7.24
(債務負担行為) 南岩国町四丁目配水管DIP-GXφ100他耐震化工事 (ゼロ債務)	鋳鉄管 φ100 62m 鋳鉄管 φ75 136m 仕切弁 φ100 5基	21,032,000	6.4.1 6.7.24
(債務負担行為) 玖珂町谷津地区配水管DIP-GXφ100耐震化工事 (ゼロ債務)	鋳鉄管 φ100 234m 仕切弁 φ100 4基 消火栓 1基	30,811,000	6.4.1 6.7.30
(債務負担行為) 山手町一丁目配水管DIP-GXφ300耐震化工事 (ゼロ債務)	鋳鉄管 φ300 121m 仕切弁 φ300 2基 消火栓 1基	37,543,000	6.4.1 6.8.30
中津町一丁目配水管DIP-GXφ100耐震化工事	鋳鉄管 φ100 129m 仕切弁 φ100 2基 消火栓 2基	27,346,000	6.6.19 7.2.25
黒磯町二丁目配水管DIP-GXφ100移設工事	鋳鉄管 φ100 64m	2,871,000	6.6.25 6.11.29
岩国一丁目配水管DIP-GXφ100耐震化工事	鋳鉄管 φ100 235m 仕切弁 φ100 2基 消火栓 3基	29,564,700	6.7.18 6.10.29
海土路町二丁目配水管DIP-GXφ75他耐震化工事	鋳鉄管 φ75 84m 仕切弁 φ75 1基 消火栓 1基	8,587,700	6.7.18 6.9.19
楠町二丁目配水管DIP-GXφ150耐震化工事	鋳鉄管 φ150 173m 仕切弁 φ150 3基 仕切弁 φ150 1基	13,453,000	6.7.22 6.11.14
元町三丁目配水管DIP-GXφ150他耐震化工事	鋳鉄管 φ150 194m 仕切弁 φ150 4基 消火栓 2基	36,630,000	6.8.2 6.11.22
昭和町一丁目配水管DIP-GXφ200耐震化工事	鋳鉄管 φ200 122m 仕切弁 φ200 1基 消火栓 1基	13,940,300	6.8.16 6.10.30
室の木町二丁目配水管DIP-GXφ75移設工事	鋳鉄管 φ75 94m 仕切弁 1基	5,702,400	6.8.26 6.11.29
尾津町二丁目配水管DIP-GXφ100移設工事	鋳鉄管 φ100 129m	5,872,900	6.9.2 6.10.31

工 事 名	工 事 内 容			工事費 (円)	着工/完成 (令和)
通津配水支管HPPEφ50移設工事	HPPE	φ50	52m	3,049,200	6.9.4 6.10.31
今津町一丁目配水管DIP-GXφ150耐震化工事	鋳鉄管 仕切弁 消火栓	φ150 φ150	95m 1基 1基	17,743,000	6.9.20 7.1.30
昭和町一丁目配水管DIP-GXφ100耐震化工事	鋳鉄管 仕切弁 消火栓	φ100 φ100	155m 6基 2基	24,728,000	6.10.1 7.1.31
新港町二丁目配水管DIP-GXφ350耐震化工事	鋳鉄管 仕切弁 消火栓	φ350 φ250	140m 1基 1基	23,870,000	6.10.4 7.1.30
玖珂町バルブ取付工事	仕切弁		5基	12,375,000	6.10.8 6.12.20
岩国二丁目配水管DIP-GXφ150耐震化工事	鋳鉄管 仕切弁 消火栓	φ150 φ150	253m 2基 3基	37,873,000	6.10.17 7.1.30
玖珂町同道配水管DIP-GXφ150移設工事	鋳鉄管 仕切弁 消火栓	φ150	153m 12基 2基	38,676,000	6.10.18 7.1.31
昭和町二丁目配水管DIP-GXφ100耐震化工事(1工区)	鋳鉄管 仕切弁 消火栓	φ100 φ100	236m 5基 1基	33,154,000	6.10.21 7.1.29
山手町二丁目配水管DIP-GXφ100移設工事	鋳鉄管 仕切弁 消火栓	φ100	110m 3基 1基	13,376,000	6.10.23 7.1.31
昭和町二丁目配水管DIP-GXφ100耐震化工事(2工区)	鋳鉄管 仕切弁 消火栓	φ100 φ100	153m 1基 1基	18,722,000	6.10.24 7.1.30
山手町一丁目配水管DIP-GXφ300耐震化工事	鋳鉄管 仕切弁 消火栓	φ300 φ300	125m 1基 1基	39,281,000	6.11.1 7.2.27
門前町三丁目配水管DIPφ150更生工事	クリーニング工 ライニング工		一式 一式	13,424,400	6.11.6 7.1.31
門前町三丁目配水管DIP-GXφ150他移設工事	鋳鉄管 仕切弁	φ150	14m 4基	9,284,000	6.12.24 7.3.31
麻里布町七丁目配水管DIP-GXφ100耐震化工事	鋳鉄管 仕切弁 消火栓	φ100 φ100	120m 2基 1基	20,119,000	7.1.14 7.3.28
錦見七丁目配水管DIP-GXφ100耐震化工事	鋳鉄管 仕切弁 消火栓	φ100 φ100	238m 5基 3基	36,905,000	7.1.14 7.3.28
玖珂地区配水管DIP-GXφ150耐震化工事	鋳鉄管 消火栓	φ150	131m 1基	20,889,000	7.1.14 7.3.31
(債務負担行為) 中津町一丁目配水管DIP-GXφ150耐震化工事	鋳鉄管 仕切弁 消火栓	φ150 φ150	84m 3基 1基	6,700,000 (16,830,000)	7.2.3 7.12.19 完成予定

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成 (令和)
山手町二丁目配水管WEETφ200他布設工事	WEET φ200 12m	7,480,000	7.2.4 7.3.31
南岩国町三丁目天地橋水管橋塗装工事	塗装 一式	11,572,000	7.2.5 7.3.31
通津配水管DIP-GXφ100他移設工事	鑄鉄管 φ100 7m 5120 <sup>レ</sup> 鋼管 φ100 5m	770,000	7.3.5 7.3.21
(債務負担行為) 通津地区減圧弁設置工事	減圧弁 φ150 2基 仕切弁 φ150 2基 空気弁 1基	25,200,000 (63,327,000)	7.3.19 7.10.31 完成予定

## (4) 庁舎等整備事業

工事名	工事内容	工事費(円)	着工/完成(令和)
EV車普通充電設備設置工事	EV車普通充電設備設置一式	352,000	6.6.12 6.6.22

## (5) 改良費

工事名	工事内容	工事費(円)	着工/完成(令和)
女性職員休憩室改装工事	シャワーユニット設備設置ほか一式	5,731,000	6.10.9 7.3.12

## (6) 保存工事の概況

工事名	工事内容	工事請負費(円)
給水関係	立石町一丁目配水管HPPEφ150他布設工事に伴う目地補修工事ほか1件	634,700
路面復旧関係	アスファルト舗装補修工事ほか5件	5,647,037
総係関係	駐車場舗装補修工事ほか1件	818,840

## (IV) 財 政

1	令和6年度財政概況	• • •	83
2	決算報告書	• • •	84
3	年度別収益費用明細書比較	• • •	98
4	年度別貸借対照表比較	• • •	100
5	経営分析	• • •	104



## 1 令和6年度財政概況

収益的収支では、収入額 23億9,496万9,576円に対し、支出額20億3,229万5,612円で、差引き 3億6,267万3,964円の純利益となりました。

資本的収支では、収入額10億2,598万9,740円に対し、支出額17億5,764万8,568円で差引き7億3,165万8,828円の不足となりましたが、これは当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 9,820万9,026円、建設改良積立金 1億円、過年度分損益勘定留保資金4億5,411万1,708円、当年度分損益勘定留保資金 7,933万8,094円で補填しました。

また、当年度末処分利益剰余金は7億407万749円となりましたが、地方公営企業法第32条第2項の規定に基づき、減債積立金に1億円、建設改良積立金に3億円を積み立て、資本金に1億円を組み入れる予定のため、翌年度繰越利益剰余金は2億407万749円となります。

## 2 決算報告書

### (1) 収入及び支出

#### 収益の収入

区 分	予 算 額		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財 源 充 当 額
第1款 水道事業収益	2,532,980,000	14,434,000	-
第1項 営業収益	2,311,312,000	-	-
第2項 営業外収益	221,567,000	14,434,000	-
第3項 特別利益	101,000	-	-

#### 収益の支出

区 分	予 算 額					小 計
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	
第1款 水道事業費用	2,225,525,000	△ 10,254,000	-	-	-	2,215,271,000
第1項 営業費用	2,127,015,000	△ 4,409,000	-	-	-	2,122,606,000
第2項 営業外費用	78,110,000	△ 5,845,000	20,000,000	-	-	92,265,000
第3項 特別損失	400,000	-	-	-	-	400,000
第4項 予備費	20,000,000	-	△ 20,000,000	-	-	0

#### 資本の収入

区 分	予 算 額					合 計
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費繰越額に係る財源充当額	
第1款 資本的収入	1,093,262,000	-	1,093,262,000	83,922,800	16,991,000	1,194,175,800
第1項 固定資産売却代金	10,000	-	10,000	-	-	10,000
第2項 企業債	733,000,000	-	733,000,000	83,100,000	-	816,100,000
第3項 国庫補助金	264,664,000	-	264,664,000	-	16,991,000	281,655,000
第4項 工事負担金	53,765,000	-	53,765,000	822,800	-	54,587,800
第5項 出資金	41,823,000	-	41,823,000	-	-	41,823,000

#### 資本の支出

区 分	予 算 額					合 計
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	
第1款 資本的支出	2,074,973,000	17,898,000	-	2,092,871,000	85,176,000	2,279,347,000
第1項 建設改良費	1,752,976,000	20,000,000	-	1,772,976,000	85,176,000	1,959,452,000
第2項 企業債償還金	320,997,000	△ 2,102,000	-	318,895,000	-	318,895,000
第3項 予備費	1,000,000	-	-	1,000,000	-	1,000,000

(単位：円)

合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
2,547,414,000	2,569,782,225	22,368,225	
2,311,312,000	2,355,006,769	43,694,769	うち、仮受消費税 170,755,171 円
236,001,000	214,741,493	△ 21,259,507	うち、仮受消費税 4,057,478 円
101,000	33,963	△ 67,037	

地方公営企業法 第26条第2項 の規定による 繰越額	合 計	決 算 額	地方公営企業 法26条第2項 の規定による 繰越額	不 用 額	備 考
-	2,215,271,000	2,107,603,302	-	107,667,698	
-	2,122,606,000	2,016,671,437	-	105,934,563	うち、仮払消費税 56,195,594円
-	92,265,000	90,670,501	-	1,594,499	うち、仮払消費税 150円
-	400,000	261,364	-	138,636	うち、仮払消費税 851円
-	0	0	-	0	

決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
1,025,989,740	△ 168,186,060	
0	△ 10,000	
704,100,000	△ 112,000,000	
247,269,000	△ 34,386,000	
32,770,100	△ 21,817,700	
41,850,640	27,640	

決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
	地方公営企業 法第26条の 規定による 繰越額	継続費 通次 繰越額	合 計		
1,757,648,568	-	-	-	521,698,432	
1,438,753,940	-	-	-	520,698,060	うち、仮払消費税 121,949,110円
318,894,628	-	-	-	372	
0	-	-	-	1,000,000	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額731,658,828円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額98,209,026円、建設改良積立金100,000,000円、過年度分損益勘定留保資金454,111,708円、当年度分損益勘定留保資金 79,338,094円で補填した。

## (2) 損益計算書（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

				(単位：円)
1	営業収益			
	(1)給水収益	2,141,212,305		
	(2)その他営業収益	<u>43,039,293</u>	2,184,251,598	
2	営業費用			
	(1)原水及び浄水費	443,538,466		
	(2)配水費	71,694,579		
	(3)給水費	285,410,055		
	(4)業務費	145,025,304		
	(5)総係費	347,227,060		
	(6)減価償却費	656,586,455		
	(7)資産減耗費	<u>10,993,924</u>	<u>1,960,475,843</u>	
	営業利益			223,775,755
3	営業外収益			
	(1)受取利息及び配当金	1,190,091		
	(2)他会計補助金	12,862,187		
	(3)長期前受金戻入	151,104,896		
	(4)雑収益	<u>45,526,841</u>	210,684,015	
4	営業外費用			
	(1)支払利息及び企業債取扱諸費	69,162,415		
	(2)雑支出	<u>2,396,841</u>	<u>71,559,256</u>	139,124,759
	経常利益			<u>362,900,514</u>
5	特別利益			
	(1)過年度損益修正益	<u>33,963</u>	33,963	
6	特別損失			
	(1)過年度損益修正損	<u>260,513</u>	<u>260,513</u>	<u>△ 226,550</u>
	当年度純利益			362,673,964
	前年度繰越利益剰余金			241,396,785
	その他未処分利益剰余金変動額			100,000,000
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>704,070,749</u></u>

## (3) 剰余金処分計算書

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	9,921,649,143	274,936,963	704,070,749
議会の議決による処分額	100,000,000	0	△ 500,000,000
減債積立金の積立	0	0	△ 100,000,000
建設改良積立金の積立	0	0	△ 300,000,000
資本金への組入れ	100,000,000	0	△ 100,000,000
処分後残高	10,021,649,143	274,936,963	(繰越利益剰余金) 204,070,749

## (4) 剰余金計算書（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

	資本金	剰余金		
		工事負担金	受贈財産 評価額	国庫補助金
前年度末残高	9,679,798,503	6,189,175	149,026,480	104,711,395
前年度処分額	200,000,000	0	0	0
議会の議決による処分額	200,000,000	0	0	0
減債積立金の積立	0	0	0	0
建設改良積立金の積立	0	0	0	0
資本金への組入れ	200,000,000	0	0	0
処分後残高	9,879,798,503	6,189,175	149,026,480	104,711,395
当年度変動額	41,850,640	0	489,082	0
一般会計出資の受入れ	41,850,640	0	0	0
減債積立金の使用	0	0	0	0
建設改良積立金の使用	0	0	0	0
資本剰余金の受入れ	0	0	489,082	0
当年度純利益	0	0	0	0
当年度末残高	9,921,649,143	6,189,175	149,515,562	104,711,395

(単位：円)

余 金		利 益 剰 余 金				資 本 計 合
その他資本剰余金	資本剰余金合計	減積立	債積立	建設改良積立	未処分利益剰余金	
14,520,831	274,447,881	0	184,217,195	641,396,785	825,613,980	10,779,860,364
0	0	100,000,000	100,000,000	△ 400,000,000	△ 200,000,000	0
0	0	100,000,000	100,000,000	△ 400,000,000	△ 200,000,000	0
0	0	100,000,000	0	△ 100,000,000	0	0
0	0	0	100,000,000	△ 100,000,000	0	0
0	0	0	0	△ 200,000,000	△ 200,000,000	0
14,520,831	274,447,881	100,000,000	284,217,195	(繰越利益剰余金) 241,396,785	625,613,980	10,779,860,364
0	489,082	0	△ 100,000,000	462,673,964	362,673,964	405,013,686
0	0	0	0	0	0	41,850,640
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	△ 100,000,000	100,000,000	0	0
0	489,082	0	0	0	0	489,082
0	0	0	0	362,673,964	362,673,964	362,673,964
14,520,831	274,936,963	100,000,000	184,217,195	(当年度未処分利益剰余金) 704,070,749	988,287,944	11,184,874,050

## (5) 貸借対照表 (令和7年3月31日)

## 資産の部

(単位：円)

## 1 固定資産

## (1)有形固定資産

ア 土地		1,041,311,150	
イ 建物	1,335,938,934		
減価償却累計額	<u>△ 435,853,200</u>	900,085,734	
ウ 建物附属設備	228,392,224		
減価償却累計額	<u>△ 98,255,199</u>	130,137,025	
工 構築物	25,494,877,363		
減価償却累計額	<u>△ 10,622,341,076</u>	14,872,536,287	
才 機械及び装置	5,675,035,038		
減価償却累計額	<u>△ 4,158,795,138</u>	1,516,239,900	
力 車両運搬具	54,640,575		
減価償却累計額	<u>△ 41,422,185</u>	13,218,390	
キ 工具、器具及び備品	192,509,673		
減価償却累計額	<u>△ 112,589,648</u>	79,920,025	
ク その他有形固定資産		2,566,920	
ケ 建設仮勘定		<u>2,905,682,732</u>	
有形固定資産合計			21,461,698,163

## (2)無形固定資産

ア 電話加入権		4,276,244	
イ 商標権		87,200	
ウ 電気ガス供給施設利用権		960,515	
工 水道施設利用権		<u>2,000,886</u>	
無形固定資産合計			7,324,845

## (3)投資その他の資産

ア 投資その他の投資		45,900	
投資その他の資産合計		<u>45,900</u>	45,900
固定資産合計			21,469,068,908

## 2 流動資産

(1)現金・預金		1,975,079,743	
(2)未収金	566,537,546		
貸倒引当金	<u>△ 371,180</u>	566,166,366	
(3)貯蔵品		8,402,880	
(4)前払金		316,000	
(5)前払費用		<u>1,238,830</u>	
流動資産合計			<u>2,551,203,819</u>
資産合計			<u><u>24,020,272,727</u></u>

負債の部			
3	固定負債		
	(1) 企業債	6,503,965,212	
	(2) 引当金		
	ア 修繕引当金	71,441,200	
	イ 退職給付引当金	451,329,023	
	固定負債合計	<u>522,770,223</u>	7,026,735,435
4	流動負債		
	(1) 企業債	324,785,670	
	(2) 未払金	526,696,370	
	(3) 引当金		
	ア 賞与等引当金	<u>63,284,000</u>	63,284,000
	(4) その他流動負債	<u>113,330,760</u>	1,028,096,800
	流動負債合計		
5	繰延収益		
	(1) 長期前受金	5,067,968,533	
	長期前受金収益化累計額	<u>△ 1,270,119,869</u>	3,797,848,664
	(2) 建設仮勘定長期前受金	<u>982,717,778</u>	4,780,566,442
	繰延収益合計		<u>12,835,398,677</u>
	負債合計		
資本の部			
6	資本金		
	(1) 資本金		9,921,649,143
7	剰余金		
	(1) 資本剰余金		
	ア 工事負担金	6,189,175	
	イ 受贈財産評価額	149,515,562	
	ウ 国庫補助金	104,711,395	
	エ その他資本剰余金	<u>14,520,831</u>	274,936,963
	資本剰余金合計		
	(2) 利益剰余金		
	ア 減債積立金	100,000,000	
	イ 建設改良積立金	184,217,195	
	ウ 当年度未処分利益剰余金	<u>704,070,749</u>	988,287,944
	利益剰余金合計		
	剰余金合計		<u>1,263,224,907</u>
	資本合計		<u>11,184,874,050</u>
	負債資本合計		<u>24,020,272,727</u>

(6) 固定資産明細書

有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	1,041,311,150	0	0	1,041,311,150
建物	1,330,728,934	5,210,000	0	1,335,938,934
建物附属設備	228,392,224	0	0	228,392,224
構築物	24,892,808,323	638,525,572	36,456,532	25,494,877,363
機械及び装置	5,546,926,570	164,611,492	36,503,024	5,675,035,038
車両運搬具	46,865,603	11,484,716	3,709,744	54,640,575
工具、器具及び備品	191,285,663	1,692,010	468,000	192,509,673
その他有形固定資産	2,566,920	0	0	2,566,920
建設仮勘定	2,403,195,546	570,428,788	67,941,602	2,905,682,732
計	35,684,080,933	1,391,952,578	145,078,902	36,930,954,609

無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
電話加入権	4,276,244	0	0
商標権	9,810	87,200	0
電気ガス供給施設利用権	1,055,132	0	0
水道施設利用権	2,153,026	0	0
計	7,494,212	87,200	0

投資その他の資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
その他投資	0	45,900	0
計	0	45,900	0

(単位：円)

減価償却累計額			年度末償却未済高	備考
当年度増加額	当年度減少額	累計		
-	-	-	1,041,311,150	
24,280,462	0	435,853,200	900,085,734	
11,135,778	0	98,255,199	130,137,025	
466,499,334	28,179,746	10,622,341,076	14,872,536,287	
133,004,784	34,494,771	4,158,795,138	1,516,239,900	
3,603,577	3,524,259	41,422,185	13,218,390	
17,805,953	444,600	112,589,648	79,920,025	
-	-	-	2,566,920	
-	-	-	2,905,682,732	
656,329,888	66,643,376	15,469,256,446	21,461,698,163	

(単位：円)

当年度減価償却高	年度末現在高	備考
-	4,276,244	
9,810	87,200	
94,617	960,515	
152,140	2,000,886	
256,567	7,324,845	

(単位：円)

年度末現在高	備考
45,900	
45,900	

(7) 企業債明細書

種 類	発 行 年 月 日	発 行 総 額	償 還 高		未償還高	利 率	償 終 還 期	備 考
			当年度	累 計				
		円	円	円	円	年 %		
政府資金 (財政融資)	H7.3.27	8,100,000	532,728	8,100,000	0	4.65	R7.3.1	旧由宇町 上水道事業
	H8.3.25	4,200,000	236,380	3,955,515	244,485	3.40	R8.3.1	旧由宇町 老朽管更新事業
	H8.3.25	4,000,000	225,124	3,767,157	232,843	3.40	R8.3.1	旧由宇町 配水管整備事業
	H9.3.25	7,100,000	367,605	6,333,401	766,599	2.80	R9.3.1	旧由宇町 老朽管更新事業
	H10.3.25	5,700,000	272,065	4,848,859	851,141	2.10	R10.3.1	旧由宇町 老朽管更新事業
	H11.4.30	5,100,000	236,760	4,104,402	995,598	2.00	R11.3.25	旧由宇町 安全対策事業
	H12.3.24	6,700,000	304,909	5,081,019	1,618,981	2.00	R12.3.1	旧由宇町 安全対策事業
	H13.3.26	4,900,000	214,249	3,540,265	1,359,735	1.60	R13.3.1	旧由宇町 老朽管更新事業
	H14.3.25	78,300,000	3,020,979	55,196,875	23,103,125	2.20	R14.3.1	浄水施設整備事業
	H14.3.25	33,100,000	1,458,839	21,943,440	11,156,560	2.20	R14.3.1	通津地区給水区域拡大事業
	H14.3.25	123,600,000	5,447,507	81,939,851	41,660,149	2.20	R14.3.1	旧玖珂町 施設整備事業
	H15.3.25	13,600,000	599,402	9,016,035	4,583,965	2.20	R14.3.1	旧由宇町 老朽管更新事業
	H15.3.25	166,300,000	5,959,621	115,966,908	50,333,092	1.20	R15.3.1	浄水施設整備事業
	H15.5.26	31,900,000	1,333,581	20,636,992	11,263,008	1.20	R15.3.1	通津地区給水区域拡大事業
	H16.3.25	236,900,000	9,801,995	155,233,148	81,666,852	0.90	R15.3.25	旧玖珂町 施設整備事業
	H16.3.25	108,000,000	3,941,578	68,961,470	39,038,530	1.90	R16.3.1	浄水施設整備事業
	H17.3.25	122,000,000	5,127,261	70,959,516	51,040,484	2.00	R16.3.1	通津地区給水区域拡大事業
	H18.3.17	28,000,000	1,154,640	15,024,392	12,975,608	2.10	R17.3.1	通津地区給水区域拡大事業
	H19.3.26	10,900,000	383,823	6,133,056	4,766,944	2.00	R18.3.1	通津地区給水区域拡大事業
	H19.8.20	12,700,000	438,822	6,652,586	6,047,414	2.10	R19.3.1	高所地区配水管等改良事業
	H20.3.25	32,700,000	1,130,894	17,010,594	15,689,406	2.20	R19.3.25	高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業
	H19.8.20	10,700,000	362,079	5,274,388	5,425,612	2.00	R20.3.1	高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業
	H20.3.25	14,400,000	478,130	6,663,766	7,736,234	1.90	R21.3.1	高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業
	H20.3.25	28,000,000	910,524	11,925,810	16,074,190	2.00	R22.3.1	配水施設整備事業
	H21.3.25	7,200,000	234,135	3,066,636	4,133,364	2.00	R22.3.1	高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業
	H21.3.25	16,700,000	543,063	7,112,894	9,587,106	2.00	R22.3.1	藤河・御庄地区給水事業
	H22.3.25	65,000,000	2,078,123	25,803,473	39,196,527	1.90	R23.3.1	配水施設整備事業
	H22.3.25	52,000,000	1,662,498	20,642,779	31,357,221	1.90	R23.3.1	高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業
	H22.3.25	115,000,000	3,676,679	45,652,302	69,347,698	1.90	R23.3.1	藤河・御庄地区給水事業
	H23.3.25	12,852,428	603,723	7,683,652	5,168,776	1.50	R15.3.25	簡易水道事業 (小瀬分)
	H23.4.1	1,200,000	44,756	409,890	790,110	2.00	R22.3.25	簡易水道事業 (小瀬分)
	H23.4.1	10,560,132	449,065	5,541,867	5,018,265	2.00	R17.3.25	簡易水道事業 (小瀬分)
	H23.4.1	16,668,305	987,543	11,424,741	5,243,564	2.00	R12.3.25	簡易水道事業 (周東分)
H24.4.1	411,000,000	12,893,720	142,705,796	268,294,204	1.50	R25.3.1	上水道事業	
H25.3.25	361,000,000	11,325,141	125,344,993	235,655,007	1.50	R25.3.1	上水道事業	
H25.4.1	50,430,329	5,138,567	50,430,329	0	3.85	R7.3.25	簡易水道事業 (美和分)	
H25.4.1	22,804,807	2,059,883	20,674,292	2,130,515	3.40	R8.3.25	簡易水道事業 (美和分)	
H25.4.1	11,162,798	890,795	9,310,663	1,852,135	2.60	R9.3.25	簡易水道事業 (美和分)	
H25.4.1	33,143,678	2,191,243	23,998,170	9,145,508	1.70	R11.3.25	簡易水道事業 (美和分)	
H25.4.1	49,429,129	3,071,852	33,118,507	16,310,622	2.00	R12.3.25	簡易水道事業 (美和分)	
H25.4.1	68,907,970	2,958,811	31,245,292	37,662,678	2.40	R18.3.25	簡易水道事業 (美和分)	
H25.4.1	36,433,539	1,448,133	15,531,708	20,901,831	2.10	R19.9.1	簡易水道事業 (美和分)	
H25.4.1	37,000,000	1,418,195	14,650,035	22,349,965	2.10	R20.9.1	簡易水道事業 (美和分)	
H25.4.1	4,082,236	293,612	3,165,513	916,723	2.00	R10.3.25	簡易水道事業 (由宇分)	
H25.4.1	101,768,968	6,728,298	73,687,327	28,081,641	1.70	R11.3.25	簡易水道事業 (由宇分)	
H25.4.1	51,772,436	3,217,481	34,688,571	17,083,865	2.00	R12.3.25	簡易水道事業 (由宇分)	
H25.4.1	16,191,721	737,455	7,950,714	8,241,007	2.00	R17.3.25	簡易水道事業 (由宇分)	

種	類	発行 年月日	発行 総額	償還高		未償還 高	利率	償還 期	備	考
				当年度	累計					
		円		円	円	円	年 %			
政府資金 (財政融資)		H26.3.25	351,000,000	10,968,159	113,175,705	237,824,295	1.30	R26.3.1		上水道事業
		H26.4.1	22,033,518	1,255,662	12,469,506	9,564,012	2.10	R14.3.25		簡易水道事業 (本郷分)
		H26.4.1	2,730,213	144,817	1,523,653	1,206,560	0.90	R15.3.25		簡易水道事業 (本郷分)
		H26.4.1	10,202,094	1,114,168	10,202,094	0	3.85	R7.3.25		簡易水道事業 (本郷分)
		H26.4.1	17,410,359	1,677,172	15,675,678	1,734,681	3.40	R8.3.25		簡易水道事業 (本郷分)
		H26.4.1	23,023,197	1,954,659	18,959,085	4,064,112	2.60	R9.3.25		簡易水道事業 (本郷分)
		H26.4.1	10,298,289	786,123	7,843,838	2,454,451	2.00	R10.3.25		簡易水道事業 (本郷分)
		H26.4.1	2,670,044	109,588	1,088,283	1,581,761	2.10	R19.9.1		簡易水道事業 (本郷分)
		H26.4.1	8,700,000	318,442	2,138,556	6,561,444	1.40	R25.3.25		簡易水道事業 (本郷分)
		H26.4.1	886,221	34,496	342,575	543,646	2.10	R20.9.1		簡易水道事業 (本郷分)
		H26.7.18	22,700,000	819,366	4,749,029	17,950,971	1.40	R26.3.25		簡易水道事業 (本郷分)
		H27.4.1	21,461,916	2,532,753	21,461,916	0	3.85	R7.3.25		簡易水道事業 (美川分)
		H27.4.1	2,152,491	119,991	1,152,770	999,721	0.90	R15.3.25		簡易水道事業 (美川分)
		H27.4.1	2,000,000	73,205	491,623	1,508,377	1.40	R25.3.25		簡易水道事業 (美川分)
		H27.4.1	10,900,000	393,440	2,280,371	8,619,629	1.40	R26.3.25		簡易水道事業 (美川分)
		H28.3.25	291,400,000	9,394,328	82,883,730	208,516,270	0.50	R28.3.1		上水道事業
		H28.4.1	7,798,572	763,539	6,211,028	1,587,544	2.60	R9.3.25		簡易水道事業 (錦分)
		H28.4.1	1,896,917	165,749	1,379,414	517,503	2.00	R10.3.25		簡易水道事業 (錦分)
		H28.4.1	18,319,093	1,454,767	12,247,388	6,071,705	1.70	R11.3.25		簡易水道事業 (錦分)
		H28.4.1	86,418,777	6,339,393	52,758,486	33,660,291	2.00	R12.3.25		簡易水道事業 (錦分)
		H28.4.1	102,387,526	6,678,581	55,581,321	46,806,205	2.00	R13.9.25		簡易水道事業 (錦分)
		H28.4.1	13,668,619	802,657	6,889,629	6,778,990	1.20	R15.3.1		簡易水道事業 (錦分)
		H28.4.1	11,107,607	629,310	5,277,675	5,829,932	1.80	R15.9.25		簡易水道事業 (錦分)
		H28.4.1	9,612,857	508,375	4,214,716	5,398,141	2.10	R16.9.25		簡易水道事業 (錦分)
		H28.4.1	15,422,586	791,014	6,583,073	8,839,513	2.00	R17.3.25		簡易水道事業 (錦分)
		H28.4.1	9,375,825	448,060	3,672,472	5,703,353	2.40	R18.3.25		簡易水道事業 (錦分)
		H28.4.1	8,982,903	395,302	3,277,268	5,705,635	2.10	R19.9.1		簡易水道事業 (錦分)
		H28.4.1	10,693,192	444,624	3,686,175	7,007,017	2.10	R20.9.1		簡易水道事業 (錦分)
		H28.7.26	381,300,000	9,422,904	84,467,953	296,832,047	0.10	R38.3.25		上水道事業
		H29.9.25	553,600,000	12,597,151	92,367,560	461,232,440	0.70	R39.9.1		上水道事業
		H30.3.26	761,500,000	17,267,473	118,376,363	643,123,637	0.70	R40.3.1		上水道事業
		H31.3.25	692,400,000	15,831,861	93,583,932	598,816,068	0.60	R41.3.1		上水道事業
		R2.3.25	602,100,000	14,360,484	71,373,860	530,726,140	0.30	R42.3.1		上水道事業
		R2.4.1	1,276,132	214,280	1,060,779	215,353	0.50	R8.3.1		簡易水道事業 (美川分)
		R2.4.1	1,007,472	169,169	837,457	170,015	0.50	R8.3.1		簡易水道事業 (本郷分)
		R2.4.1	4,701,533	789,451	3,908,129	793,404	0.50	R8.3.1		簡易水道事業 (本郷分)
		R2.4.1	101,572	11,444	101,572	0	0.70	R6.9.1		簡易水道事業 (本郷分)
		R2.4.1	16,423,766	2,542,446	12,586,212	3,837,554	0.50	R8.9.25		簡易水道事業 (本郷分)
		R2.4.1	7,921,197	1,226,223	6,070,341	1,850,856	0.50	R8.9.25		簡易水道事業 (美川分)
		R3.3.25	16,800,000	379,560	1,504,692	15,295,308	0.60	R43.3.1		上水道事業 (配水管)
		R3.3.25	238,400,000	5,386,137	21,352,284	217,047,716	0.60	R43.3.1		上水道事業
	R4.3.25	254,100,000	5,500,749	16,371,365	237,728,635	0.80	R44.3.1		上水道事業	
	R4.3.25	8,100,000	175,348	521,873	7,578,127	0.80	R44.3.1		上水道事業 (配水管)	
	R5.3.27	89,800,000	1,712,019	3,400,320	86,399,680	1.40	R45.3.1		上水道事業	
	R5.3.27	186,100,000	3,547,960	7,046,765	179,053,235	1.40	R45.3.1		上水道事業 (配水管)	
	R6.3.25	250,900,000	4,520,185	4,520,185	246,379,815	1.60	R46.3.1		上水道事業	
	R6.3.25	297,000,000	5,350,716	5,350,716	291,649,284	1.60	R46.3.1		上水道事業 (配水管)	
	R6.8.19	83,100,000	1,342,980	1,342,980	81,757,020	2.10	R46.3.25		上水道事業 (配水管)	
	R7.3.25	408,400,000	0	0	408,400,000	2.30	R47.3.1		上水道事業	

種 類	発 行 年 月 日	発 行 総 額	償 還 高		未 償 還 残 高	利 率	償 終 還 期	備 考
			当 年 度	累 計				
		円	円	円	円	年 %		
政府資金 (財政融資)	R7.3.25	193,900,000	0	0	193,900,000	2.30	R47.3.1	上水道事業(配水管)
地方公共団体金融 機構	H9.3.26	2,000,000	116,645	2,000,000	0	2.85	R7.3.20	旧由宇町 上水道事業
	H9.3.26	2,700,000	158,231	2,700,000	0	2.90	R7.3.20	旧由宇町 上水道事業
	H10.3.25	2,800,000	149,930	2,646,754	153,246	2.20	R8.3.20	旧由宇町 上水道事業
	H10.3.25	600,000	31,985	567,325	32,675	2.15	R8.3.20	旧由宇町 上水道事業
	H11.3.24	2,600,000	135,126	2,321,132	278,868	2.10	R9.3.20	旧由宇町 上水道事業
	H11.3.24	700,000	36,380	624,920	75,080	2.10	R9.3.20	旧由宇町 上水道事業
	H12.3.22	2,600,000	131,404	2,189,727	410,273	2.00	R10.3.20	旧由宇町 安全対策事業
	H12.3.22	1,800,000	90,972	1,515,964	284,036	2.00	R10.3.20	旧由宇町 安全対策事業
	H13.3.22	3,900,000	189,699	3,108,261	791,739	1.70	R11.3.20	旧由宇町 上水道事業
	H14.3.22	100,400,000	4,925,557	74,088,827	26,311,173	2.20	R12.3.20	旧玖珂町 施設整備事業
	H14.3.22	11,000,000	539,652	8,117,302	2,882,698	2.20	R12.3.20	旧由宇町 上水道事業
	H14.3.28	63,700,000	2,678,754	49,433,734	14,266,266	2.10	R12.3.20	浄水施設整備事業
	H14.3.28	26,900,000	1,319,696	19,850,494	7,049,506	2.20	R12.3.20	通津地区給水区域拡大事業
	H15.3.25	156,700,000	6,133,963	118,179,206	38,520,794	1.30	R13.3.20	浄水施設整備事業
	H15.3.25	30,100,000	1,394,206	21,329,100	8,770,900	1.35	R13.3.20	通津地区給水区域拡大事業
	H15.3.25	191,000,000	8,846,952	135,344,123	55,655,877	1.35	R13.3.20	旧玖珂町 施設整備事業
	H15.5.29	32,100,000	1,457,157	23,076,846	9,023,154	0.90	R13.3.20	旧玖珂町 施設整備事業
	H16.3.23	108,000,000	4,311,148	75,427,424	32,572,576	1.90	R14.3.20	浄水施設整備事業
	H16.3.23	123,500,000	5,746,169	80,085,221	43,414,779	1.90	R14.3.20	通津地区給水区域拡大事業
	H17.3.23	28,500,000	1,306,692	17,002,922	11,497,078	2.10	R15.3.20	通津地区給水区域拡大事業
	H18.3.30	9,100,000	350,896	5,606,923	3,493,077	2.00	R16.3.20	通津地区給水区域拡大事業
	H19.3.29	22,800,000	863,705	13,093,870	9,706,130	2.10	R17.3.20	高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業
	H19.8.31	13,800,000	523,862	7,879,788	5,920,212	2.20	R17.3.20	高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業
	H20.3.28	8,700,000	322,573	4,681,449	4,018,551	2.05	R18.3.20	高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業
	H21.3.25	11,600,000	421,147	5,911,076	5,688,924	1.80	R19.3.20	高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業
	H22.3.25	19,000,000	617,856	8,092,515	10,907,485	2.00	R22.3.20	配水施設整備事業
	H22.3.25	4,800,000	156,090	2,044,427	2,755,573	2.00	R22.3.20	高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業
	H22.3.25	11,300,000	367,462	4,812,917	6,487,083	2.00	R22.3.20	藤河・御庄地区給水事業
	R2.4.1	10,887,363	980,517	4,815,711	6,071,652	0.90	R13.3.20	簡易水道事業(小瀬分)
	R2.4.1	3,831,295	283,067	1,363,295	2,468,000	1.90	R15.3.20	簡易水道事業(小瀬分)
	R2.4.1	4,758,221	351,552	1,693,127	3,065,094	1.90	R15.3.20	簡易水道事業(由宇分)
	R2.4.1	1,668,467	123,271	593,694	1,074,773	1.90	R15.3.20	簡易水道事業(由宇分)
	R2.4.1	608,281	54,722	268,233	340,048	1.00	R13.3.20	簡易水道事業(本郷分)
R2.4.1	303,283	27,299	133,943	169,340	0.95	R13.3.20	簡易水道事業(本郷分)	
R2.4.1	5,011,664	495,395	2,381,266	2,630,398	2.00	R12.3.20	簡易水道事業(本郷分)	
R2.4.1	2,800,637	276,838	1,330,708	1,469,929	2.00	R12.3.20	簡易水道事業(錦分)	
R2.4.1	671,945	60,215	293,134	378,811	1.35	R13.3.20	簡易水道事業(錦分)	
R2.4.1	3,142,788	282,732	1,385,873	1,756,915	1.00	R13.3.20	簡易水道事業(錦分)	
R2.4.1	661,604	56,158	270,992	390,612	1.80	R13.9.20	簡易水道事業(錦分)	
R2.4.1	2,964,081	238,765	1,145,474	1,818,607	2.10	R14.3.20	簡易水道事業(錦分)	
R2.4.1	959,426	73,938	355,404	604,022	2.00	R14.9.20	簡易水道事業(錦分)	
R2.4.1	6,797,463	502,218	2,418,755	4,378,708	1.90	R15.3.20	簡易水道事業(錦分)	
R2.4.1	252,023	22,697	111,476	140,547	0.90	R13.3.20	簡易水道事業(美川分)	
R2.4.1	504,045	45,394	222,950	281,095	0.90	R13.3.20	簡易水道事業(美川分)	
R2.4.1	5,378,941	360,297	1,718,522	3,660,419	2.40	R16.3.20	簡易水道事業(美和分)	
R2.4.1	5,961,311	400,443	1,913,701	4,047,610	2.30	R16.3.20	簡易水道事業(錦分)	
R2.4.1	34,294,277	2,303,670	11,009,153	23,285,124	2.30	R16.3.20	簡易水道事業(美和分)	
R2.4.1	1,551,252	96,740	464,109	1,087,143	2.10	R17.3.20	簡易水道事業(本郷分)	

種	類	発行 年月日	発行 総額	償還高		未償還 高	利率	償還 期	備	考
				当年度	累計					
			円	円	円	円	年 %			
地方公共団体 金融機構		R2.4.1	5,852,452	364,974	1,750,957	4,101,495	2.10	R17.3.20	簡易水道事業（錦分）	
		R2.4.1	13,044,622	813,494	3,902,734	9,141,888	2.10	R17.3.20	簡易水道事業（美和分）	
		R2.4.1	9,207,803	552,650	2,651,335	6,556,468	2.10	R17.9.20	簡易水道事業（美和分）	
		R2.4.1	6,125,007	352,794	1,689,256	4,435,751	2.20	R18.3.20	簡易水道事業（錦分）	
		R2.4.1	22,333,862	1,286,409	6,159,596	16,174,266	2.20	R18.3.20	簡易水道事業（美和分）	
		R2.4.1	917,069	51,139	245,340	671,729	2.10	R18.9.20	簡易水道事業（錦分）	
		R2.4.1	1,005,244	44,756	215,134	790,110	2.00	R22.3.20	簡易水道事業（小瀬分）	
		R2.4.1	17,370,321	738,484	3,563,574	13,806,747	1.80	R23.3.20	簡易水道事業（小瀬分）	
		R2.4.1	522,863	30,116	144,201	378,662	2.20	R18.3.20	簡易水道事業（本郷分）	
		R4.3.24	2,400,000	480,000	1,439,712	960,288	0.02	R9.3.20	上水道事業（過疎債）	
		R4.3.24	6,300,000	387,274	1,158,348	5,141,652	0.30	R20.3.20	上水道事業（過疎債）	
		R5.3.23	4,200,000	116,796	232,088	3,967,912	1.30	R35.3.20	上水道事業（過疎債）	
		R5.3.23	1,800,000	177,489	354,270	1,445,730	0.40	R15.3.20	上水道事業（過疎債）	
		R5.8.24	9,200,000	552,828	1,102,354	8,097,646	0.60	R21.3.20	上水道事業（過疎債）	
		R6.3.25	6,300,000	370,613	370,613	5,929,387	0.80	R22.3.20	上水道事業（過疎債）	
		R6.3.25	1,600,000	156,429	156,429	1,443,571	0.50	R16.3.20	上水道事業（過疎債）	
		R7.3.24	9,600,000	0	0	9,600,000	1.50	R23.3.20	上水道事業（過疎債）	
		R7.3.24	5,000,000	0	0	5,000,000	1.00	R12.3.20	上水道事業（過疎債）	
		R7.3.24	1,900,000	0	0	1,900,000	1.20	R17.3.20	上水道事業（過疎債）	
		R7.3.24	2,200,000	0	0	2,200,000	1.20	R17.3.20	上水道事業（過疎債）	
合計			10,005,980,574	3,188,894,628	3,177,229,692	6,828,750,882				

### 3 年度別収益費用明細書比較

科目	年度	令和3年度		令和4年度	
		金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)
水道事業収益		2,123,693,107	100.00	2,012,714,035	100.00
営業収益		1,772,140,866	83.44	1,731,054,370	86.00
給水収益		1,725,290,525	81.24	1,685,132,815	83.72
受託工事収益		0	0.00	0	0.00
その他営業収益		46,850,341	2.20	45,921,555	2.28
営業外収益		351,507,674	16.55	281,327,751	13.98
受取利息及び配当金		438,976	0.02	251,143	0.01
他会計補助金		115,069,344	5.41	48,824,026	2.43
長期前受金戻入		174,486,690	8.22	171,946,613	8.54
雑収益		61,512,664	2.90	60,305,969	3.00
特別利益		44,567	0.01	331,914	0.02
過年度損益修正益		44,567	0.01	331,914	0.02
水道事業費用		2,133,822,251	100.00	2,032,469,613	100.00
営業費用		2,063,184,584	96.69	1,962,877,307	96.57
原水及び浄水費		419,589,925	19.66	435,240,723	21.41
配水費		97,880,269	4.59	61,435,212	3.02
給水費		272,488,181	12.77	298,107,337	14.67
受託工事費		0	0.00	0	0.00
業務費		150,650,334	7.06	156,522,744	7.70
総係費		328,111,520	15.38	285,384,153	14.04
減価償却費		662,799,651	31.06	643,441,134	31.66
資産減耗費		131,664,704	6.17	82,746,004	4.07
営業外費用		70,060,172	3.28	69,434,240	3.42
支払利息及び企業債取扱諸費		69,747,204	3.27	66,112,863	3.25
雑支出		312,968	0.01	3,321,377	0.17
特別損失		577,495	0.03	158,066	0.01
固定資産譲渡損		0	0.00	0	0.00
過年度損益修正損		577,495	0.03	158,066	0.01
当年度純利益		△ 10,129,144	-	△ 19,755,578	-

令和5年度		令和6年度		すう勢比率(令和3年度=100)			備考
金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
2,299,895,276	100.00	2,394,969,576	100.00	94.8	108.3	112.8	
2,061,139,332	89.63	2,184,251,598	91.20	97.7	116.3	123.3	
2,017,850,090	87.75	2,141,212,305	89.40	97.7	117.0	124.1	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
43,289,242	1.88	43,039,293	1.80	98.0	92.4	91.9	
238,755,824	10.37	210,684,015	8.79	80.0	67.9	59.9	
253,318	0.01	1,190,091	0.05	57.2	57.7	271.1	
13,135,323	0.57	12,862,187	0.54	42.4	11.4	11.2	
178,426,522	7.75	151,104,896	6.30	98.5	102.3	86.6	
46,940,661	2.04	45,526,841	1.90	98.0	76.3	74.0	
120	0.01	33,963	0.01	744.8	0.3	76.2	
120	0.01	33,963	0.01	744.8	0.3	76.2	
2,001,575,300	100.00	2,032,295,612	100.00	95.3	93.8	95.2	
1,934,408,253	96.64	1,960,475,843	96.47	95.1	93.8	95.0	
423,629,006	21.16	443,538,466	21.82	103.7	101.0	105.7	
55,514,194	2.78	71,694,579	3.53	62.8	56.7	73.2	
282,883,728	14.13	285,410,055	14.04	109.4	103.8	104.7	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
155,512,773	7.77	145,025,304	7.14	103.9	103.2	96.3	
317,328,208	15.85	347,227,060	17.09	87.0	96.7	105.8	
638,768,955	31.91	656,586,455	32.31	97.1	96.4	99.1	
60,771,389	3.04	10,993,924	0.54	62.8	46.2	8.3	
67,079,514	3.35	71,559,256	3.52	99.1	95.7	102.1	
64,504,084	3.22	69,162,415	3.40	94.8	92.5	99.2	
2,575,430	0.13	2,396,841	0.12	1,061.3	822.9	765.8	
87,533	0.01	260,513	0.01	27.4	15.2	45.1	
17,560	0.01	0	0.00	-	-	-	
69,973	0.01	260,513	0.01	27.4	12.1	45.1	
298,319,976	-	362,673,964	-	-	-	-	

#### 4 年度別貸借対照表比較

##### (1) 資産の部

科目	年度		年度	
	令和3年度	令和4年度	令和3年度	令和4年度
	金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)
固定資産	19,747,032,394	90.40	20,129,371,056	91.24
有形固定資産	19,741,482,354	90.37	20,121,620,277	91.21
土地	1,039,958,376	4.76	1,041,335,919	4.72
建物	970,430,992	4.44	944,513,758	4.28
建物附属設備	163,686,755	0.75	152,471,057	0.69
構築物	14,560,848,115	66.66	14,464,681,514	65.57
機械及び装置	1,714,177,458	7.85	1,588,235,065	7.20
車両運搬具	3,569,864	0.01	3,692,123	0.02
工具、器具及び備品	85,296,955	0.39	80,139,323	0.36
その他有形固定資産	2,566,920	0.01	2,566,920	0.01
建設仮勘定	1,200,946,919	5.50	1,843,984,598	8.36
無形固定資産	5,550,040	0.03	7,750,779	0.04
電話加入権	4,276,244	0.01	4,276,244	0.02
商標権	29,430	0.01	19,620	0.01
電気ガス供給施設利用権	1,244,366	0.01	1,149,749	0.01
水道施設利用権	0	0.00	2,305,166	0.01
投資その他の資産	0	0.00	0	0.00
その他投資	0	0.00	0	0.00
流動資産	2,096,969,758	9.60	1,931,560,253	8.76
現金・預金	1,724,244,787	7.89	1,371,144,234	6.22
未収金	366,857,760	1.67	551,013,833	2.50
貯蔵品	4,658,490	0.02	7,867,390	0.04
前払金	316,000	0.01	316,000	0.01
前払費用	892,721	0.01	1,218,796	0.01
資産合計	21,844,002,152	100.00	22,060,931,309	100.00

令和5年度		令和6年度		すう勢比率(令和3年度=100)			備考
金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
20,812,005,211	90.49	21,469,068,908	89.38	101.9	105.4	108.7	
20,804,510,999	90.46	21,461,698,163	89.34	101.9	105.4	108.7	
1,041,311,150	4.53	1,041,311,150	4.33	100.1	100.1	100.1	
919,156,196	4.00	900,085,734	3.75	97.3	94.7	92.8	
141,272,803	0.61	130,137,025	0.54	93.1	86.3	79.5	
14,708,786,835	63.96	14,872,536,287	61.92	99.3	101.0	102.1	
1,486,641,445	6.46	1,516,239,900	6.31	92.7	86.7	88.5	
5,522,736	0.02	13,218,390	0.06	103.4	154.7	370.3	
96,057,368	0.42	79,920,025	0.33	94.0	112.6	93.7	
2,566,920	0.01	2,566,920	0.01	100.0	100.0	100.0	
2,403,195,546	10.45	2,905,682,732	12.10	153.5	200.1	241.9	
7,494,212	0.03	7,324,845	0.05	139.7	135.0	132.0	
4,276,244	0.02	4,276,244	0.02	100.0	100.0	100.0	
9,810	0.01	87,200	0.01	66.7	33.3	296.3	
1,055,132	0.01	960,515	0.01	92.4	84.8	77.2	
2,153,026	0.01	2,000,886	0.01	-	-	-	
0	0.00	45,900	0.01	-	-	-	
0	0.00	45,900	0.01	-	-	-	
2,186,332,721	9.51	2,551,203,819	10.62	92.1	104.3	121.7	
1,734,703,575	7.54	1,975,079,743	8.22	79.5	100.6	114.5	
442,006,251	1.92	566,166,366	2.36	150.2	120.5	154.3	
8,037,740	0.03	8,402,880	0.03	168.9	172.5	180.4	
316,000	0.01	316,000	0.00	100.0	100.0	100.0	
1,269,155	0.01	1,238,830	0.01	136.5	142.2	138.8	
22,998,337,932	100.00	24,020,272,727	100.00	101.0	105.3	110.0	

## (2) 負債・資本の部

科目	令和3年度		令和4年度	
	金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)
固定負債	6,375,844,248	29.19	6,353,892,853	28.80
企業債	5,921,196,322	27.11	5,879,095,036	26.65
引当金	454,647,926	2.08	474,797,817	2.15
流動負債	683,693,688	3.13	704,704,357	3.19
企業債	332,984,286	1.52	324,001,286	1.47
未払金	151,379,680	0.69	192,446,047	0.87
未払費用	0	0.00	0	0.00
引当金	68,940,000	0.32	66,836,000	0.30
その他流動負債	130,389,722	0.60	121,421,024	0.55
繰延収益	4,401,179,206	20.15	4,568,741,400	20.71
長期前受金	4,068,296,419	18.63	3,964,307,167	17.97
建設仮勘定長期前受金	332,882,787	1.52	604,434,233	2.74
資本金	9,361,787,547	42.86	9,531,850,814	43.21
資本金	9,361,787,547	42.86	9,531,850,814	43.21
剰余金	1,021,497,463	4.67	901,741,885	4.09
資本剰余金	274,447,881	1.25	274,447,881	1.25
工事負担金	6,189,175	0.03	6,189,175	0.03
受贈財産評価額	149,026,480	0.68	149,026,480	0.68
国庫補助金	104,711,395	0.48	104,711,395	0.47
その他資本剰余金	14,520,831	0.06	14,520,831	0.07
利益剰余金	747,049,582	3.42	627,294,004	2.84
減債積立金	100,000,000	0.46	100,000,000	0.45
建設改良積立金	384,217,195	1.76	284,217,195	1.29
当年度未処分利益剰余金	262,832,387	1.20	243,076,809	1.10
負債・資本合計	21,844,002,152	100.00	22,060,931,309	100.00

令和5年度		令和6年度		すう勢比率(令和3年度=100)			備考
金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
6,602,028,085	28.71	7,026,735,435	29.25	99.7	103.5	110.2	
6,125,993,862	26.64	6,503,965,212	27.08	99.3	103.5	109.8	
476,034,223	2.07	522,770,223	2.18	104.4	104.7	115.0	
948,124,458	4.12	1,028,096,800	4.28	103.1	138.7	150.4	
317,551,648	1.38	324,785,670	1.35	97.3	95.4	97.5	
453,087,118	1.97	526,696,370	2.19	127.1	299.3	347.9	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
57,206,000	0.25	63,284,000	0.26	96.9	83.0	91.8	
120,279,692	0.52	113,330,760	0.47	93.1	92.2	86.9	
4,668,325,025	20.30	4,780,566,442	19.90	103.8	106.1	108.6	
3,905,571,795	16.98	3,797,848,664	15.81	97.4	96.0	93.4	
762,753,230	3.32	982,717,778	4.09	181.6	229.1	295.2	
9,679,798,503	42.09	9,921,649,143	41.31	101.8	103.4	106.0	
9,679,798,503	42.09	9,921,649,143	41.31	101.8	103.4	106.0	
1,100,061,861	4.78	1,263,224,907	5.26	88.3	107.7	123.7	
274,447,881	1.19	274,936,963	1.14	100.0	100.0	100.2	
6,189,175	0.03	6,189,175	0.03	100.0	100.0	100.0	
149,026,480	0.65	149,515,562	0.62	100.0	100.0	100.3	
104,711,395	0.45	104,711,395	0.45	100.0	100.0	100.0	
14,520,831	0.06	14,520,831	0.06	100.0	100.0	100.0	
825,613,980	3.59	988,287,944	4.11	84.0	110.5	132.3	
0	0.00	100,000,000	0.42	100.0	0.0	100.0	
184,217,195	0.80	184,217,195	0.77	74.0	47.9	47.9	
641,396,785	2.79	704,070,749	2.93	92.5	244.0	267.9	
22,998,337,932	100.00	24,020,272,727	100.00	101.0	105.3	110.0	

## 5 経営分析

### (1) 施設効率

項目	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
有収率	%	90.0	89.6	89.4	89.1
施設利用率	%	50.0	49.1	48.1	48.0
最大稼働率	%	54.4	61.5	54.4	56.1
負荷率	%	91.9	79.9	88.4	85.6
配水管使用効率	m <sup>3</sup> /m	16.9	16.5	16.2	16.1
固定資産使用効率	m <sup>3</sup> /万円	7.8	7.5	7.1	6.9

### (2) 生産性

項目	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
職員1人当たり給水人口	人	1,815	1,715	1,716	1,617
職員1人当たり給水量	m <sup>3</sup>	226,294	211,251	210,101	198,912
職員1人当たり営業収益	千円	29,051	27,048	32,716	33,095
有収水量1m <sup>3</sup> 当 供給単り価	円・銭	124.99	124.64	163.10	163.10
有収水量1m <sup>3</sup> 当 給水原り価	円・銭	141.90	137.60	143.27	143.27
給水量10,000m <sup>3</sup> 当 職員り数	人	16	17	18	18
料金徴収委託率	%	100	100	98.9	97.2

算式	説明
$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間配水量}} \times 100$	総配水量に対する料金収入となった水量の割合を示す。高いほど良好で、低下すれば配水施設の更新等が必要となる。
$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	水道施設の経済性を総合的に判断する指標。大きいほど効率的とされる。
$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	水道施設の利用率と投資の適正化を判断する指標。大きいほど良好だが、100%に近づきすぎると配水能力のアップが必要となる。
$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$	施設効率を判断する指標。大きいほど効率的とされる。水道事業は季節的な需要変動があり、需要のピーク時に合わせた施設であるため、需要変動が大きいほど施設の効率が悪くなり、負荷率が小となる。
$\frac{\text{年間配水量}}{\text{導送配水管延長}}$	配水管が効率的に使用されているかを示す指標。大きいほど良好とされるが、給水区域の人口密度によって影響を受けるため、一般的に人口密度が高いほど数値が高くなる。
$\frac{\text{年間配水量}}{\text{有形固定資産}}$	有形固定資産に着目して施設の効率性を判断する指標。大きいほど良好とされる。

算式	説明
$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{損益勘定職員数}}$	職員数が適正であるかを判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	労働生産性（職員1人当たりの生産性）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{営業収益－受託工事収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	労働生産性（職員1人当たりの売上高）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1m <sup>3</sup> 当たりどれだけの収益を得ているかを示す。
$\frac{\text{年間経費－受託工事費}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1m <sup>3</sup> 当たりどれだけの費用がかかっているかを示す。
$\frac{\text{損益勘定職員数}}{\text{年間有収水量 (1万 m}^3) \div 365}$	事業規模に対する職員数が適正か判断する指標。小さいほど良好とされる。
$\frac{\text{口座振替数+徴収委託数}}{\text{全調定件数}} \times 100$	料金徴収における口座振替及び徴収委託（和木町・コンビニ払い）の割合を示す。平成25年度から令和4年度までは料金徴収業務を民間委託していた。

(3) 構成比率

項目	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
固定資産構成比率	%	90.4	91.2	90.5	89.4
流動資産構成比率	%	9.6	8.8	9.5	10.6
固定負債構成比率	%	29.2	28.8	28.7	29.3
自己資本構成比率	%	67.7	68.0	67.2	66.5

(4) 財務比率

項目	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
固定資産対長期資本比率	%	93.3	94.3	94.4	93.4
固定比率	%	133.6	134.2	134.7	134.5
流動比率	%	306.7	274.1	230.6	248.1
酸性試験比率	%	305.9	272.8	229.6	247.2
現金比率	%	252.2	194.6	183.0	192.1

(5) 回転率

項目	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
自己資本回転率	回	0.1	0.1	0.1	0.1
固定資産回転率	回	0.1	0.1	0.1	0.1
流動資産回転率	回	0.8	0.9	1.0	0.9
未収金回転率	回	4.4	3.8	4.1	4.3

(6) 収益率等

項目	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
総収支比率	%	103.4	99.0	114.9	117.8
営業収支比率	%	91.8	88.2	106.6	111.4
利子負担率	%	1.2	1.1	1.0	1.0

※説明中の矢印は、大小どちらの方が良いかを示す

算 式	説 明
$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{総 資 産}} \times 100$	↓ 総資産に対する固定資産の占める割合を示し、大であれば、資本が固定化の傾向にある。
$\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{総 資 産}} \times 100$	↑ 総資産に対する流動資産の占める割合を示し、大であれば、流動性は良好である。
$\frac{\text{固 定 負 債}}{\text{総 資 本}} \times 100$	↓ 総資本に対する固定負債の占める割合を示し、小であるほど経営の安全性は大きい。
$\frac{\text{自 己 資 本}}{\text{総 資 本}} \times 100$	↑ 総資本に対する自己資本の占める割合を示し、大であるほど経営の安全性は大きい。

算 式	説 明
$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$	↓ 自己資本と固定負債の範囲内で固定資産の調達をすべきとの立場から、100%以下が好ましい。
$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{自 己 資 本}} \times 100$	↓ 固定資産は自己資本によってまかなわれるべきとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましい。
$\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	↑ 短期債務に対して応ずべき流動資産が十分あるかどうかを示し、理想比は200%以上といわれている。
$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	↑ 当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比とされている。
$\frac{\text{現 金 預 金}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	↑ 現金預金のみによる流動資産の支払能力を測定するもので、20%以上が理想比とされている。

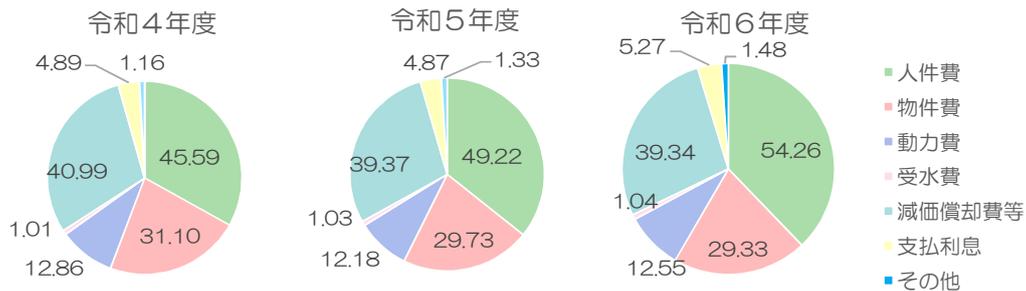
算 式	説 明
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本})/2}$	↑ 自己資本の活動能力を示し、比率が高いほど資本の回収が早い。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産})/2}$	↑ この回転率が低いことは、固定資産への投資が過大であり、固定資産の利用度が少ないことを示す。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産})/2}$	↑ 短期資産の活動能力を示し、比率が高いほど収益の回収が早く、健全性は大きい。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金})/2}$	↑ 未収金の回収速度を示し、高いほど回転が速く、未回収のまま残留する期間が短いことを示す。

算 式	説 明
$\frac{\text{総 収 益}}{\text{総 費 用}} \times 100$	↑ 企業活動の能率を示し、比率が高いほど経営状態は良好であり、100%以下は赤字である。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	↑ 営業収益とそれに要した営業費用を対比することにより、営業活動の能率を示し、大きいほど良好である。
$\frac{\text{支払利息} + \text{企業債取扱諸費}}{\text{企業債} + \text{長期借入金} + \text{一時借入金}} \times 100$	↓ 負債に対する支払利息の割合を示す。

(7) 給水原価の性質別構成内容

(単位：円銭)

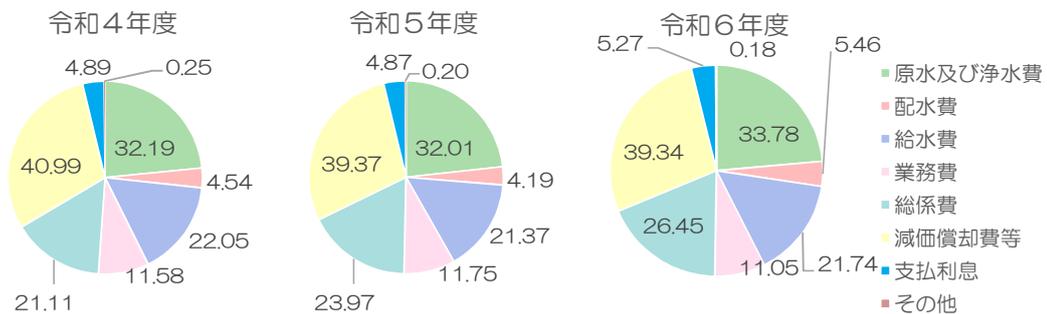
区 分	令 和 4 年 度	令 和 5 年 度	令 和 6 年 度
人 件 費	45.59	49.22	54.26
物 件 費	31.10	29.73	29.33
動 力 費	12.86	12.18	12.55
受 水 費	1.01	1.03	1.04
減価償却費等	40.99	39.37	39.34
支 払 利 息	4.89	4.87	5.27
そ の 他	1.16	1.33	1.48
計	137.60	137.73	143.27



(8) 給水原価の部門別構成内容

(単位：円銭)

区 分	令 和 4 年 度	令 和 5 年 度	令 和 6 年 度
原水及び浄水費	32.19	32.01	33.78
配 水 費	4.54	4.19	5.46
給 水 費	22.05	21.37	21.74
業 務 費	11.58	11.75	11.05
総 係 費	21.11	23.97	26.45
減価償却費等	40.99	39.37	39.34
支 払 利 息	4.89	4.87	5.27
そ の 他	0.25	0.20	0.18
計	137.60	137.73	143.27



# 工業用水道事業

(I) 概 要

(II) 施 設

(III) 業 務

(IV) 財 政



## (I) 概 要

- |   |            |     |     |
|---|------------|-----|-----|
| 1 | 工業用水道事業の沿革 | ・・・ | 109 |
| 2 | 工業用水道事業の歩み | ・・・ | 110 |
| 3 | 令和6年度事業概況  | ・・・ | 112 |
| 4 | 写真で見る概要    | ・・・ | 112 |
| 5 | 施設概要       | ・・・ | 112 |



## 1 工業用水道事業の沿革

1965（昭和40）年代に岩国市の産業誘致政策の一環として、通津地区の海を埋め立て工業敷地を造成することになり、旭化成㈱（現：旭化成建材㈱）をはじめとする数社の進出が決定していた。

1970（昭和45）年10月には、通津地区の工場に工業用水を供給するため、工業用水道布設事業に着手し、1974（昭和49）年3月に一部完成した。同年8月から旭化成㈱、9月から旧モラルコ㈱（現：アルマティス㈱）の2企業へ給水を開始し、同年11月に工業用水道布設事業が完成した。続いて、岩国市三角町三丁目地内の岩国市第二工場（現：みすみクリーンセンター）から工業用水道の給水申し込みがあり、第一次拡張事業として配水池から門前町三丁目7の国道手前までの配水管布設工事を水道局発注で施工し、1977（昭和52）年3月に完成した。また、門前町三丁目の国道から三角町三丁目の同工場までの配水管を岩国市の発注で施工し、1979（昭和54）年3月に完成、同年4月から給水を開始した。以降、中国電力㈱をはじめとする数社に工業用水を供給してきた。

1998（平成10）年6月、上水道事業の水利権変更に伴い工業用水道事業の水利権も30,070m<sup>3</sup>から28,570m<sup>3</sup>に変更した。また、2000（平成12）年8月から老朽化した工業用水道ポンプ所の取水施設整備事業に着手し、2002（平成14）年2月に完成した。

2000（平成12）年11月4日県道拡幅工事、2001（平成13）年3月24日芸予地震による配水管漏水事故がそれぞれ発生したが、工業用水を利用している受水企業の理解を得て半日程度の断水で修理工事を完了し送水を再開した。

2004（平成16）年7月、㈱岩国ウッドパワー（現：㈱ミツウロコ岩国発電所）の進出に伴い旭化成建材㈱保有分の水量を12,500m<sup>3</sup>/日から11,708m<sup>3</sup>/日に変更し、同社に792m<sup>3</sup>/日の給水を許可した。そして、本稼動となる2005（平成17）年10月からは1,100m<sup>3</sup>/日の給水を許可した。

2009（平成21）年1月、青木町一丁目地内において、1973（昭和48）年に布設されたφ600配水管の漏水事故が発生し断水となった。この漏水事故の際も受水企業及び地元の理解、地元地権者の協力により、約2週間の復旧工事を経て送水を再開することができた同年4月、岩国のみすみクリーンセンターの操業開始に伴い、岩国市第二工場からの名称変更と同時に、基本使用水量を1,000m<sup>3</sup>/日へ変更した。

2011（平成23）年7月、日本製紙クレシア㈱岩国工場（現：日本製紙クレシア㈱岩国物流センター）の基本使用量の変更を行い、8,000m<sup>3</sup>/日から6,000m<sup>3</sup>/日とし、2013（平成25）年1月、生産設備の停機に伴い、基本使用水量を100m<sup>3</sup>/日に変更した。

2000（平成12）年2月に給水を許可した愛宕山開発関連事業の完成に伴い、山口県住宅供給公社、愛宕山まちづくり安全協議会、㈱竹中の契約を経て、2014（平成26）年3月に給水契約を廃止した。

2016（平成28）年5月、大和ハウス工業㈱（現：大和ハウスプロパティマネジメント㈱）広島支社の進出に伴い、同社に100m<sup>3</sup>/日の給水を許可した。

2017（平成29）年以降配水管の漏水事故が多発しており、同年には5回に及ぶ断水・漏水修理工事を行い、2018（平成30）年度も8月に藤生町、1月から3月にかけて保津町と通津で補強更生工事を行った。

2020（令和2）年は、500m<sup>3</sup>/日あった第一工場及び1,300m<sup>3</sup>/日の中国電力㈱の給水契約を廃止した。またワタキューセイモア㈱へ808m<sup>3</sup>/日の給水の許可及び防衛装備庁研究施設の通津工業団地への進出に伴う大成建設㈱へ100m<sup>3</sup>/日の給水を許可した。

また、2021（令和3）年3月に経営戦略を策定した。また、同年8月に大成建設㈱の給水契約を廃止し、9月には防衛装備庁艦艇装備研究所へ100m<sup>3</sup>/日の給水を許可した。

令和4年度より令和14年度末までの11年間で、老朽化した施設及び管路の短期更新計画を策定し、開始した。同年2022（令和4）年10月からは、㈱ミツウロコ岩国発電所の基本使用料を1,000m<sup>3</sup>から900m<sup>3</sup>に変更し、2023（令和5）年2月には事業を継続していくための必要な経費の財源を計画に織り込んで、経営戦略の改定を行った。

2025（令和7）年3月、旭化成建材㈱の撤退に伴い、給水契約を廃止したため、事業経営の大幅な見直し検討が必要となる。

## 2 工業用水道事業の歩み

年	月	事 項
S44年	9月	工業用水道事業認可申請
S45年	9月	工業用水道事業認可
	10月	工業用水道事業着手
S49年	3月	工業用水道事業一部完成
	8月	工業用水道通水開始（旭化成株）
	9月	工業用水道通水開始（旧モラルコ株）
	11月	工業用水道事業完成
S51年	4月	岩国市第一工場給水開始
	12月	工業用水道第1次拡張事業認可申請
	12月	工業用水道第1次拡張事業起工（設計を含む）
S52年	3月	工業用水道第1次拡張事業認可
S53年	1月	工業用水道料金改定
S54年	4月	岩国市第二工場給水開始
	9月	中国電力株給水開始
S60年	4月	工業用水道料金改定
H元年	7月	前川原水源地高圧水中ポンプ改修工事着工
H2年	3月	前川原水源地高圧水中ポンプ改修工事完成
H4年	4月	東洋自動機株給水開始
	6月	朝日鉄工株給水開始
	7月	大邦工業株給水開始
H5年	1月	旭興産株給水開始
	11月	株クレシア給水開始
H9年	10月	平田五丁目工業用水道配水管移設工事着工
	10月	藤生町三丁目工業用水道配水管移設工事着工
H10年	6月	水利権変更許可申請（28,570m <sup>3</sup> ）山口県より許可
	9月	平田五丁目工業用水道配水管移設工事完成
	10月	藤生町三丁目工業用水道配水管移設工事完成
H12年	2月	山口県住宅供給公社給水開始
	8月	取水施設整備事業着工
	11月	県道拡幅工事に起因する配水管漏水事故
H13年	3月	芸予地震発生国道188号線陥没による配水管漏水事故
H14年	2月	取水施設整備事業完成
H16年	7月	株岩国ウッドパワー給水開始
H19年	6月	牛野谷町三丁目送水管、配水管移設工事完成
H20年	3月	牛野谷町三丁目送水管移設工事完成
	3月	取水ポンプ取替工事完成
	4月	山口県住宅供給公社給水中止
	11月	門前町三丁目配水管移設工事完成
H21年	1月	φ600配水管漏水事故
	4月	岩国市みすみクリーンセンター（旧第二工場）基本使用水量変更
H23年	2月	山口県住宅供給公社給水廃止
	6月	愛宕山まちづくり安全協議会給水開始
	7月	日本製紙クレシア株基本使用水量変更
H24年	7月	株ミツウロコ岩国発電所（旧株岩国ウッドパワー）社名変更
H25年	1月	日本製紙クレシア株基本使用水量変更（生産設備停止）
	3月	南岩国町四丁目工業用水道配水管布設替工事完成
	3月	愛宕山まちづくり安全協議会給水廃止
H26年	1月	株竹中給水開始
	3月	南岩国町四丁目工業用水道配水管連結工事完成
	3月	株竹中給水廃止
H28年	5月	大和ハウス工業株給水開始



### 3 令和6年度事業概況

令和6年度の基本使用水量は、前年度と変わりなく、日量1万4,358 $m^3$ であります。  
また、漏水の早期発見に努め、安定供給を図るため、全管路を対象に漏水調査を行っています。

### 4 写真で見る概要



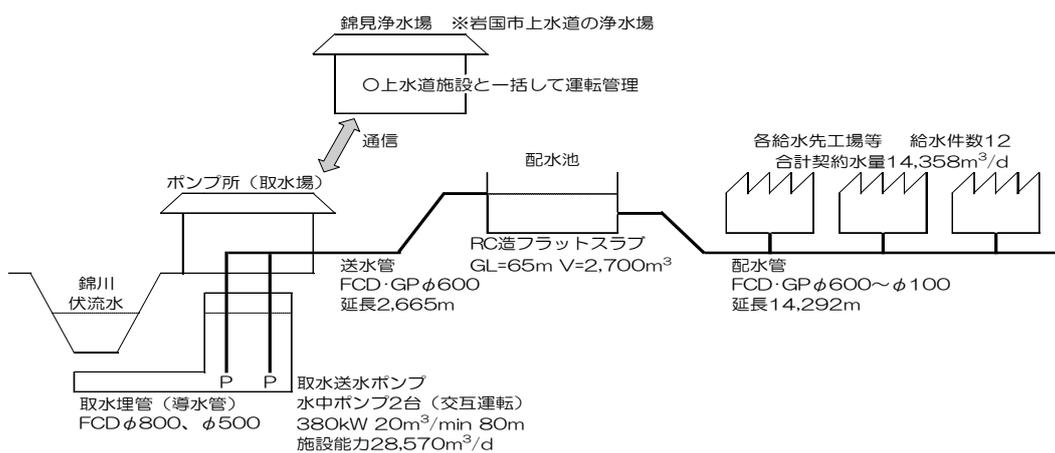
水源（錦川伏流水 集水埋管で取水）



給水先 通津沖工業団地

### 5 施設概要

岩国市工業用水道 施設概要 （令和6年度末現在）

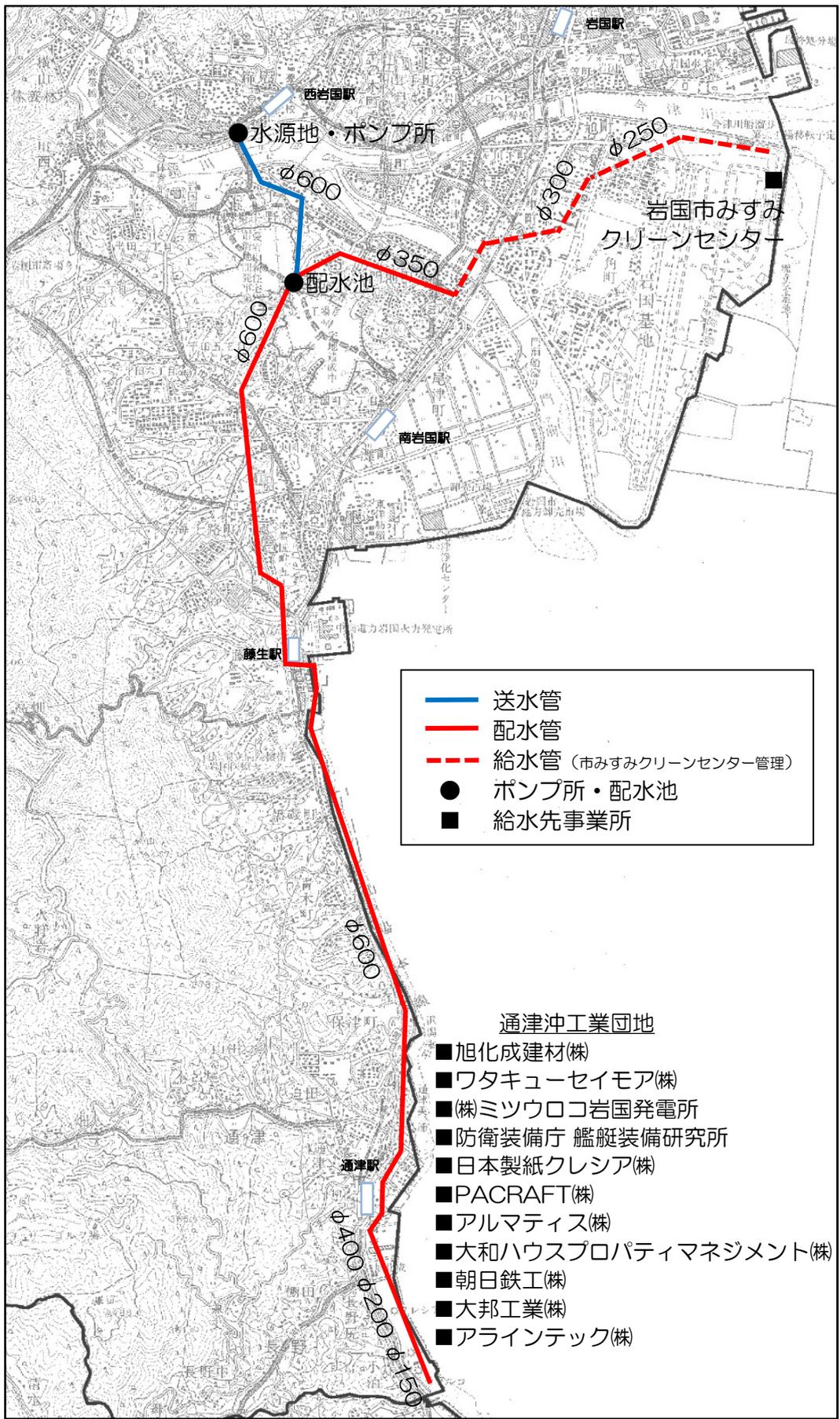


## (Ⅱ) 施 設

- 1 各施設及び給水先事業所位置図 . . . 113
- 2 工業用水道ポンプ所 . . . 114
- 3 工業用水道管路施設 . . . 114
- 4 施設写真 . . . 114



# 1 各施設及び給水先事業所位置図



## 2 工業用水道ポンプ所

ポンプ所	岩国市錦見7-31-7	337.42m <sup>2</sup>	
配水池	岩国市平田5-92	644.00m <sup>2</sup>	施設能力 28,570m <sup>3</sup> /日
導水管	FCD φ800 φ500		総延長 200m
送水ポンプ	水中モーターポンプ	380kw	Q=20.0m <sup>3</sup> /分 H=80.0m 2台
送水管	FCD・GP φ600		総延長2,665m
配水池	RC造フラットスラブ	GL=65.00m	幅27.85m 長23.10m 高4.20m 有効容量2,700m <sup>3</sup>
配水管	FCD・GP φ600~φ100		総延長14,292m

## 3 工業用水道管路施設

(単位：m)

	管種	口径 (mm)	R 3	R 4	R 5	R 6	
			年度末	年度末	年度末	年度末	増減
送水管	铸铁管	600	2,298	2,298	2,298	2,298	0
	鋼管	600	367	367	367	367	0
	合計		2,665	2,665	2,665	2,665	0
配水管	铸铁管	600	9,990	9,990	9,918	9,918	0
		400	1,157	1,157	1,212	1,212	0
		350	2,277	2,277	2,277	2,277	0
		200	578	578	578	578	0
		150	240	240	240	240	0
		100	4	4	4	4	0
	鋼管	600	14	14	0	0	0
		400	29	29	63	63	0
	合計		14,289	14,289	14,292	14,292	0

## 4 施設写真



ポンプ所外観



送水ポンプ室



配水池



愛宕橋添架送水管

## (Ⅲ) 業 務

1	給水普及状況	・・・	115
2	配水量	・・・	116
3	基本使用（契約）水量	・・・	117
4	工業用水道料金	・・・	118
5	職員構成	・・・	118
6	建設改良工事等	・・・	119



# 1 給水普及状況

## (1) 給水先事業所数及び配水量

	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度	R5 年度比較	
					増減	比率
給水先事業所数(箇所)	12	12	12	12	0	100.0%
1日基本使用水量(m <sup>3</sup> )	14,458	14,358	14,358	14,358	0	100.0%
年間総配水量(m <sup>3</sup> )	1,308,054	1,248,901	845,139	474,885	△ 370,254	56.2%
1日最大配水量(m <sup>3</sup> )	4,854	4,670	5,042	2,231	△ 2,811	44.2%
1日最小配水量(m <sup>3</sup> )	1,121	821	73	445	372	609.6%
1日平均配水量(m <sup>3</sup> )	3,584	3,422	2,309	1,301	△ 1,008	56.3%

## (2) 給水状況

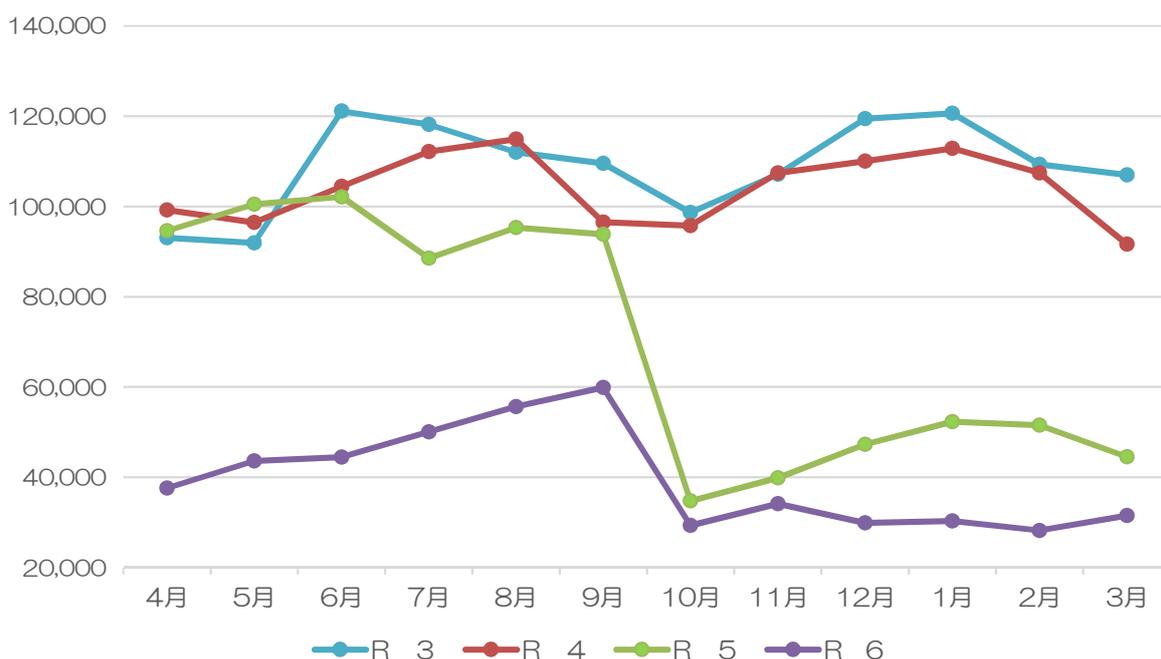
(単位：m<sup>3</sup>)

	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度	R5 年度比較	
					増減	比率
旭化成建材株式会社	884,101	846,461	477,978	77,998	△ 399,980	16.3%
アルマティス株式会社	14,843	14,910	14,338	12,832	△ 1,506	89.5%
岩国市第一工場	-	-	-	-	-	-
岩国市みすみリ-ソルター	22,533	26,023	19,012	16,284	△ 2,728	85.7%
中国電力株式会社	-	-	-	-	-	-
朝日鉄工株式会社	2,213	2,963	1,541	2,060	519	133.7%
アラインテック株式会社	2,175	2,276	2,719	2,449	△ 270	90.1%
大邦工業株式会社	309	337	201	143	△ 58	71.1%
PACRAFT 株式会社	6,268	6,647	5,500	5,165	△ 335	93.9%
日本製紙クレシア株式会社	18,551	18,702	18,631	18,920	289	101.6%
株式会社ミツウチ岩国発電所	211,921	201,142	167,842	177,113	9,271	105.5%
大和ハウスプロパティマネジメント株式会社	80	96	62	128	66	206.5%
大成建設株式会社	18,928	-	-	-	-	-
古久根建設株式会社	-	-	-	-	-	-
ワタキューセイモア株式会社	92,830	93,290	108,152	115,038	6,886	106.4%
防衛装備庁艦艇装備研究所	3,491	3,683	3,790	3,444	△ 346	90.9%
計	1,278,243	1,216,530	819,766	431,574	△ 388,192	52.6%

## 2 配水量

年度別配水量

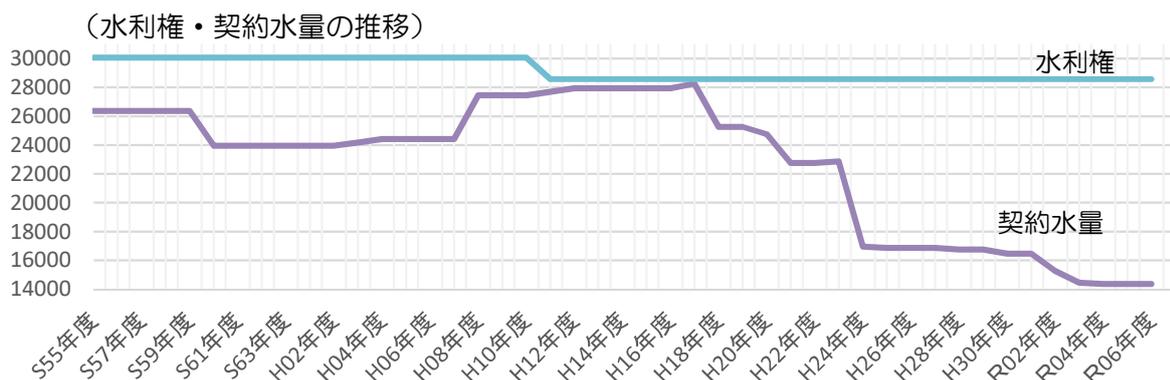
	R 3 年 度	R 4 年 度	R 5 年 度	R 6 年 度	R5 年 度 比 較	
					増 減	比 率
4月	93,089	99,181	94,591	37,591	△ 57,000	39.7%
5月	91,949	96,463	100,460	43,652	△ 56,808	43.5%
6月	121,112	104,423	102,140	44,482	△ 57,658	43.6%
7月	118,199	112,185	88,560	50,034	△ 38,526	56.5%
8月	112,046	114,920	95,299	55,675	△ 39,624	58.4%
9月	109,506	96,530	93,815	59,881	△ 33,934	63.8%
10月	98,626	95,728	34,760	29,362	△ 5,398	84.5%
11月	107,165	107,431	39,856	34,176	△ 5,680	85.7%
12月	119,418	110,062	47,280	29,920	△ 17,360	63.3%
1月	120,668	112,887	52,325	30,355	△ 21,970	58.0%
2月	109,312	107,446	51,537	28,233	△ 23,304	54.8%
3月	106,964	91,644	44,513	31,524	△ 12,989	70.8%
計	1,308,054	1,248,900	845,136	474,885	△ 370,251	56.2%
平 均	109,005	104,075	70,428	39,574	△ 30,854	56.2%



### 3 基本使用（契約）水量

給水契約事業所名	契約水量(m <sup>3</sup> /日)	備 考 (数値の単位はm <sup>3</sup> /日)
旭化成建材(株)	10,900	20,000(S49.8)→17,576(S60.4)→15,876(H4.4)→12,500(H5.11)→11,708(H16.7)→10,900(R3.7)
アルマテイス(株)	100	100(S49.9) 旧名称 モラルコ(株)→アルコアケミカルズ(株)
岩国市第一工場	廃止	266(S51.4)→500(H3.4)→廃止(R2.3)
岩国市みすみクリーンセンター	1,000	4,000(S54.4)→3,000(H18.4)→1,000(H21.4) 旧名称 第二工場
中国電力(株)	廃止	500(S54.9)→2,000(S55.8)→1,800(H28.4)→1,500(H30.4)→1,300(H31.4)→廃止(R2.6)
朝日鉄工(株)	100	100(H4.6)
アラインテック(株)	100	100(H5.1) 旧名称 旭興産(株)
大邦工業(株)	50	50(H4.7)
PACRAFT(株)	100	1,700(H4.4)→100(H8.7) 旧名称 東洋自動機(株)
日本製紙クレシア(株)	100	3,376(H5.11)→8,000(H8.7)→6,000(H18.7)→100(H25.1) 旧名称 (株)クレシア
愛宕山まちづくり安全協議会	廃止	100(H23.6)→廃止(H25.3)
山口県住宅供給公社	廃止	250(H12.2)→1,100(H12.4)→500(H13.1)→中止(H20.4)→廃止(H23.2)
(株)ミツウロコ 岩国発電所	900	792(H16.7)→1,100(H17.10)→1,000(R2.10)→900(R4.10) 旧名称 (株)岩国ウッドパワー
大和ハウスプロパティマネジメント(株)	100	100(H28.5) 旧名称 大和ハウス工業(株)
(株)竹中	廃止	100(H26.1)→廃止(H26.3)
大成建設(株)	廃止	100(H31.4)→廃止(R3.8)
ワタキューセイモア(株)	808	100(H31.4)→808(R2.4) 旧使用者 古久根建設(株)
防衛装備庁艦艇装備研究所	100	100(R3.9)

水利権	28,570	30,070(S49.8)→28,570(H10.6)
-----	--------	-----------------------------



## 4 工業用水道料金

工業用水道料金改定表 ※消費税及び地方消費税は別途加算

種 別	S49.8.1～	S53.1.1～	S60.4.1～
基本料金 (1m <sup>3</sup> につき)	9円00銭	16円50銭	20円20銭
特定料金 (1m <sup>3</sup> につき)	9円00銭	16円50銭	20円20銭
超過料金 (1m <sup>3</sup> につき)	18円00銭	33円00銭	40円40銭

特定料金・・・基本使用水量を超える給水を受けることを事前に管理者に申し込んで給水を受けた場合の料金

超過料金・・・基本使用水量を超える給水を受けることを事前に管理者に申し込まずに給水を受けた場合の料金

## 5 職員構成

### (1) 職員定数および実数

(単位：人)

	定 数	R5年度末	R6年度末	増 減
主 事	10	3	2	-1
技 師		2	1	-1
主 事 見 習		0	0	0
技 師 見 習		0	0	0
小 計	10	5	3	-2
再任用短時間 勤 務 職 員	0	1	1	0
パートタイム会計 年 度 任 用 職 員	0	0	0	0
合 計	10	6	4	-2

### (2) 年齢別職員構成表

(単位：人)

年 齢	主 事	技 師	合 計
25 歳 未 満	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
25 歳 以 上 35 歳 未 満	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
35 歳 以 上 45 歳 未 満	2 (66.67%)	1 (33.33%)	3 (100.00%)
45 歳 以 上 55 歳 未 満	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
55 歳 以 上	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
計	2 (66.67%)	1 (33.33%)	3 (100.00%)
平 均 年 齢	40歳 5月	37歳 9月	39歳 7月

(3) 勤続年数別職員構成表

(単位：人)

年数	主 事	技 師	合 計
5 年 未 満	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
5 年 以 上 10 年 未 満	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
10 年 以 上 15 年 未 満	0 (0.00%)	1 (33.33%)	1 (33.33%)
15 年 以 上 20 年 未 満	1 (33.33%)	0 (0.00%)	1 (33.33%)
20 年 以 上	1 (33.34%)	0 (0.00%)	1 (33.34%)
計	2 (66.67%)	1 (33.33%)	3 (100.00%)
平 均 勤 続 年 数	21年 5月	10年 0月	17年 7月

## 6 建設改良工事等

### 改良工事

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成 (令和)
-	-	-	-



## (Ⅳ) 財 政

1	令和6年度財政概況	• • •	121
2	決算報告書	• • •	122
3	年度別収益費用明細書比較	• • •	132
4	年度別貸借対照表比較	• • •	134
5	経営分析	• • •	138



## 1 令和6年度財政概況

収益的収支では、収入額 1億850万741円に対し、支出額 6,760万3,583円で、差引き4,089万7,158円の純利益となりました。

資本的収支では、収入及び支出は発生していません。

## 2 決算報告書

### (1) 収入及び支出

#### 収益的収入

区 分	予 算 額		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
第1款 工業用水道事業収益	118,090,000	332,000	-
第1項 営業収益	116,447,000	-	-
第2項 営業外収益	1,593,000	332,000	-
第3項 特別利益	50,000	-	-

#### 収益的支出

区 分	予 算 額					小 計
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	
第1款 工業用水道事業費用	91,333,000	1,673,000	-	-	-	93,006,000
第1項 営業費用	82,396,000	1,673,000	-	△ 252,800	-	83,816,200
第2項 営業外費用	7,887,000	-	1,000,000	252,800	-	9,139,800
第3項 特別損失	50,000	-	-	-	-	50,000
第4項 予備費	1,000,000	-	△ 1,000,000	-	-	0

(単位：円)

合 計	決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
118,422,000	119,086,884	664,884	
116,447,000	116,447,672	672	(うち、仮受消費税 10,586,143円)
1,925,000	2,294,179	369,179	
50,000	345,033	295,033	

地方公営企業法第 26条第2項の 規定による繰越額	合 計	決 算 額	地方公営企業 法26条第2項 の規定による 繰 越 額	不 用 額	備 考
-	93,006,000	78,189,726	-	14,816,274	
-	83,816,200	69,055,627	-	14,760,573	(うち、仮払消費税 1,457,311円)
-	9,139,800	9,130,900	-	8,900	
-	50,000	3,199	-	46,801	
-	0	0	-	0	

(2) 損益計算書（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

			(単位：円)
1 営業収益			
(1)給水収益	<u>105,861,529</u>	105,861,529	
2 営業費用			
(1)原水及び配水費	33,657,976		
(2)総係費	7,650,087		
(3)減価償却費	<u>26,290,253</u>	<u>67,598,316</u>	
営業利益			38,263,213
3 営業外収益			
(1)受取利息及び配当金	581,961		
(2)他会計補助金	620,000		
(3)長期前受金戻入	1,091,118		
(4)雑収益	<u>1,100</u>	2,294,179	
4 営業外費用			
(1)雑支出	<u>2,068</u>	<u>2,068</u>	<u>2,292,111</u>
経常利益			40,555,324
5 特別利益			
(1)その他特別利益	<u>345,033</u>	345,033	
6 特別損失			
(1)過年度損益修正損	<u>3,199</u>	<u>3,199</u>	<u>341,834</u>
当年度純利益			40,897,158
前年度繰越利益剰余金			<u>64,988,328</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>105,885,486</u></u>

## (3) 剰余金処分計算書

(単位：円)

	資 本 金	未処分利益剰余金
当 年 度 末 残 高	839,892,529	105,885,486
議会の議決による処分数額	0	0
減債積立金の積立て	0	0
利益積立金の積立て	0	0
建設改良積立金の積立	0	0
処 分 後 残 高	839,892,529	(繰越利益剰余金) 105,885,486

(4) 剰余金計算書（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

	資 本 金	剰
		利 益
		利益積立金
前 年 度 末 残 高	839,892,529	13,409,650
前 年 度 処 分 額	0	0
議会の議決による処分額	0	0
建設改良積立金の積立	0	0
資本金への組入れ	0	0
処 分 後 残 高	839,892,529	13,409,650
当 年 度 変 動 額	0	0
当 年 度 純 利 益	0	0
当 年 度 末 残 高	839,892,529	13,409,650

(単位：円)

余		金	資 本 合 計
剰	余	金	
建設改良 積立金	未処分利益 剰余金	利益剰余金合計	
269,616,689	64,988,328	348,014,667	1,187,907,196
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
269,616,689	(繰越利益剰余金) 64,988,328	348,014,667	1,187,907,196
0	40,897,158	40,897,158	40,897,158
0	40,897,158	40,897,158	40,897,158
269,616,689	(当年度未処分利益剰余金) 105,885,486	388,911,825	1,228,804,354

(5) 貸借対照表 (令和7年3月31日)

資産の部

(単位：円)

1 固定資産

(1)有形固定資産

ア 土地 17,457,297

イ 建物 34,259,394

減価償却累計額 △ 19,147,569 15,111,825

ウ 建物附属設備 4,122,885

減価償却累計額 △ 3,916,742 206,143

エ 構築物 1,278,214,766

減価償却累計額 △ 808,041,273 470,173,493

オ 機械及び装置 680,830,719

減価償却累計額 △ 544,144,203 136,686,516

カ 車両運搬具 810,000

減価償却累計額 △ 769,500 40,500

キ 工具、器具及び備品 7,057,100

減価償却累計額 △ 6,432,845 624,255

有形固定資産合計 640,300,029

固定資産合計 640,300,029

2 流動資産

(1)現金・預金

664,086,204

(2)未収金

10,610,578

(3)前払費用

17,202

流動資産合計

674,713,984

資産合計

1,315,014,013

負債の部			
3	固定負債		
	(1)引当金		
	ア 修繕引当金	10,000,000	
	イ 退職給付引当金	<u>23,272,907</u>	<u>33,272,907</u>
	固定負債合計		33,272,907
4	流動負債		
	(1)未払金		10,587,244
	(2)引当金		
	ア 賞与等引当金	<u>2,164,000</u>	<u>2,164,000</u>
	(3)その他流動負債		<u>58,935</u>
	流動負債合計		12,810,179
5	繰延収益		
	(1)長期前受金	60,148,303	
	長期前受金収益化累計額	<u>△ 20,021,730</u>	<u>40,126,573</u>
	繰延収益合計		<u>40,126,573</u>
	負債合計		<u><u>86,209,659</u></u>
資本の部			
6	資本金		
	(1)資本金		839,892,529
7	剰余金		
	(1)利益剰余金		
	ア 利益積立金	13,409,650	
	イ 建設改良積立金	269,616,689	
	ウ 当年度未処分利益剰余金	<u>105,885,486</u>	
	利益剰余金合計		<u>388,911,825</u>
	剰余金合計		<u>388,911,825</u>
	資本合計		<u>1,228,804,354</u>
	負債資本合計		<u><u>1,315,014,013</u></u>

(6) 固定資産明細書

有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初の 現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	17,457,297	0	0	17,457,297
建物	34,259,394	0	0	34,259,394
建物附属設備	4,122,885	0	0	4,122,885
構築物	1,278,214,766	0	0	1,278,214,766
機械及び装置	680,830,719	0	0	680,830,719
車両運搬具	810,000	0	0	810,000
工具、器具及び備品	7,057,100	0	0	7,057,100
計	2,022,752,161	0	0	2,022,752,161

(単位：円)

減 価 償 却 累 計 額			年度末償却 未 済 高	備 考
当年度増加額	当年度減少額	累 計		
-	-	-	17,457,297	
832,503	0	19,147,569	15,111,825	
0	0	3,916,742	206,143	
13,084,068	0	808,041,273	470,173,493	
12,161,282	0	544,144,203	136,686,516	
0	0	769,500	40,500	
212,400	0	6,432,845	624,255	
26,290,253	0	1,382,452,132	640,300,029	

### 3 年度別収益費用明細書比較

科目	年度		年度	
	令和3年度	令和4年度	令和3年度	令和4年度
	金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)
工業用水道事業収益	110,223,751	100.00	107,891,676	100.00
営業収益	108,562,834	98.49	106,231,189	98.46
給水収益	108,562,834	98.49	106,231,189	98.46
受託工事収益	0	0.00	0	0.00
営業外収益	1,660,916	1.50	1,653,507	1.53
受取利息及び配当金	11,459	0.01	10,235	0.01
他会計補助金	536,000	0.48	552,000	0.50
長期前受金戻入	1,091,118	0.99	1,091,118	1.01
雑収益	22,339	0.02	154	0.01
特別利益	1	0.01	6,980	0.01
過年度損益修正益	1	0.01	6,980	0.01
工業用水道事業費用	106,393,988	100.00	84,310,510	100.00
営業費用	106,390,772	99.99	84,310,510	100.00
原水及び配水費	53,624,628	50.40	52,184,936	61.90
受託工事費	0	0.00	0	0.00
総係費	11,266,217	10.59	12,275,484	14.56
減価償却費	35,035,219	32.93	19,850,090	23.54
資産減耗費	6,464,708	6.07	0	0.00
営業外費用	0	0.00	0	0.00
支払利息及び企業債取扱諸費	0	0.00	0	0.00
雑支出	0	0.00	0	0.00
特別損失	3,216	0.01	0	0.00
過年度損益修正損	3,216	0.01	0	0.00
固定資産売却損	0	0.00	0	0.00
当年度純利益	3,829,763	-	23,581,166	-

令和5年度		令和6年度		すう勢比率(令和3年度=100)			備考
金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
107,538,592	100.00	108,500,741	100.00	97.9	97.6	98.4	
106,151,561	98.71	105,861,529	97.57	97.9	97.8	97.5	
106,151,561	98.71	105,861,529	97.57	97.9	97.8	97.5	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
1,380,837	1.28	2,294,179	2.11	99.6	83.1	138.1	
9,293	0.01	581,961	0.54	89.3	81.1	5,078.6	
216,000	0.20	620,000	0.57	103.0	40.3	115.7	
1,129,387	1.05	1,091,118	1.01	100.0	103.5	100.0	
26,157	0.02	1,100	0.00	0.7	117.1	4.9	
6,194	0.01	345,033	0.32	698,000.0	619,400.0	34,503,300.0	
6,194	0.01	345,033	0.32	698,000.0	619,400.0	34,503,300.0	
82,995,817	100.00	67,603,583	100.00	79.2	78.0	63.5	
82,995,817	100.00	67,598,316	99.99	79.2	78.0	63.5	
50,103,950	60.37	33,657,976	49.79	97.3	93.4	62.8	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
9,239,464	11.13	7,650,087	11.32	109.0	82.0	67.9	
23,455,328	28.26	26,290,253	38.89	56.7	66.9	75.0	
197,075	0.24	0	0.00	0.0	3.0	0.0	
0	0.00	2,068	0.00	-	-	-	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
0	0.00	2,068	0.00	-	-	-	
0	0.00	3,199	0.01	0.0	0.0	99.5	
0	0.00	3,199	0.01	0.0	0.0	99.5	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
24,542,775	-	40,897,158	-	-	-	-	

#### 4 年度別貸借対照表比較

##### (1) 資産の部

科目	年度	令和3年度		令和4年度	
		金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)
固定資産		548,992,169	44.40	609,884,079	48.79
有形固定資産		548,992,169	44.40	609,884,079	48.79
土地		17,457,297	1.41	17,457,297	1.40
建物		17,609,334	1.42	16,776,831	1.34
建物附属設備		206,143	0.02	206,143	0.02
構築物		377,956,216	30.56	367,707,073	29.41
機械及び装置		104,955,124	8.49	161,009,080	12.88
車両運搬具		40,500	0.01	40,500	0.01
工具、器具及び備品		1,261,455	0.10	1,049,055	0.08
建設仮勘定		29,506,100	2.39	45,638,100	3.65
流動資産		687,592,794	55.60	640,179,947	51.21
現金・預金		676,457,286	54.71	623,170,583	49.85
未収金		10,494,958	0.84	16,369,176	1.31
貯蔵品		0	0.00	0	0.00
前払費用		640,550	0.05	640,188	0.05
資産合計		1,236,584,963	100.00	1,250,064,026	100.00

令和5年度		令和6年度		すう勢比率(令和3年度=100)			備考
金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
666,590,282	52.49	640,300,029	48.69	111.1	121.4	116.6	
666,590,282	52.49	640,300,029	48.69	111.1	121.4	116.6	
17,457,297	1.37	17,457,297	1.33	100.0	100.0	100.0	
15,944,328	1.25	15,111,825	1.25	95.3	90.5	85.8	
206,143	0.02	206,143	0.02	100.0	100.0	100.0	
483,257,561	38.05	470,173,493	35.75	97.3	127.9	124.4	
148,847,798	11.72	136,686,516	10.39	153.4	141.8	130.2	
40,500	0.01	40,500	0.01	100.0	100.0	100.0	
836,655	0.07	624,255	0.05	83.2	66.3	49.5	
0	0.00	0	0.00	154.7	0.0	0.0	
603,405,965	47.51	674,713,984	51.31	93.1	87.8	98.1	
593,150,525	46.70	664,086,204	50.50	92.1	87.7	98.2	
10,239,167	0.80	10,610,578	0.80	156.0	97.6	101.1	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
16,273	0.01	17,202	0.01	99.9	2.5	2.7	
1,269,996,247	100.00	1,315,014,013	100.00	101.1	102.7	106.3	

## (2) 負債・資本の部

科目	年度	令和3年度		令和4年度	
		金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)
固定負債		36,272,907	2.94	39,272,907	3.14
企業債		-	-	-	-
引当金		36,272,907	2.94	39,272,907	3.14
流動負債		17,090,605	1.38	5,079,620	0.40
企業債		-	-	-	-
未払金		12,505,246	1.01	1,703,867	0.13
未払費用		0	0.00	0	0.00
前受金		0	0.00	0	0.00
引当金		4,508,000	0.36	3,295,000	0.26
その他流動負債		77,359	0.01	80,753	0.01
繰延収益		43,438,196	3.51	42,347,078	3.39
長期前受金		43,438,196	3.51	42,347,078	3.39
資本金		839,892,529	67.92	839,892,529	67.19
資本金		839,892,529	67.92	839,892,529	67.19
剰余金		299,890,726	24.25	323,471,892	25.88
利益剰余金		299,890,726	24.25	323,471,892	25.88
減債積立金		-	-	-	-
利益積立金		13,409,650	1.08	13,409,650	1.07
建設改良積立金		259,616,689	21.00	269,616,689	21.57
当年度未処分利益剰余金		26,864,387	2.17	40,445,553	3.24
負債・資本合計		1,236,584,963	100.00	1,250,064,026	100.00

令和5年度		令和6年度		すう勢比率(令和3年度=100)			備考
金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
36,272,907	2.86	33,272,907	2.53	108.3	100.0	91.7	
-	-	-	-	-	-	-	
36,272,907	2.86	33,272,907	2.53	108.3	100.0	91.7	
4,598,453	0.36	12,810,179	0.97	29.7	26.9	75.0	
-	-	-	-	-	-	-	
1,133,292	0.09	10,587,244	0.81	13.6	9.1	84.7	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
4,444	-	0	-	-	-	-	
3,388,000	0.27	2,164,000	0.16	73.1	75.2	48.0	
72,717	0.01	58,935	0.00	104.4	94.0	76.2	
41,217,691	3.25	40,126,573	3.05	97.5	94.9	92.4	
41,217,691	3.25	40,126,573	3.05	97.5	94.9	92.4	
839,892,529	66.13	839,892,529	63.87	100.0	100.0	100.0	
839,892,529	66.13	839,892,529	63.87	100.0	100.0	100.0	
348,014,667	27.40	388,911,825	29.58	107.9	116.0	129.7	
348,014,667	27.40	388,911,825	29.58	107.9	116.0	129.7	
-	-	-	-	-	-	-	
13,409,650	1.06	13,409,650	1.02	100.0	100.0	100.0	
269,616,689	21.23	269,616,689	20.51	103.9	103.9	103.9	
64,988,328	5.12	105,885,486	8.05	150.6	241.9	394.1	
1,269,996,247	100.00	1,315,014,013	100.00	101.1	102.7	106.3	

## 5 経営分析

### (1) 施設効率

項目	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
有収率	%	97.72	97.41	97.00	90.88
施設利用率	%	12.5	12.0	8.1	4.6

### (2) 生産性

項目	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
職員1人当たり配水量	m <sup>3</sup>	218,009	249,780	169,028	158,295
職員1人当たり営業収益	千円	18,094	21,246	21,230	35,287
有収水量1m <sup>3</sup> 当りの供給単価	円・銭	20.20	20.20	20.20	20.20
有収水量1m <sup>3</sup> 当りの給水原価	円・銭	19.59	15.82	15.58	12.69

算式	説明
$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間配水量}} \times 100$	総配水量に対する料金収入となった水量の割合を示す。高いほど良好で、低下すれば配水施設の更新等が必要となる。
$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	水道施設の経済性を総合的に判断する指標。大きいほど効率的とされる。

算式	説明
$\frac{\text{年間配水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	労働生産性（職員1人当たりの生産性）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{営業収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	労働生産性（職員1人当たりの売上高）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間有収水量（料金算定分）}}$	有収水量1m <sup>3</sup> 当たりどれだけの収益を得ているかを示す。
$\frac{\text{年間経費－受託工事費}}{\text{年間有収水量（料金算定分）}}$	有収水量1m <sup>3</sup> 当たりどれだけの費用がかかっているかを示す。

### (3) 構成比率

項目	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
固定資産構成比率	%	44.4	48.8	52.5	48.7
流動資産構成比率	%	55.6	51.2	47.5	51.3
固定負債構成比率	%	2.9	3.1	2.9	2.5
自己資本構成比率	%	95.7	96.5	96.8	96.5

### (4) 財務比率

項目	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
固定資産対長期資本比率	%	45.0	49.0	52.7	49.2
固定比率	%	46.4	50.6	54.2	50.5
流動比率	%	4,023.2	12,602.9	13,121.9	5,267.0
酸性試験比率	%	4,019.5	12,590.3	13,121.6	5,266.9
現金比率	%	3,958.1	12,268.1	12,898.9	5,184.1

### (5) 回転率

項目	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
自己資本回転率	回	0.1	0.1	0.1	0.1
固定資産回転率	回	0.2	0.2	0.2	0.2
流動資産回転率	回	0.2	0.2	0.2	0.2
未収金回転率	回	7.6	7.9	8.0	10.2

### (6) 収益率等

項目	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
総収支比率	%	103.6	128.0	129.6	160.5
営業収支比率	%	102.0	126.0	127.9	156.6
利子負担率	%	0.0	0.0	0.0	0.0

※説明中の矢印は、大小どちらの方が良いかを示す

算式	説明
$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	↓ 総資産に対する固定資産の占める割合を示し、大であれば、資本が固定化の傾向にある。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}} \times 100$	↑ 総資産に対する流動資産の占める割合を示し、大であれば、流動性は良好である。
$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$	↓ 総資本に対する固定負債の占める割合を示し、小であるほど経営の安全性は大きい。
$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	↑ 総資本に対する自己資本の占める割合を示し、大であるほど経営の安全性は大きい。

算式	説明
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$	↓ 自己資本と固定負債の範囲内で固定資産の調達をすべきとの立場から、100%以下が好ましい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	↓ 固定資産は自己資本によってまかなわれるべきとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましい。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 短期債務に対して応ずべき流動資産が十分あるかどうかを示し、理想比は200%以上といわれている。
$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比とされている。
$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 現金預金のみによる流動資産の支払能力を測定するもので、20%以上が理想比とされている。

算式	説明
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) / 2}$	↑ 自己資本の活動能力を示し、比率が高いほど資本の回収が早い。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) / 2}$	↑ この回転率が低いことは、固定資産への投資が過大であり、固定資産の利用度が少ないことを示す。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産}) / 2}$	↑ 短期資産の活動能力を示し、比率が高いほど収益の回収が早く、健全性は大きい。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金}) / 2}$	↑ 未収金の回収速度を示し、高いほど回転が速く、未回収のまま残留する期間が短いことを示す。

算式	説明
$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	↑ 企業活動の能率を示し、比率が高いほど経営状態は良好であり、100%以下は赤字である。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	↑ 営業収益とそれに要した営業費用を対比することにより、営業活動の能率を示し、大きいほど良好である。
$\frac{\text{支払利息} + \text{企業債取扱諸費}}{\text{企業債} + \text{長期借入金} + \text{一時借入金}} \times 100$	↓ 負債に対する支払利息の割合を示す。

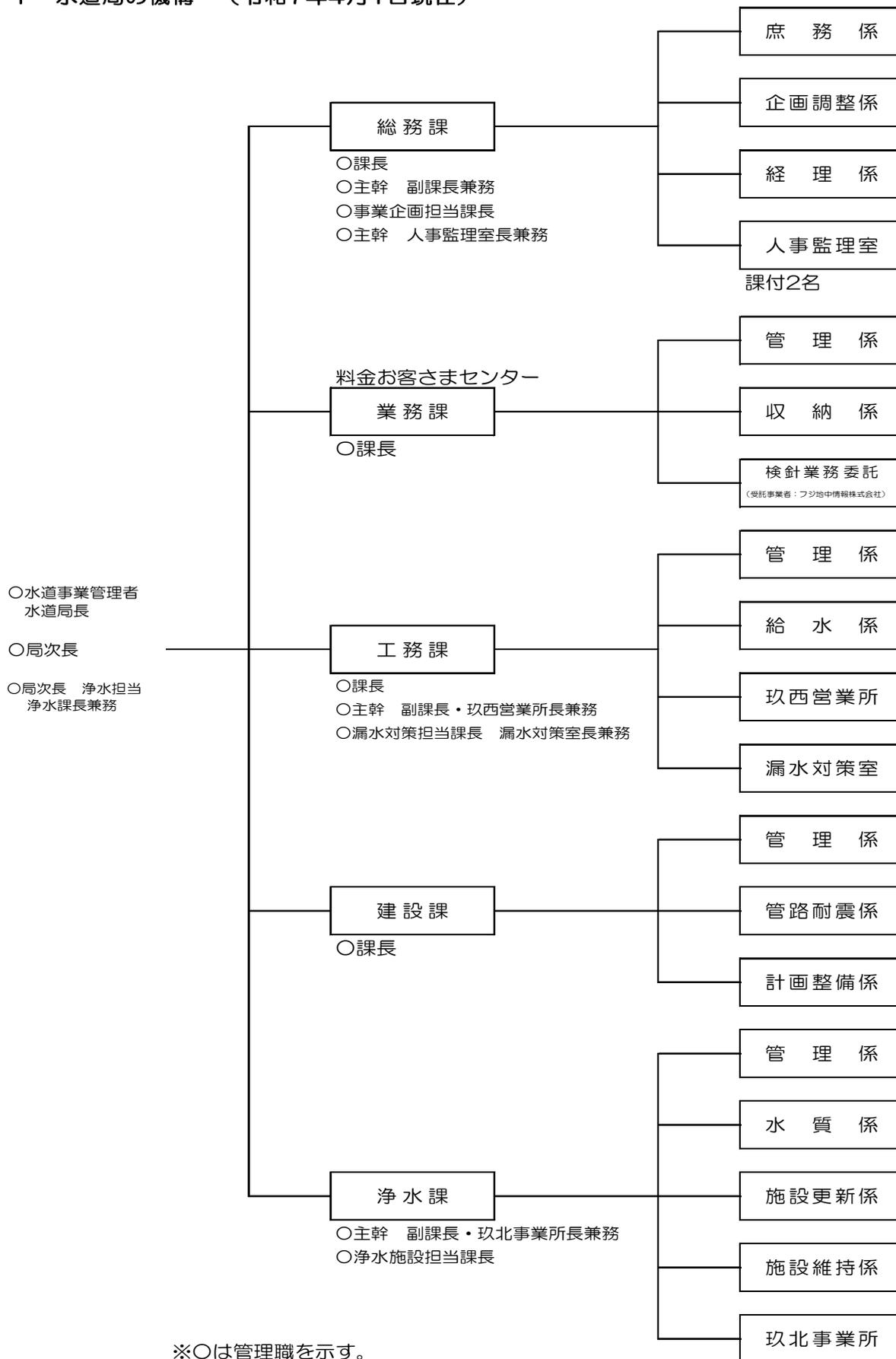


# そ の 他

1 水道局の機構	・・・ 143
2 職員構成	・・・ 144
3 事務分掌	・・・ 146
4 防災関係	・・・ 153



1 水道局の機構 (令和7年4月1日現在)



## 2 職員構成

(1) 年齢別職員構成表

(単位：人)

年度	年齢	主事	技師	合計
令和3年度	25歳未満	5 (5.81%)	2 (2.33%)	7 (8.14%)
	25歳以上35歳未満	11 (12.79%)	10 (11.63%)	21 (24.42%)
	35歳以上45歳未満	13 (15.12%)	6 (6.97%)	19 (22.09%)
	45歳以上55歳未満	15 (17.44%)	17 (19.77%)	32 (37.21%)
	55歳以上	4 (4.65%)	3 (3.49%)	7 (8.14%)
	合計	48 (55.81%)	38 (44.19%)	86 (100.00%)
令和4年度	25歳未満	6 (6.89%)	4 (4.60%)	10 (11.49%)
	25歳以上35歳未満	10 (11.49%)	7 (8.05%)	17 (19.54%)
	35歳以上45歳未満	13 (14.95%)	9 (10.34%)	22 (25.29%)
	45歳以上55歳未満	15 (17.24%)	17 (19.54%)	32 (36.78%)
	55歳以上	3 (3.45%)	3 (3.45%)	6 (6.90%)
	合計	47 (54.02%)	40 (45.98%)	87 (100.00%)
令和5年度	25歳未満	5 (5.81%)	5 (5.81%)	10 (11.62%)
	25歳以上35歳未満	9 (10.47%)	6 (6.98%)	15 (17.45%)
	35歳以上45歳未満	12 (13.95%)	9 (10.47%)	21 (24.42%)
	45歳以上55歳未満	15 (17.44%)	18 (20.93%)	33 (38.37%)
	55歳以上	5 (5.81%)	2 (2.33%)	7 (8.14%)
	合計	46 (53.48%)	40 (46.52%)	86 (100.00%)
令和6年度	25歳未満	5 (5.88%)	5 (5.88%)	10 (11.76%)
	25歳以上35歳未満	10 (11.76%)	6 (7.06%)	16 (18.82%)
	35歳以上45歳未満	10 (11.77%)	9 (10.59%)	19 (22.36%)
	45歳以上55歳未満	14 (16.47%)	15 (17.65%)	29 (34.12%)
	55歳以上	6 (7.06%)	5 (5.88%)	11 (12.94%)
	合計	45 (52.94%)	40 (47.06%)	85 (100.00%)

(2) 勤続年数別職員構成表

(単位：人)

年度	年数	主事	技師	合計
令和3年度	5年未満	7 (8.14%)	6 (6.98%)	13 (15.12%)
	5年以上10年未満	4 (4.65%)	5 (5.81%)	9 (10.46%)
	10年以上15年未満	9 (10.46%)	2 (2.33%)	11 (12.79%)
	15年以上20年未満	4 (4.65%)	4 (4.65%)	8 (9.30%)
	20年以上	24 (27.91%)	21 (24.42%)	45 (52.33%)
	合計	48 (55.81%)	38 (44.19%)	86 (100.00%)
令和4年度	5年未満	8 (9.19%)	7 (8.05%)	15 (17.24%)
	5年以上10年未満	4 (4.60%)	6 (6.89%)	10 (11.49%)
	10年以上15年未満	6 (6.90%)	2 (2.30%)	8 (9.20%)
	15年以上20年未満	6 (6.90%)	4 (4.60%)	10 (11.50%)
	20年以上	23	21 (24.14%)	44 (50.57%)
	合計	47 (54.02%)	40 (45.98%)	87 (100.00%)
令和5年度	5年未満	5 (5.81%)	7 (8.14%)	12 (13.95%)
	5年以上10年未満	6 (6.98%)	6 (6.98%)	12 (13.96%)
	10年以上15年未満	5 (5.81%)	3 (3.49%)	8 (9.30%)
	15年以上20年未満	7 (8.14%)	3 (3.49%)	10 (11.63%)
	20年以上	23 (26.75%)	21 (24.41%)	44 (51.16%)
	合計	46 (53.49%)	40 (46.51%)	86 (100.00%)
令和6年度	5年未満	2 (2.35%)	6 (7.06%)	8 (9.41%)
	5年以上10年未満	9 (10.59%)	5 (5.88%)	14 (16.47%)
	10年以上15年未満	4 (4.71%)	5 (5.88%)	9 (10.59%)
	15年以上20年未満	6 (7.06%)	1 (1.18%)	7 (8.24%)
	20年以上	24 (28.23%)	23 (27.06%)	47 (55.29%)
	合計	45 (52.94%)	40 (47.06%)	85 (100.00%)

### 3 事務分掌（令和7年4月1日現在）

#### (1) 総務課

##### ア 庶務係

- (ア) 文書の受発に関する事。
- (イ) 公印に関する事。
- (ウ) 条例、規則及び規程に関する事。
- (エ) 職員の給与に関する事。
- (オ) 源泉徴収及び特別徴収に関する事。
- (カ) 児童手当に関する事。
- (キ) 公務旅行及び旅費に関する事。
- (ク) 労働組合に関する事。
- (ケ) 労務管理に関する事。
- (コ) 公務災害補償に関する事。
- (サ) 市町村職員共済組合に関する事。
- (シ) 職員の安全衛生管理に関する事。
- (ス) 職員の福利厚生に関する事。
- (セ) 局日誌に関する事。
- (ソ) 局所管の土地の管理に関する事。
- (タ) 庁舎及び構内の管理に関する事。
- (チ) 局内の取締り、管理及び宿日直に関する事。
- (ツ) 公舎の維持管理及び入居に関する事。
- (テ) 局車両の総括管理に関する事。
- (ト) 課主管の庶務及び予算の執行並びに決算に関する事。
- (ナ) 課所管の器具備品及び車両の管理に関する事。
- (ニ) 課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関する事。
- (ヌ) 課主管の入札及び契約に関する事。
- (ネ) 主管事務に関する文書の整理及び保存に関する事。
- (ノ) 局内の行事に関する事。
- (ハ) 職員採用試験の事務に関する事。
- (ヒ) 水道局互助会に関する事。
- (フ) 他課及び課内他係に属さない事。

##### イ 企画調整係

- (ア) 企画に関する事。
- (イ) 経営戦略、中長期基本計画、水道ビジョンの策定及び改定に関する事。
- (ウ) 行財政改革の策定及び評価に関する事。
- (エ) 防災計画及び危機管理に関する事。
- (オ) 情報処理システムの構築及び管理運用に関する事。
- (カ) 事業年報に関する事。
- (キ) 日本水道協会の事務に関する事。
- (ク) 局主管の調査及び研究に関する事。
- (ケ) 局主管の広報及び統計に関する事。
- (コ) 建物火災及び自動車損害賠償責任保険の契約に関する事。
- (サ) 山手庁舎施設の管理に関する事。
- (シ) 水道料金改定に向けた実施計画策定及び調整業務に関する事。
- (ス) 行政のDX化及び保存文書のデジタルデータ化に関する事。
- (セ) 電子入札及び電子決裁の導入・運用に関する事。
- (ソ) 上水道事業及び工業用水道事業の経営予測に関する事。
- (タ) 工業用水道の事業計画、調査及び方針に関する事。
- (チ) その他工業用水道に関する事。
- (ツ) 国土交通省が発信する政策等に対する調査及び方針に関する事。
- (テ) その他総務に関する事。

## ウ 経理係

- (ア) 予算の編成及び執行並びに決算に関すること。
- (イ) 資金計画及び借入金に関すること。
- (ウ) 企業債及び一時借入金に関すること。
- (エ) 剰余金の処分及び積立金に関すること。
- (オ) 収納取扱金融機関に関すること。
- (カ) 原価計算に関すること。
- (キ) 収入支出主計簿及び関係証拠書類の整理保管に関すること。
- (ク) 財産の取得及び維持管理並びに処分等総合調整に関すること。
- (ケ) 資産の評価及び償却に関すること。
- (コ) 金銭及び諸証券の出納保管に関すること。
- (サ) 財務諸表の作成に関すること。
- (シ) 業務状況の公表及び経理状況の報告に関すること。
- (ス) 不用品の処分に関すること。
- (セ) 資材及び物品の統計に関すること。
- (ソ) 消費税の申告に関すること。
- (タ) 工業用水道事業の(ア)から(ソ)までに掲げる事務に関すること。
- (チ) 工業用水道料金の調定、収納及び還付に関すること。
- (ツ) 他事業会計の調査及び研究に関すること。
- (テ) その他総務に関すること。

## エ 人事監理室

- (ア) 職員の採用及び任命に関すること。
- (イ) 職員の分限、懲戒、褒賞等の身分取扱いに関すること。
- (ウ) 組織及び機構に関すること。
- (エ) 職員の定数及び配置に関すること。
- (オ) 職員の初任給、昇格及び昇給に関すること。
- (カ) 職員の研修に関すること。
- (キ) 人事評価に関すること。
- (ク) 上下水道統合に対する調査及び方針に関すること。
- (ケ) 市長部局との組織編成等の協議及び人事派遣等に関すること。
- (コ) 建設業者及び物品納入業者等の指名願に関すること。
- (サ) 建設工事及び物品購入等の指名入札に関すること。
- (シ) 建設工事等の事務手続に関すること。
- (ス) 条件付一般競争入札の事務に関すること。
- (セ) 職員採用試験の事務に関すること。
- (ソ) その他総務に関すること。

## (2) 業務課

### ア 管理係

- (ア) 課主管の文書の受発に関すること。
- (イ) 課主管の庶務及び予算の執行並びに決算に関すること。
- (ウ) 課専用の公印に関すること。
- (エ) 課主管の入札及び契約に関すること。
- (オ) 課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関すること。
- (カ) 課所管の器具備品及び車両の管理に関すること。
- (キ) 課の主管事務に関する文書の整理及び保存に関すること。
- (ク) 課主管の統計に関すること。
- (ケ) 使用水量の認定に関すること。
- (コ) 水道料金等の調定に関すること。
- (サ) 下水道等使用料の徴収事務に伴う委任業務に関すること。

- (シ) 集合住宅及びこれに類するものの諸届の受付処理に関する事。
- (ス) 水道料金・下水道等使用料の口座振替に関する事。
- (セ) 水道料金・下水道等使用料の口座振替及び収納手数料の支払に関する事。
- (ソ) 和木町の水道料金徴収手数料に関する事。
- (タ) 下水道料金算定資料提供に係る手数料に関する事。
- (チ) コンビニエンスストア収納業務委託に関する事。
- (ツ) 収納取扱金融機関に関する事。
- (テ) 水道料金等業務システムによる統計に関する事。
- (ト) 水道料金等業務システムの管理運用及び更新等に関する事。
- (ナ) 検針業務受託者の選定事務に関する事。
- (ニ) 検針業務受託者の指導及び監督に関する事。
- (ヌ) 水道料金に係る捜査関係事項照会等に関する事。
- (ネ) 水道料金の未収及び未還付の年度末処理に関する事。
- (ノ) 宿日直者及び局日誌に関する事。
- (ハ) 水道料金・下水道等使用料納入通知書等の打ち出し及び発送に関する事。
- (ヒ) 工業用水道の使用水量の計量に関する事。
- (フ) その他業務に関する事。

#### イ 収納係

- (ア) 水道料金の徴収及び還付に関する事。
- (イ) 水道使用の移転精算に関する事。
- (ウ) 水道料金の滞納整理及び給水停止処理に関する事。
- (エ) 水道使用の開閉栓に関する事。
- (オ) 加入金等の収納に関する事。
- (カ) 米海兵隊岩国航空基地の使用水量の計量及び水道料金等の請求に関する事。
- (キ) 下水道等使用料の賦課に関する事。
- (ク) 水道料金・下水道等使用料の収納確認に関する事。
- (ケ) 水道不正使用の取締りに関する事。
- (コ) その他業務に関する事。

#### (3) 工務課

##### ア 管理係

- (ア) 課主管の文書の受発に関する事。
- (イ) 課主管の庶務及び予算の執行並びに決算に関する事。
- (ウ) 課専用の公印に関する事。
- (エ) 課主管の入札及び契約に関する事。
- (オ) 課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関する事。
- (カ) 課主管工事の受託費及び負担金に関する事。
- (キ) 課所管の器具備品及び車両の管理に関する事。
- (ク) 指定給水装置工事事業者に関する事。
- (ケ) 課主管の広報及び統計に関する事。
- (コ) 簡易水道統合に伴う負担金等に関する事。
- (サ) 水道メーターの管理に関する事。
- (シ) 水道メーターの流量検査に関する事。
- (ス) 水道メーターの購入、修理及び検収に関する事。
- (セ) 水道メーターの検定有効期間満了に伴う取替えに関する事。
- (ソ) 企業債に関する事。
- (タ) 課の主管事務に関する文書の整理及び保存に関する事。
- (チ) その他工務に関する事。

##### イ 給水係

- (ア) 給水管の調査、設計、施工及び監督に関する事。
- (イ) 工事に係る受託費及び負担金に関する事。
- (ウ) 給水に係る諸届の受付処理に関する事。
- (エ) 手数料、加入金、負担金等の調定及び還付に関する事。
- (オ) 給水装置の審査、指導及び検査に関する事。
- (カ) 工業用水道事業の(ア)から(オ)までに掲げる事務に関する事。
- (キ) 給水装置台帳に関する事。
- (ク) 水道メーターの取付けに関する事。
- (ケ) 指定給水装置工事事業者の指導及び監督に関する事。
- (コ) 給水に係る広報及び統計に関する事。
- (サ) 給水装置所有者の登録及び修正に関する事。
- (シ) 貯水槽水道の審査及び小規模貯水槽水道台帳に関する事。
- (ス) 小規模貯水槽水道設置者に対する管理の指導、助言及び勧告に関する事。
- (セ) 埋設物の立会いに関する事。
- (ソ) 水道不正使用の取締りに関する事。
- (タ) その他工務に関する事。

#### ウ 漏水対策室

- (ア) 送水管、配水管及び給水施設の維持管理に関する事。
- (イ) 送水管、配水管及び給水施設に係る修繕工事の設計、施工及び監督に関する事。
- (ウ) 送水管及び配水管の移設並びに受託工事に関する事。
- (エ) 埋設物の立会いに関する事。
- (オ) 漏水防止の計画及び調査に関する事。
- (カ) 指定給水装置工事事業者の指導及び監督に関する事。
- (キ) 工事に係る広報及び統計に関する事。
- (ク) 水道不正使用の取締りに関する事。
- (ケ) 工業用水道事業の(ア)から(ク)までに掲げる事務に関する事。
- (コ) 水道メーター設置場所の環境整備及び保全に関する事。
- (サ) 水道メーターの撤去、取付け及び止水栓修理に関する事。
- (シ) 水道メーターの搬入及び搬出に関する事。
- (ス) 局で購入した材料等の管理に関する事。
- (セ) 庁舎周りの整備等に対する工事の施工に関する事。
- (ソ) その他工務に関する事。

#### エ 玖西営業所

- (ア) 玖珂地区及び周東地区（以下「玖西地域」という。）の水質管理に関する事。
- (イ) 玖西地域の巡回及び環境整備に関する事。
- (ウ) 玖西営業所所管の器具備品及び車両の管理に関する事。
- (エ) 玖西営業所の物品等の購入、保管、修繕及び支出負担行為何書並びに検収に関する事。
- (オ) 玖西地域の送水管、配水管及び給水施設の維持管理に関する事。
- (カ) 玖西地域の送水管、配水管及び給水施設に係る修繕工事の設計、施工及び監督に関する事。
- (キ) 玖西地域の工事に係る広報及び統計に関する事。
- (ク) 玖西地域の管路の集計、調査及び整備に関する事。
- (ケ) 玖西地域の管路及び附属設備の管理図面の作成に関する事。
- (コ) 玖西地域の占用及び一時使用に関する事。
- (サ) 玖西地域の埋設物の立会いに関する事。
- (シ) 玖西地域の給水管の調査、設計、施工及び監督に関する事。
- (ス) 玖西地域の給水に係る諸届の受付処理に関する事。
- (セ) 玖西地域の手数料、加入金、負担金等の調定に関する事。
- (ソ) 玖西地域の給水装置の審査、指導及び検査に関する事。

- (タ) 玖西地域の給水台帳に関すること。
- (チ) 玖西地域の給水装置所有者の登録及び修正に関すること。
- (ツ) 玖西地域の水道メーターの撤去及び取付けに関すること。
- (テ) 玖西地域の水道メーターの検定有効期間満了に伴う取替えに関すること。
- (ト) 指定給水装置工事事業者の指導、監督及び更新手続に関すること。
- (ナ) 水道不正使用の取締りに関すること。
- (ニ) 水道メーター設置場所の環境整備及び保全に関すること。
- (ヌ) 河川の水質保全に関すること。
- (ネ) その他玖西地域の水道に関すること。

#### (4) 建設課

##### ア 管理係

- (ア) 課主管の文書の受発に関すること。
- (イ) 課主管の庶務及び予算の執行並びに決算に関すること。
- (ウ) 課専用の公印に関すること。
- (エ) 課主管の入札及び契約に関すること。
- (オ) 課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関すること。
- (カ) 課主管工事の受託費及び負担金に関すること。
- (キ) 課主管の用地買収及び補償に関すること。
- (ク) 課所管の器具備品及び車両の管理に関すること。
- (ケ) 課主管の広報及び統計に関すること。
- (コ) 国、県、市等から通知される工事、業務等に関すること。
- (サ) 課の主管事務に関する文書の整理及び保存に関すること。
- (シ) 管路敷及び用地の整理に伴う業務に関すること。
- (ス) 占用及び一時使用の整備に関すること。
- (セ) その他建設に関すること。

##### イ 管路耐震係

- (ア) 送水管及び配水管施設工事の設計、施工及び監督に関すること。
- (イ) 管路敷及び用地の整理に伴う工事に関すること。
- (ウ) 管路の集計、調査及び整備に関すること。
- (エ) 管路及び附属設備の管理図面の作成に関すること。
- (オ) 占用及び一時使用の整備に関すること。
- (カ) 材料及び備品の管理に関すること。
- (キ) 工事に係る広報及び統計に関すること。
- (ク) 施設に係る研究及び技術改善に関すること。
- (ケ) 積算システム及び水道情報管理システムに関すること。
- (コ) その他建設に関すること。

##### ウ 計画整備係

- (ア) 藤生長野バイパス工事に伴う整備計画の策定に関すること。
- (イ) 藤生長野バイパス工事に伴う工事の設計、施工及び監督に関すること。
- (ウ) 藤生長野バイパス工事に伴う用地取得に関すること。
- (エ) 錦見取水施設耐震化の設計、施工及び監督に関すること。
- (オ) 玖西地区の簡易水道設備計画に関すること。
- (カ) 送水管及び配水管施設工事の設計、施工及び監督に関すること。
- (キ) 各施設工事の設計、施工及び監督に関すること。
- (ク) 工事に係る広報及び統計に関すること。
- (ケ) 施設に係る研究及び技術改善に関すること。
- (コ) 補助事業の事務に関すること。
- (サ) 工業用水道施設及び配水管工事の設計、施工及び監督に関すること。

- (シ) 工業用水道の工事に係る広報及び統計に関すること。
- (ス) 工業用水道の施設に係る研究及び技術改善に関すること。
- (セ) その他工業用水道に関すること。
- (ソ) 水道施設台帳の整備に関すること。
- (タ) 各施設工事の計画の策定に関すること。
- (チ) その他事業計画及び工事計画の策定に関すること。
- (ツ) 送水管及び配水管路の更新に係る具体的な年度計画の策定に関すること。
- (テ) その他建設に関すること。

(5) 浄水課

ア 管理係

- (ア) 課主管の文書の受発に関すること。
- (イ) 課主管の庶務及び予算の執行並びに決算に関すること。
- (ウ) 課専用の公印に関すること。
- (エ) 課主管の入札及び契約に関すること。
- (オ) 課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関すること。
- (カ) 課所管の器具備品及び車両の管理に関すること。
- (キ) 課に属する予備部品等の保管に関すること。
- (ク) 課主管の広報及び統計に関すること。
- (ケ) 施設の電力量及び電力料金の統計に関すること。
- (コ) 既設高台団地引取事業に関すること。
- (サ) 安全衛生に関すること。
- (シ) 浄水施設の環境整備に関すること。
- (ス) 河川の水質保全に関すること。
- (セ) 課の主管事務に関する文書の整理及び保存に関すること。
- (ソ) 補助事業の事務及び企業債に関すること。
- (タ) 当直勤務に関すること。
- (チ) その他浄水に関すること。

イ 水質係

- (ア) 水質の検査に関すること。
- (イ) 塩素滅菌及び薬品処理の研究並びに指導に関すること。
- (ウ) 薬品の検収及び保管に関すること。
- (エ) 水質に係る広報及び統計に関すること。
- (オ) 水質試験年報、水質検査計画及び水安全計画に関すること。
- (カ) 水質の研究調査及び技術改善に関すること。
- (キ) 工業用水道の水質に関すること。
- (ク) 係に属する予備部品等の保管に関すること。
- (ケ) 他の地方公共団体からの水質検査の依頼に関すること。
- (コ) 河川の水質保全に関すること。
- (サ) 水道週間等の行事に関すること。
- (シ) その他浄水に関すること。

ウ 施設更新係

- (ア) 浄水施設の保守点検委託業務、修繕及び設計監督に関すること。
- (イ) 工事に係る広報及び統計に関すること。
- (ウ) 施設に係る研究及び技術改善に関すること。
- (エ) 係に属する予備部品等の保管に関すること。
- (オ) 水道施設台帳の整備及び運用に関すること。
- (カ) 玖北事業所に関すること。
- (キ) その他浄水に関すること。

## エ 施設維持係

- (ア) 浄水施設の運転、運転記録、維持管理及び日常点検整備に関する事。
- (イ) 排水処理施設の運営管理に関する事。
- (ウ) 水処理及び水質管理に関する事。
- (エ) 各浄水場の薬品の検収及び保管に関する事。
- (オ) 河川の水質保全に関する事。
- (カ) 玖北事業所に関する事。
- (キ) その他浄水に関する事。

## オ 玖北事業所

- (ア) 美和地区、本郷地区、美川地区及び錦地区（以下「玖北地域」という。）の浄水施設の運転、維持管理、保守点検業務委託、修繕、設計及び監督に関する事。
- (イ) 玖北地域の補助事業に係る工事に関する事。
- (ウ) 玖北地域の水質管理に関する事。
- (エ) 玖北地域の施設の巡回及び環境整備に関する事。
- (オ) 玖北事業所所管の器具備品及び車両の管理に関する事。
- (カ) 玖北事業所の物品等の購入、保管、修繕及び支出負担行為伺書並びに検収に関する事。
- (キ) 玖北地域の送水管、配水管及び給水施設の維持管理に関する事。
- (ク) 玖北地域の送水管、配水管及び給水施設に係る修繕工事の設計、施工並びに監督に関する事。
- (ケ) 玖北地域の工事に係る広報及び統計に関する事。
- (コ) 玖北地域の管路の集計、調査及び整備に関する事。
- (サ) 玖北地域の管路及び附属設備の管理図面の作成に関する事。
- (シ) 玖北地域の占用及び一時使用に関する事。
- (ス) 玖北地域の埋設物の立会いに関する事。
- (セ) 玖北地域の給水管の調査、設計、施工及び監督に関する事。
- (ソ) 玖北地域の給水に係る諸届の受付処理に関する事。
- (タ) 玖北地域の手数料、加入金、負担金等の調定に関する事。
- (チ) 玖北地域の給水装置の審査、指導及び検査に関する事。
- (ツ) 玖北地域の給水台帳に関する事。
- (テ) 玖北地域の給水装置所有者の登録及び修正に関する事。
- (ト) 玖北地域の水道メーターの撤去及び取付けに関する事。
- (ナ) 玖北地域の水道メーターの検定有効期間満了に伴う取替えに関する事。
- (ニ) 災害時における修繕工事費の調定、徴収及び還付に関する事。
- (ヌ) 指定給水装置工事事業者の指導、監督及び更新手続に関する事。
- (ネ) 水道不正使用の取締りに関する事。
- (ノ) 水道メーター設置場所の環境整備及び保全に関する事。
- (ハ) 河川の水質保全に関する事。
- (ヒ) その他玖北地域の水道に関する事。

## 4 防災関係

### (1) 防災関係物資等の備蓄状況 (令和7年3月31日現在)

項目	内容	保有数量	備考
車 両	給水車 (2,000ℓ)	2台	
	トラック	4台	
給 水 容 器	給水タンク (1,000ℓ)	5基	
	給水タンク (300ℓ)	8基	
	ポリ容器 (10・20ℓ)	95個	
	ポリ袋 (6ℓ)	4,629個	※日本水道協会支給分含む
機 材	応急給水栓	5基	
	発電機	9台	
	投光器	12個	
	鉄管切断機	2台	
	電動ねじ切機	4台	
	水中ポンプ等	18台	
飲 料 水	ペットボトル (500mℓ)	2,472本	

### (2) 給水車



岩国市水道局では、水道水を2,000ℓ運べる給水車を2台所有しています。東日本大震災や熊本地震の際にも応援給水に駆けつけました。

### (3) ポリ袋



災害発生時に備えて、6ℓのポリ袋も備蓄しています。キャップ付きで素早く水を汲むことができます。

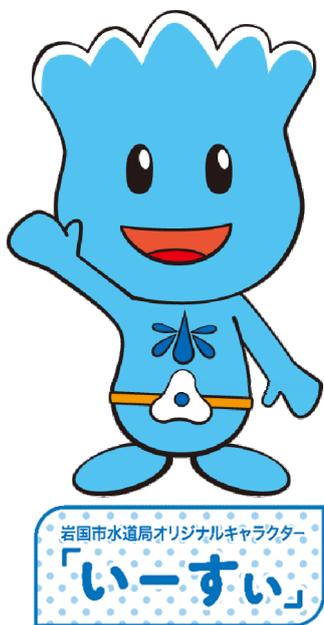
### (4) 災害備蓄用飲料水「大吟浄だいぎんじょうの水みず」



平成18年から、ペットボトル水 (500mℓ) を災害に備えての備蓄用やPR用として、製造し無料頒布してきました。岩国市の水道水が安全で安心して飲めるおいしい水であることをPRするとともに、直接蛇口の水を飲むことができる水道の歴史と文化を継承しつつ、水道水をおいしく飲んでもらうための啓発活動として、平成25年7月から一般販売をしています。令和2年11月にペットボトルラベルをリニューアルし、錦帯橋や岩国市の特産品のイラストを散りばめた、柔らかいタッチのデザインに仕上げました。

<商品名の由来> (平成16年商標登録)  
日本酒の大吟醸は有名で、厳選された材料で作られ、おいしい高級酒の代名詞となっていますが、「醸」を「浄」に替え、すみきった、きよらかな、高品質のおいしい水を表現しています。

<販売場所>  
岩国市役所売店、潮風公園みなとオアシスゆう、岩国錦帯橋空港など、市内数か所で販売しています。詳しくは、岩国市水道局ホームページ、または岩国市水道局総務課までお問い合わせください。



平成26年6月、岩国市水道局では、岩国の水道水が、安全で安心して飲めるおいしい水であることをPRするとともに、市民から親しまれる水道をめざす啓発活動の一環として、オリジナルキャラクターを制作しました。

キャラクターの図案は、市内デザイン業者4社からのサンプル図案を水道局選考委員会で選定し、制作委託業者（Mips・デザイン-岩国市麻里布町-）を決定後、最終図案を完成させました。からだは水のしずくを、頭は錦帯橋の五橋をイメージし、胸の模様は水の漢字がモチーフになっています。

キャラクターの愛称は、岩国市立中学校2年生を対象に募集し水道局選考委員会で選定し、647通の応募の中から東中学校の女子生徒の作品「いーすい」に決定しました。岩国の水道と良い水「いーすい」をイメージして命名されました。

## 令和6年度 岩国市水道事業年報

発行 令和8年1月  
岩国市水道局 総務課

〒740-0022 山口県岩国市山手町4-4-14  
電話 0827-22-3711  
FAX 0827-22-0822  
E-mail soumu.water@city.iwakuni.lg.jp  
ホームページ <http://www.city.iwakuni.lg.jp/site/water/>



